

水に関するアンケート報告書

(概 要 版)

平成 18 年 3 月

京都市上下水道局

まえがき

京都市上下水道局では、「京の水をあすへつなぐ」を合言葉に、市民に安心・安全で良質な水を安定的に届ける水道、大雨による浸水からまちを守るとともに、市民の快適で衛生的な生活を支え、水環境の保全に大切な役割を担う下水道の事業を進めている。

京都市の水道普及率は 99.9 パーセントに達しており、ほぼ 100 パーセントの給水を提供している。一方で、長引く不況を背景とした企業活動の低迷や大口使用者の地下水利用への転換等により、近年水需要の減少が続いている。さらに、環境保全活動の取組や節水機器の普及、節水意識の向上、地下水利用専用水道の増加等も、水需要の減少要因となっている。

水需要の減少は、そのまま水道料金及び下水道使用料の収入減少に繋がり、財政収支に大きな影響を及ぼす。また、今後、多大な経費を要する老朽化した浄水場や下水処理施設等の改築・更新に際し、水需要の動向が今後の施設規模のあり方を左右することとなり、事業経営上の重要な検討課題となっている。

これらの諸問題を踏まえ、上下水道事業経営の観点から水需要減少の要因を分析するとともに、ペットボトル飲料水や浄水器の普及など、多様化している水に関する市民の意識や意見を把握するため、市民に対する「水に関するアンケート」調査を実施した。アンケートへの回答を集計・分析し、市民の家庭での水使用行動、水使用意識、上下水道事業に対する要望等を把握することとした。

アンケート調査は、局内に設置した「水需要実態調査ワーキンググループ」により、アンケート票の質問項目、回答方式及び回答選択肢について検討した。アンケート票の集計及び分析は、㈱日水コンに委託し、実施した。

これまで、水需要実態調査としては、昭和 54 年度に「アンケートによる水需要実態調査」を行い、京都市の全市・全業態を対象として水使用に関連した意識及び水需要構造について詳細に分析するとともに、水道行政の在り方及び将来の水政策について検討してきた。同種の調査としては、実に 26 年振りとなる。

今回の調査では、従来から行ってきた水道料金調定マスターを用いた調査対象のサンプリングは実施せず、京都市の住民基本台帳データ及び外国人登録データを用いて調査対象を無作為抽出することで、個人情報保護に配慮することとした。そのため、水使用行動、水使用意識、事業に対する要望といった内容の設問を工夫し、現在の京都市民の水道水に対する意識を、十分に把握することができる内容となるように努めた。

調査結果は、今後もより良い上下水道サービスを提供していくための大切な情報として活用していく。京都市の上下水道事業に、明るい将来展望を開いていく際の一助となれば幸いである。

目 次

まえがき

1．業務の目的と内容.....	1
1 - 1．目的	1
1 - 2．内容	1
2．「水に関するアンケート」の概要	4
3．集計結果	9
3 - 1．水使用の回数について.....	9
3 - 2．使用水量の増減について.....	20
3 - 3．料金・使用料の状況について	23
3 - 4．節水について.....	25
3 - 5．節水する理由について.....	28
3 - 6．節水方法について	29
3 - 7．節水機器の種類について.....	34
3 - 8．節水しない理由について.....	35
3 - 9．今後利用したい節水機器について.....	36
3 - 10．浄水器の使用について.....	37
3 - 11．飲み水の種類について.....	39
3 - 12．京都市の水道水の味について	44
3 - 13．水道水の気になることについて.....	48
3 - 14．今後の水道事業への期待について.....	60
3 - 15．下水道の気になることについて.....	65
3 - 16．下水道施策認知度について	69
3 - 17．料金・使用料の水準について	71
3 - 18．上下水道の知りたい情報について.....	74
3 - 19．局のホームページについて	76
3 - 20．自由意見.....	77
3 - 21．性別	79
3 - 22．年齢	80
3 - 23．行政区	81
3 - 24．家族人数.....	82
3 - 25．家族構成.....	83
3 - 26．家事従事者数	84
3 - 27．居住年数.....	85
3 - 28．住居形態.....	86
3 - 29．水の用途.....	87
3 - 30．給水方式.....	88

1．業務の目的と内容

1 - 1．目的

本業務では、水需要減少の要因の分析や、ペットボトル飲料水や浄水器の普及など、多様化している水に関する市民の意識や意見を把握することを目的として、市民に対する「水に関するアンケート」を実施した。アンケートの回答を入力、集計し、分析することで、市民の家庭での水使用行動、水使用意識、上下水道事業に対する要望等を把握することとした。

1 - 2．内容

本業務の内容は、下記 4 項目のとおりとした。

- (1)アンケートの実施
- (2)回答の入力、集計及び分析方法の検討
- (3)回答の入力及びチェック
- (4)集計及び分析
- (5)報告書作成

以下、各項目について業務内容を概説する。

(1)アンケートの実施

ア．アンケート票の設計

局内の「水需要実態調査ワーキンググループ」により、アンケート票の質問項目、回答方式及び回答選択肢について検討し、アンケート票を作成した。

イ．アンケートの配布、回収

アンケート調査は、京都市内に在住する男女 5,000 人を対象に実施した。アンケートは、郵便調査法により配布、回収した。

(2)回答の入力、集計及び分析方法の検討

ア．回答の入力方法

水需要実態調査アンケート（「水に関するアンケート」）は、資料 1 に示すように、30 の質問項目から構成しており、それぞれの択一回答、複数回答などとなっている。

回答は、質問項目ごとの集計及び 2 項目間のクロス集計が行いやすいよう、以下の要領で入力することとした。

MS-Excel を使用し、1 シートに全回答データを入力した。

各サンプルに通し番号を付与し、これをサンプル番号とした。

各サンプルのデータは、最左列にサンプル番号を入力し、以降 122 列を使用して

回答データを入力するものとし、1 サンプルのデータを 1 行に入力した。なお、自由意見は、回答のあったデータのみをサンプル番号とともに別途入力した。各回答は以下の 5 パターンに区分し、質問項目ごとに該当する入力方法により入力した。

- A. 単一選択設問（回答選択肢の該当する番号を入力）
- B. 複数回答選択設問（該当するカテゴリーに回答があった場合「1」を入力）
- C. 数値記入.....料金、使用水量
- D. 「その他」項目に回答があった場合「1」を入力
- E. 理由またはその他の内容記述(文字)

イ．集計，分析方法

単純集計，クロス集計，水使用影響要因と水使用量の関連分析及び原単位構造式の作成は、(4)に示す方法により実施した。

なお，集計，分析は，MS-Excel の関数（データベース関数等）を用い，行った。

(3)回答の入力及びチェック

ア．サンプル番号の付与

回答用紙の表紙の右上に通し番号を付与した。この番号をサンプル番号とした。

イ．データ入力

(2)で定めた回答入力フォーマットに従い，回答データを入力した。

なお，使用水量は，問 3 で水道料金を回答している場合，料金が最も近い使用水量を求めることとした。

ウ．データの整合性のチェック

以下の事項に該当するデータを抽出し，整合が図れないデータ及びサンプル番号を抽出した。これらについては，原入力データ（一次データ）から除外し，修正後のデータを二次データとして保存した。

単一選択設問への複数回答

回答不要設問への回答（例えば 問 4 で「節水していない」を回答→問 5 に回答）
相反する回答への同時回答（例えば 問 2 で「増えたもの」「減ったもの」両方に“洗濯”を回答）

人数の不整合（例えば 問 24 で家族人数を「3 人以上」と回答&問 25 で家族構成を「夫婦のみ」と回答，問 24 で家族人数を「2 人」と回答&問 26 で家事従事者数を「3 人以上」と回答）

原単位の異常値（例えば 原単位が 2,000 円/人・日など異常に大きな値を示す回答）

(4)集計及び分析

ア．母集団の決定

(3)でデータチェックの上作成した二次データから，イ．～エ．の集計，分析を行うデータ群を決定した。

- 単純集計用母集団：未回答以外の全データを対象とした。
- クロス集計用母集団：クロス集計を行う 2 項目について，両項目とも回答があるデータを対象とした。

イ．単純集計

設問項目ごとに単純集計を行い，度数分布表及びヒストグラム，円グラフ等を作成した。

自由意見は，各回答からキーワードを抽出し，キーワードごとに分類し，一覧表を作成した。

ウ．主要項目間のクロス集計

水需要者の属性（家族数，家族形態，居住地，生活構造等）の各項目と水使用影響要因の各項目について，2 項目間のクロス集計を行い，度数分布表及び帯グラフ等を作成した。

(5)報告書作成

(4)での集計・分析結果をとりまとめ，報告書を作成した。

２．「水に関するアンケート」の概要

(1)アンケート票の設計

本アンケートでは、水使用者の水使用行動、水使用意識及び水道事業、下水道事業に対する要望等を把握することを目的とし、表 2.1.1 の 30 の質問によりアンケート票を作成することとした。

各質問の回答方式は、基本的には回答肢を選択するものとし、質問によっては複数回答を可とした。設定した回答選択肢及び回答方法を表 2.1.2 にまとめる。

作成したアンケート票は、資料 1 に示す。

表 2.1.1 アンケート票の質問項目

問		問	
問1	水使用回数	問16	下水道施策の認知度
問2	水量増減	問17	水道料金・下水道使用料
問3	水道料金	問18	知りたい情報
問4	節水	問19	上下水道局HP
問5	節水理由	問20	自由意見
問6	節水方法	問21	性別
問7	節水機器の種類	問22	年齢
問8	非節水理由	問23	行政区
問9	今後の節水機器	問24	家族人数
問10	浄水器使用	問25	家族構成
問11	飲み水の種類	問26	家事従事者数
問12	京都市の水の味	問27	居住年数
問13	水道水の気になること	問28	住居形態
問14	今後の水道事業への期待	問29	水の用途
問15	下水道気になること	問30	給水方式

表 2.1.2(1) 水に関するアンケートの質問項目と回答方式，回答選択肢

問	項目	回答方式	回答選択肢	備考
問1 水使用回数	ア 洗濯	択一	1 0回 2 1～3回 3 4～6回 4 7回以上	
	イ 風呂	択一	1 0回 2 1～3回 3 4～6回 4 7回以上	
	ウ シャワー	択一	1 0回 2 1～3回 3 4～6回 4 7回以上	
	エ 炊事	択一	1 0回 2 1回 3 2回 4 3回以上	
	オ 洗車	択一	1 0回 2 1～2回 3 3～4回 4 5回以上	
	カ 散水	択一	1 0回 2 1～3回 3 4～6回 4 7回以上	
問2 水量増減	1 増えたもの	複数(全て)	ア 洗濯 イ 風呂 ウ シャワー エ 炊事 オ 洗車 カ 散水	理由記述
	2 減ったもの	複数(全て)	ア 洗濯 イ 風呂 ウ シャワー エ 炊事 オ 洗車 カ 散水	理由記述
	3 増減なし			
問3 水道料金	1 水道料金 使用水量	数値記入 数値記入		円/2箇月 m ³ /2箇月
	2 わからない			
問4 節水		択一	1 している 2 していない	→問8へ
問5 節水理由		択一	1 節約 2 環境配慮 3 なんとなく 4 その他	記述
問6 節水方法		複数(全て)	1 節水機器 2 風呂水2日以上使用 3 風呂水再利用 4 シャワーこまめに止める 5 歯磨き蛇口止める 6 食器溜め洗い 7 無洗米 8 米とぎ汁を植木に 9 井戸水利用 10 雨水利用 11 その他	→問7へ →問9へ →問9へ →問9へ →問9へ →問9へ →問9へ →問9へ →問9へ →問9へ 記述
問7 節水機器の種類		複数(全て)	1 食洗機 2 24時間風呂 3 節水型洗濯機 4 節水型シャワー 5 節水型トイレ 6 節水型蛇口 7 雨水貯留施設 8 その他	記述
問8 非節水理由		択一	1 衛生的な生活のため 2 水道料金気にならない 3 手間がかかる 4 なんとなく 5 その他	記述

表 2.1.2(2) 水に関するアンケートの質問項目と回答方式，回答選択肢

問	項目	回答方式	回答選択肢	備考
問9 今後の節水機器		複数(全て)	1 食洗機 2 24時間風呂 3 節水型洗濯機 4 節水型シャワー 5 節水型トイレ 6 節水型蛇口 7 雨水貯留施設 8 特にない 9 その他	記述
問10 浄水器使用		択一	1 使用している 2 使用していない	
問11 飲み水の種類		複数(全て)	1 水道水(そのまま) 2 水道水(煮沸後) 3 浄水器 4 ボトルドウォーター 5 井戸水・湧水 6 その他	記述
問12 京都市の水の味		択一	1 おいしい 2 ややおいしい 3 普通 4 あまりおいしくない 5 おいしくない 6 わからない	
問13 水道水の気になること	ア カルキ臭	択一	1 気になる 2 やや気になる 3 あまり気にならない 4 気にならない	
	イ カビ臭・生ぐさ臭	択一	1 気になる 2 やや気になる 3 あまり気にならない 4 気にならない	
	ウ さび・赤水	択一	1 気になる 2 やや気になる 3 あまり気にならない 4 気にならない	
	エ 鉛製給水管	択一	1 気になる 2 やや気になる 3 あまり気にならない 4 気にならない	
	オ 受水タンク	択一	1 気になる 2 やや気になる 3 あまり気にならない 4 気にならない	
	カ 琵琶湖の水質	択一	1 気になる 2 やや気になる 3 あまり気にならない 4 気にならない	
	キ その他	記述		記述
問14 今後の水道事業への期待		複数(全て)	1 おいしい水道水 2 鉛製給水管取替え 3 受水タンク管理 4 施設更新→安定供給 5 地震時の水道水確保 6 その他	記述
問15 下水道気になること		複数(全て)	1 浸水 2 市内河川水質 3 淀川・大阪湾の水質 4 マンホールなどの臭い 5 下水道管陥没など 6 雨水有効利用 7 気になることはない 8 その他	記述
問16 下水道施策の認知度		複数(全て)	1 浸水対策 2 合流式下水道の改善 3 下水の高度処理 4 下水道の維持管理 5 施設の改築・更新、耐震性向上 6 雨水貯留・浸透施設の設置促進	

表 2.1.2(3) 水に関するアンケートの質問項目と回答方式，回答選択肢

問	項目	回答方式	回答選択肢	備考
問17 水道料金・下水道使用料		択一	1 高い 2 やや高い 3 適正 4 やや安い 5 安い 6 わからない	
問18 知りたい情報		複数(全て)	1 水質や臭い 2 おいしい水の飲み方 3 上下水道事業の財政 4 工事や断水のお知らせ 5 水に関するイベント情報 6 特にない 7 その他	記述
問19 上下水道局HP		択一	1 時々見ている 2 見たことがある 3 見たことがない(インターネット利用可) 4 見たことがない(インターネット利用不可) 5 よく知らない	
問20 自由意見		記述		
問21 性別		択一	1 男性 2 女性	
問22 年齢		択一	1 19歳以下 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代 5 50歳代 6 60歳代 7 70歳以上	
問23 行政区		択一	1 北区 2 上京区 3 左京区 4 中京区 5 東山区 6 山科区 7 下京区 8 南区 9 右京区 10 西京区 11 伏見区	
問24 家族人数		択一	1 1人 2 2人 3 3人 4 4人 5 5人 6 6人以上	
問25 家族構成		択一	1 単身 2 夫婦のみ 3 親と子 4 親と子と孫 5 その他	記述
問26 家事従事者数		択一	1 1人 2 2人 3 3人以上	
問27 居住年数		択一	1 1年未満 2 1年以上5年未満 3 5年以上10年未満 4 10年以上	
問28 住居形態		択一	1 一戸建て 2 分譲マンション 3 賃貸アパート・マンション 4 公営住宅 5 社宅・寮 6 その他	記述
問29 水の用途		択一	1 家事用のみ 2 家事と事務所・店舗兼用 3 その他	記述
問30 給水方式		択一	1 直結給水 2 受水タンク方式 3 わからない	

(2) アンケート対象者及びサンプリング

抽出母体

- ・平成 17 年 11 月 1 日現在，京都市に住民登録している者のうち，住所が京都市の水道事業給水区域内及び下水道整備区域内にある者
- ・年齢条件：20 歳以上（昭和 60 年 11 月 2 日生以前）

抽出件数

- ・総件数：5,000 件

抽出方法

- ・抽出母体について，住民基本台帳データ（約 142 万件）及び外国人登録データ（約 9 万件）を使用して無作為抽出

(3) 調査時期

平成 17 年 12 月 1 日～平成 18 年 1 月 4 日

(4) 配布回収方法

郵便調査法（郵送配布，郵送回収）

(5) 回収数

抽出件数 5,000 件に対し，郵便戻り数等を差し引いた実送付数は 4,374 件となった。回収数は 1,989 件であり，回収率は 45.5%であった。

表 2.1.3 回収数，回収率等

項目		配布数等
抽出数(送付数)	A	5,000
郵便戻り数等	B	626
実送付数	$C=A-B$	4,374
総回収数	D	1,989
回収率	$E=D \div C$	45.5%

3．集計結果

本章では，設問ごとに単純集計結果を取りまとめた。また，一部の設問については，関連する設問とのクロス集計を行った。

3 - 1．水使用の回数について

問1 ご家庭での，最近の水道水の使用状況について，それぞれ1つずつお選びください。

- (ア)洗濯回数(1週間に) 1．0回 2．1～3回 3．4～6回 4．7回以上
 (イ)風呂回数(1週間に) 1．0回 2．1～3回 3．4～6回 4．7回以上
 (ウ)シャワー(1週間に) 1．0回 2．1～3回 3．4～6回 4．7回以上
 (エ)炊事回数(1日に) 1．0回 2．1回 3．2回 4．3回以上
 (オ)洗車回数(1箇月に) 1．0回 2．1～2回 3．3～4回 4．5回以上
 (カ)散水回数(1週間に) 1．0回 2．1～3回 3．4～6回 4．7回以上

(1)用途ごとの回数

(ア)洗濯回数(1週間に)

- ・7回以上の回答が50.0%と最も多く，1日1回以上洗濯している回答者が半数である。

表 3.1.1 洗濯回数

		[択一回答]	
回答	回答数	比率	
1 0回	15	0.8%	
2 1～3回	445	23.1%	
3 4～6回	505	26.2%	
4 7回以上	964	50.0%	
回答総数	1,929		
NA(無回答)	60		

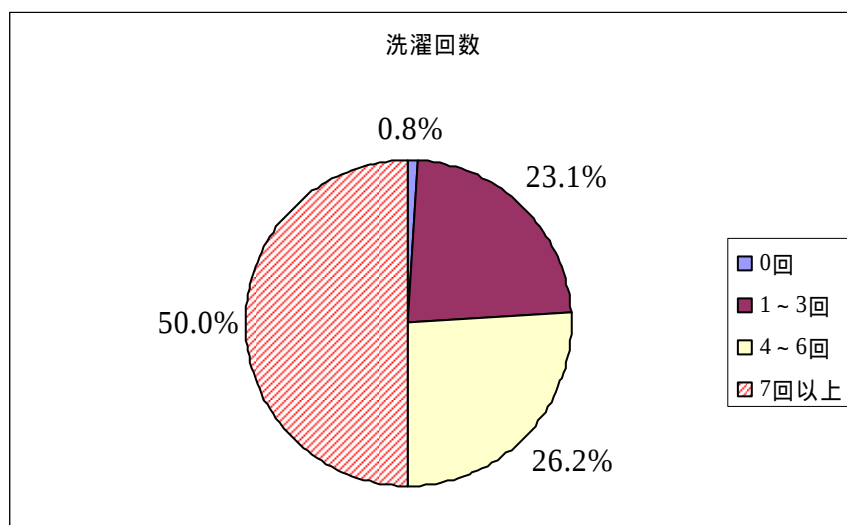


図 3.1.1 洗濯回数

(イ) 風呂回数 (1週間に)

- ・7回以上の回答が53.8%と最も多く、毎日入浴している回答者が過半数である。

表 3.1.2 風呂回数

【択一回答】		
回答	回答数	比率
1 0回	76	4.0%
2 1～3回	287	15.1%
3 4～6回	517	27.2%
4 7回以上	1,024	53.8%
回答総数	1,904	
NA(無回答)	85	

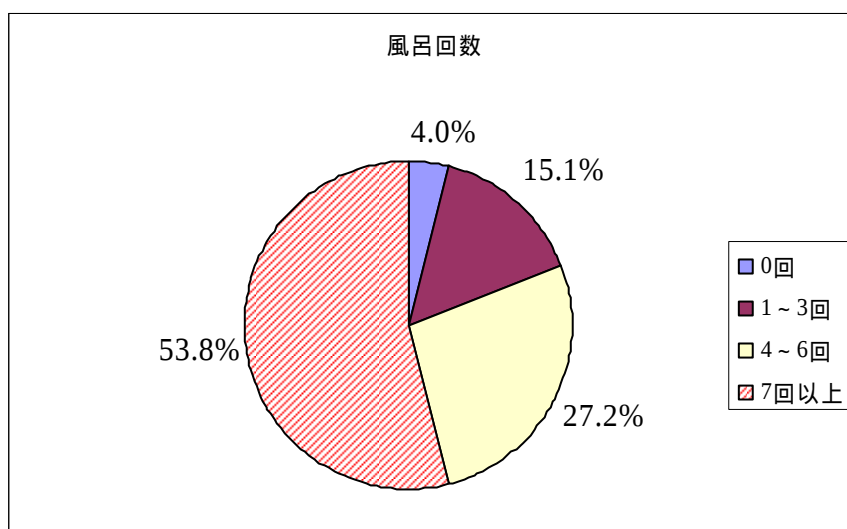


図 3.1.2 風呂回数

(ウ) シャワー (1週間に)

- ・シャワー回数は、7回以上の回答が41.3と最も多いが、一方で0回が21.7%、1～3回が20.7%とシャワーをあまり利用しない回答も多い。
- ・風呂回数とのクロス集計 (表 3.1.4) を見ると、風呂回数・シャワー回数とも7回以上が539件と最も多い。これは入浴時にシャワーを利用することによって考えられる。
- ・また、風呂回数0回の回答者の中ではシャワー7回以上が45.2%を占め、シャワー回数0回の回答者の中では風呂回数7回以上52.5%を占めている。これらの回答者は風呂かシャワーか一方のみを使用していると思われる。

表 3.1.3 シャワー回数

[択一回答]

回答	回答数	比率
1 0回	379	21.7%
2 1～3回	362	20.7%
3 4～6回	285	16.3%
4 7回以上	723	41.3%
回答総数	1,749	
NA(無回答)	240	

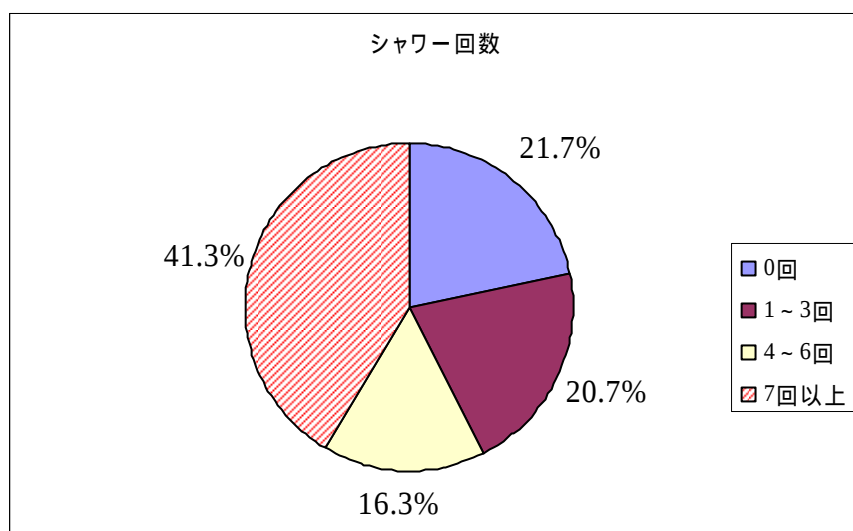


図 3.1.3 シャワー回数

表 3.1.4 風呂回数とシャワー回数のクロス集計

項目		風呂回数(回/週)				
		0回	1～3回	4～6回	7回以上	計
シャワー回数 (回/週)	0回	28	39	113	199	379
		38.4%	15.7%	24.5%	21.1%	22.0%
		7.4%	10.3%	29.8%	52.5%	100.0%
	1～3回	8	95	131	123	357
		11.0%	38.2%	28.4%	13.1%	20.7%
		2.2%	26.6%	36.7%	34.5%	100.0%
	4～6回	4	48	144	81	277
		5.5%	19.3%	31.2%	8.6%	16.0%
		1.4%	17.3%	52.0%	29.2%	100.0%
	7回以上	33	67	74	539	713
		45.2%	26.9%	16.0%	57.2%	41.3%
		4.6%	9.4%	10.4%	75.6%	100.0%
	計	73	249	462	942	1,726
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		4.2%	14.4%	26.8%	54.6%	100.0%

上段: サンプル数

中段: 縦計に対する構成比

下段: 横計に対する構成比

(エ) 炊事回数 (1 日に)

- ・炊事回数は 3 回以上が 66.5%であり , これに 2 回 24.5%を加えると 91.0%となる。
- ・これにより本アンケートの回答者は , 自宅でほぼ毎食炊事をしている割合が高いといえる。

表 3.1.5 炊事回数

		【択一回答】	
回答		回答数	比率
1	0回	23	1.2%
2	1回	149	7.8%
3	2回	469	24.5%
4	3回以上	1,273	66.5%
回答総数		1,914	
NA(無回答)		75	

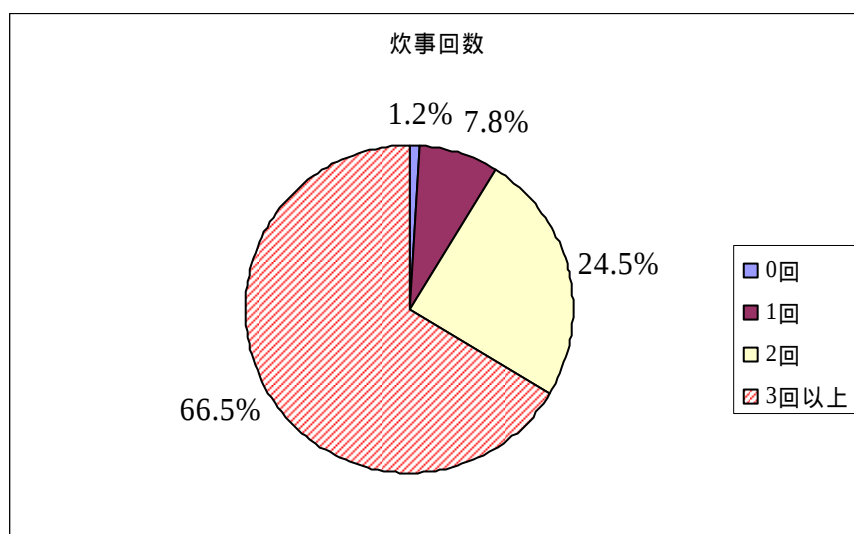


図 3.1.4 炊事回数

(オ) 洗車回数 (1 箇月に)

- ・ 洗車回数は 0 回が 70.5%と最も多く，自宅での洗車割合は少ない。
- ・ 洗車回数が 1 回以上の回答の中では，1～2 回が 26.5%である。

表 3.1.6 洗車回数

[択一回答]		
回答	回答数	比率
1 0回	1,222	70.5%
2 1～2回	459	26.5%
3 3～4回	37	2.1%
4 5回以上	15	0.9%
回答総数	1,733	
NA(無回答)	256	

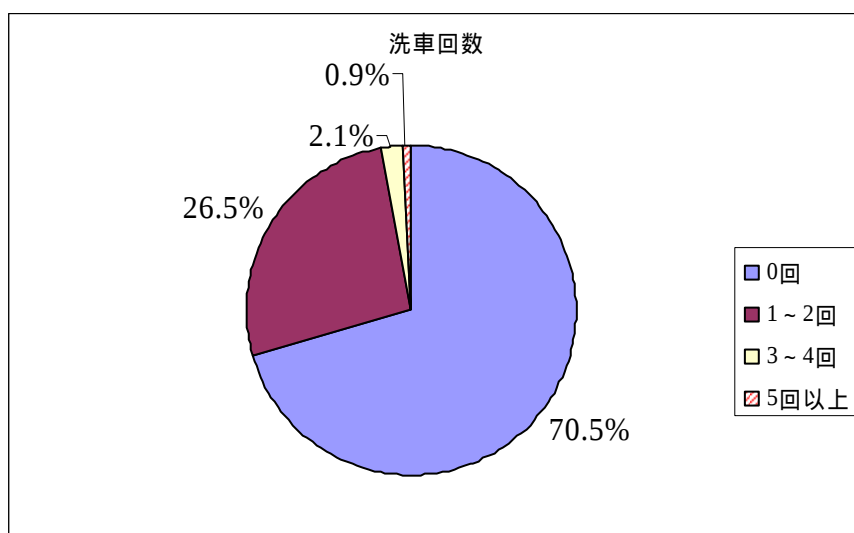


図 3.1.5 洗車回数

(カ) 散水回数 (1週間に)

- ・ 散水回数は0回が41.4%と最も多く、これに1～3回が37.8%で次いでいる。
- ・ 一方、7回以上(毎日)散水する回答者も7.1%となっている。

表 3.1.7 散水回数

		【択一回答】	
回答	回答数	比率	
1 0回	751	41.4%	
2 1～3回	685	37.8%	
3 4～6回	250	13.8%	
4 7回以上	128	7.1%	
回答総数	1,814		
NA(無回答)	175		

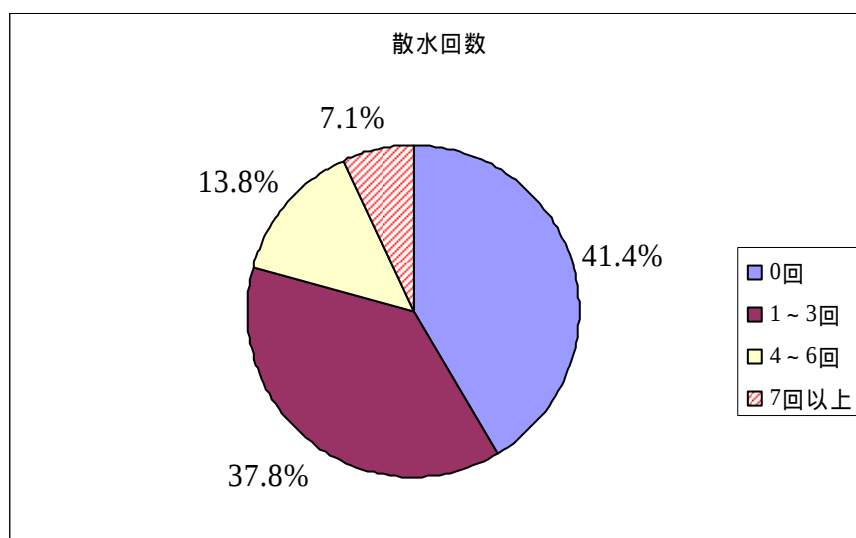


図 3.1.6 散水回数

(2)水使用回数と水量増減の関係

- ・各用途とも，使用回数が多い回答者の方が同用途の水使用量が「増えた」と回答している。

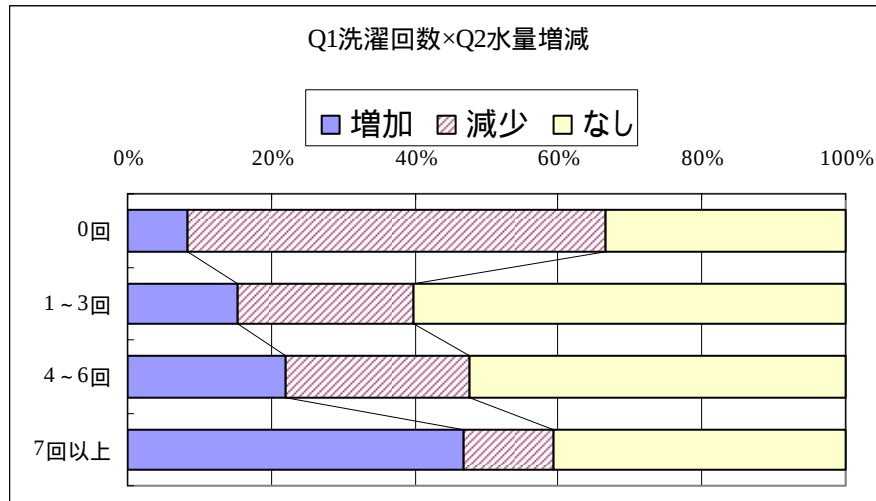


図 3.1.7 水使用回数と水量増減の関係（洗濯）

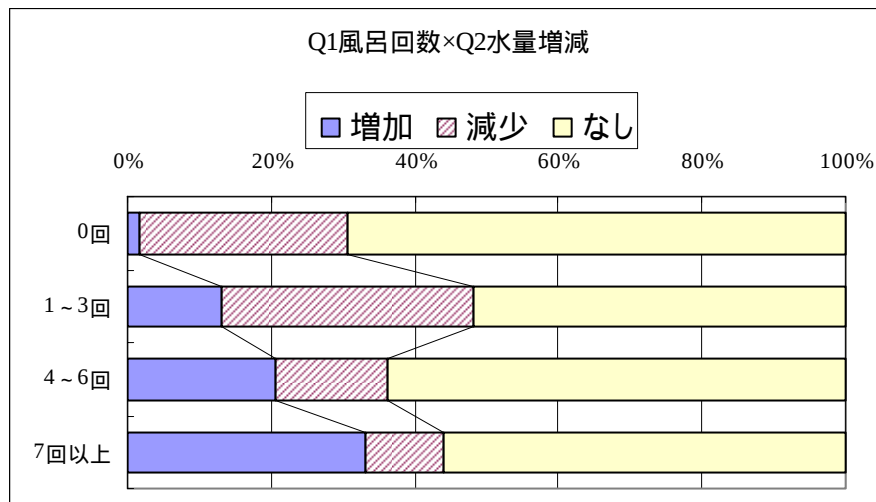


図 3.1.8 水使用回数と水量増減の関係（風呂）

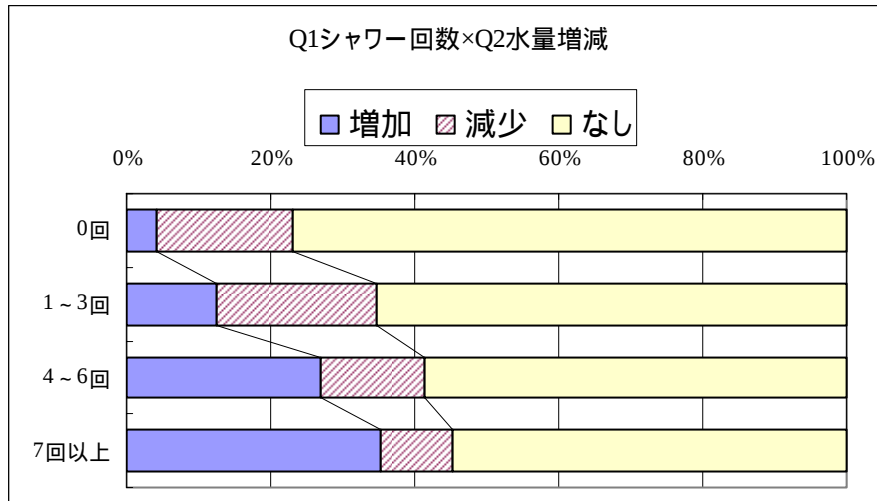


図 3.1.9 水使用回数と水量増減の関係（シャワー）

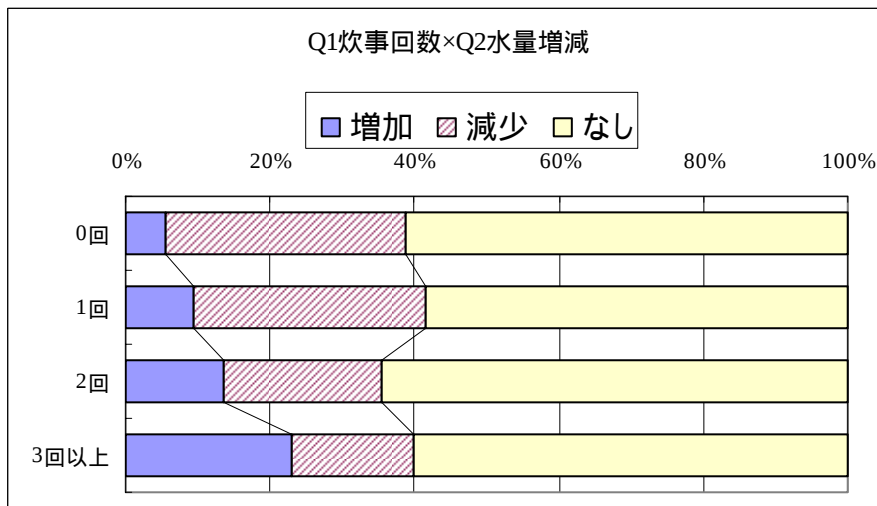


図 3.1.10 水使用回数と水量増減の関係（炊事）

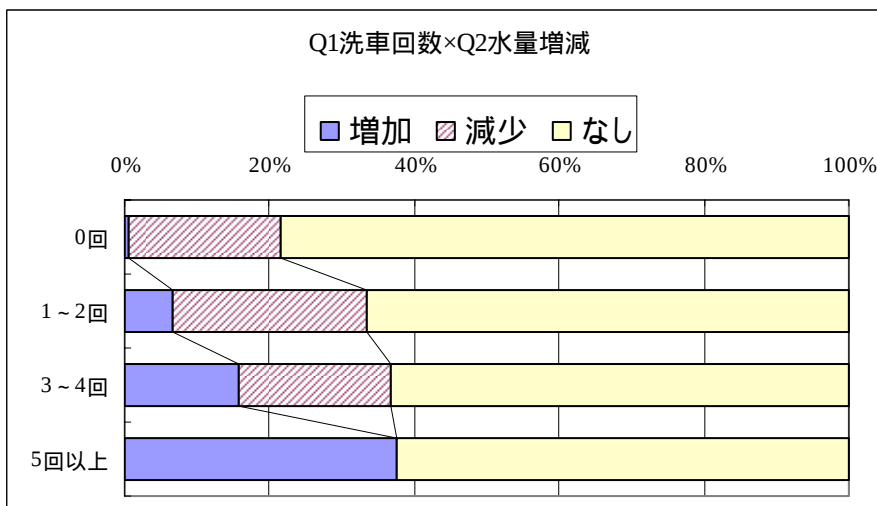


図 3.1.11 水使用回数と水量増減の関係（洗車）

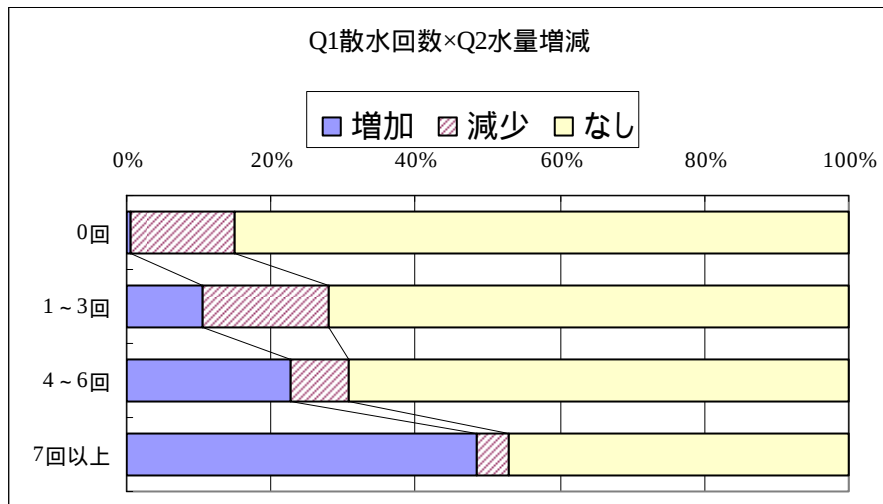


図 3.1.12 水使用回数と水量増減の関係（散水）

(3)用途ごとの回数と家族構成

- ・「洗濯」は、「単身」は1~3回が多く、「親と子」「親と子と孫」は7回以上が多い。「夫婦のみ」は1~3回、4~6回、7回ともほぼ同程度である。
- ・「風呂」「炊事」は、「単身」以外の家族構成において、回数が多くなるほど回答数が多くなる傾向がある。
- ・「シャワー」は、「風呂」のように明確な傾向は見られないが、「親と子」「親と子と孫」は7回以上が多い。
- ・「洗車」「散水」については、家族構成との関連は見られない。

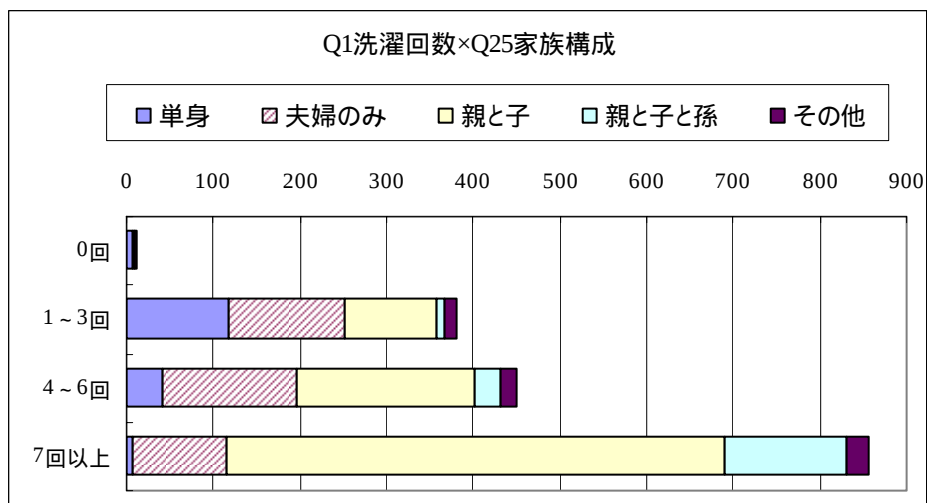


図 3.1.13 水使用回数と家族構成の関係（洗濯）

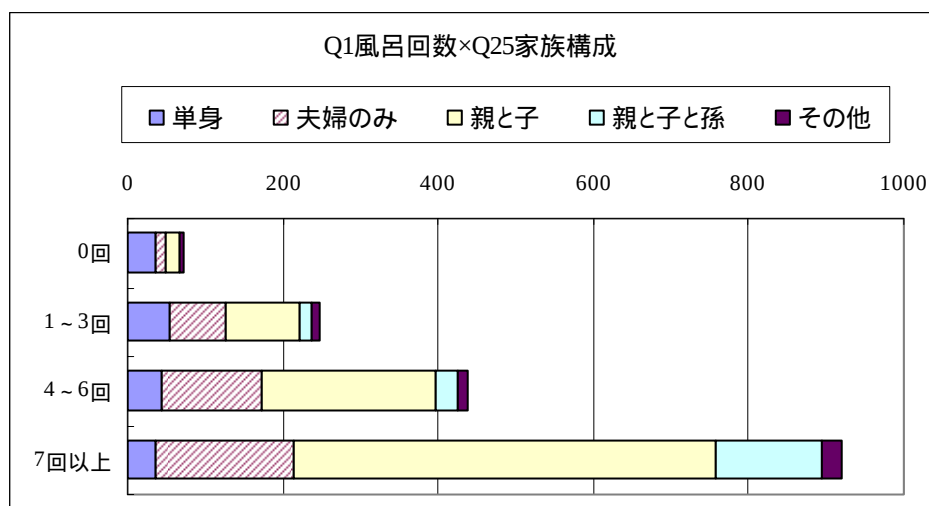


図 3.1.14 水使用回数と家族構成の関係（風呂）

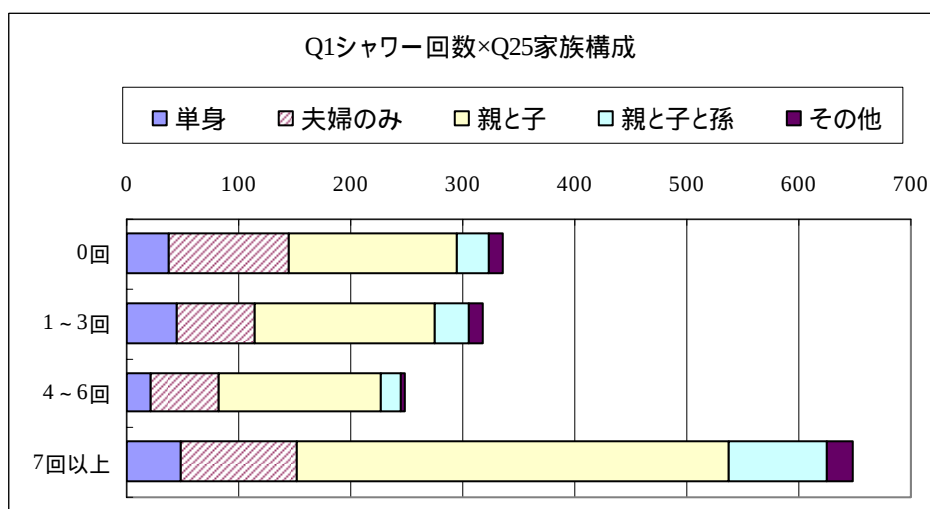


図 3.1.15 水使用回数と家族構成の関係（シャワー）

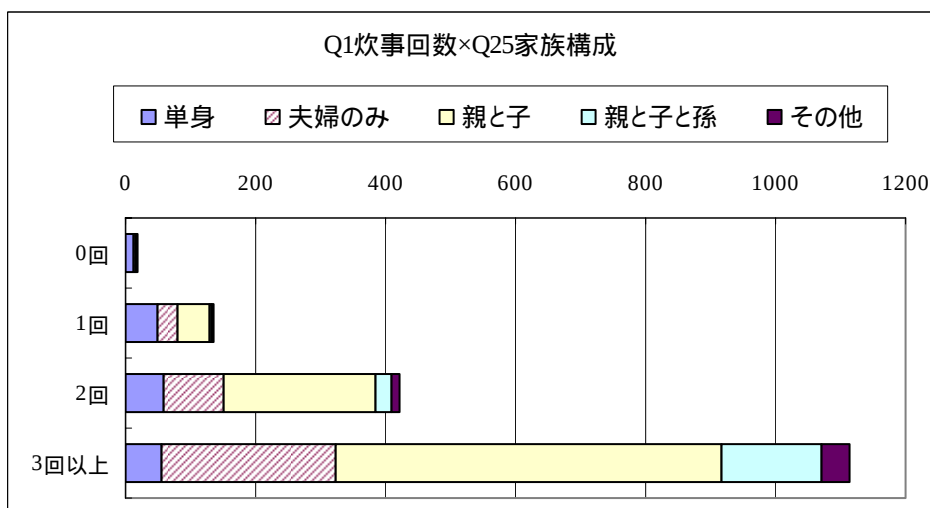


図 3.1.16 水使用回数と家族構成の関係（炊事）

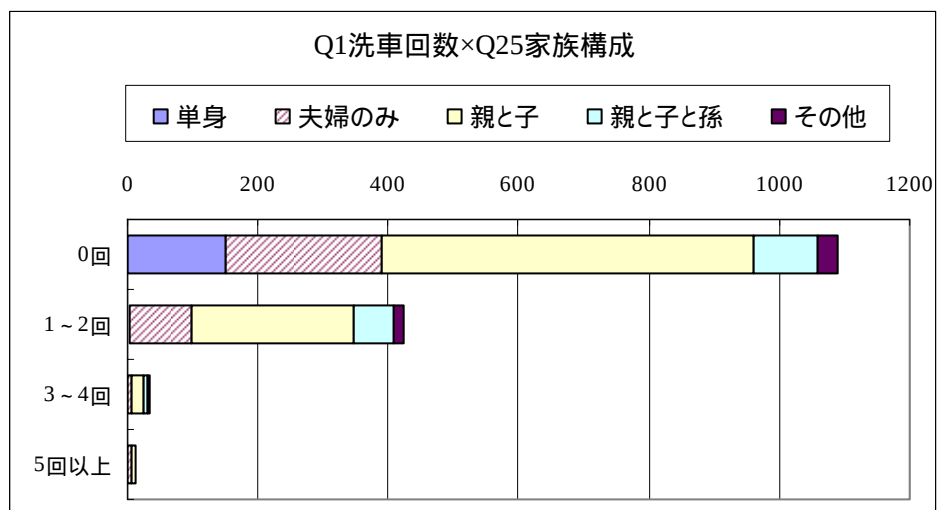


図 3.1.17 水使用回数と家族構成の関係（洗車）

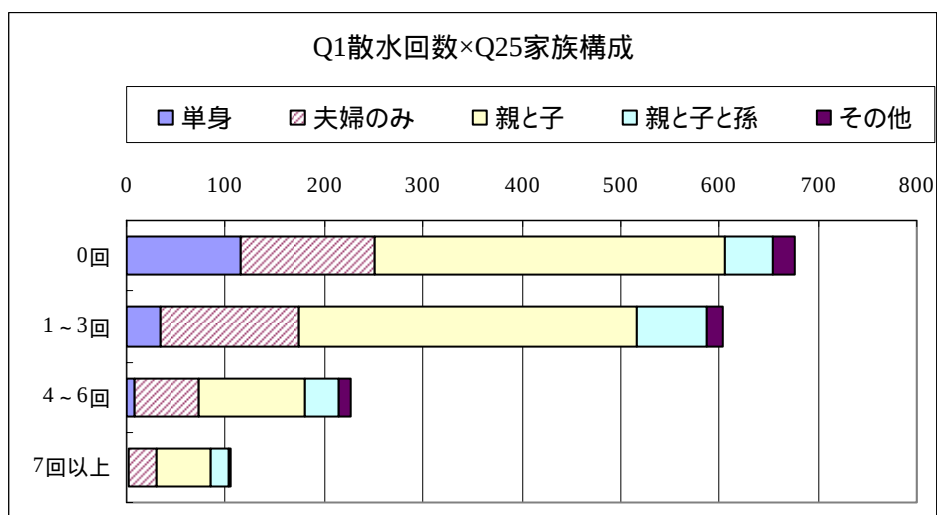


図 3.1.18 水使用回数と家族構成の関係（散水）

3 - 2 . 使用水量の増減について

問 2 問 1 の項目の中で，以前（この 5 年間）と比べて，使用される水道水の量が増えたもの，減ったものがありますか？当てはまるものをすべてお選びください。
理由もご記入ください。

- 1 . 増えたもの（(ア)洗濯 (イ)風呂 (ウ)シャワー (エ)炊事 (オ)洗車 (カ)散水）
（増えた理由）
- 2 . 減ったもの（(ア)洗濯 (イ)風呂 (ウ)シャワー (エ)炊事 (オ)洗車 (カ)散水）
（減った理由）
- 3 . 増減なし

(1)用途別増減件数

- ・ 使用水量の増減については，回答肢 1 . ～ 3 . のいずれかに回答があった件数が 1,175 件であり，このうちいずれかの用途の水使用量が増加したとの回答が 804 件（68.4%），減ったとの回答が 740 件（63.0%），増減なしが 732 件（62.3%）であった。「増加した」「減った」に回答し，かつ「増減なし」にも回答した件数は 17 件であった。
- ・ 洗濯については「増えた」が 43.0%に対して「減った」が 25.0%であり，増えた用途，減った用途の中でそれぞれ最も多い。
- ・ これに風呂，シャワー，炊事，散水は「増えた」と「減った」が比較的同程度である。
- ・ 洗車については，「増えた」2.1%に対し「減った」が 18.1%であり，問 1（オ）の回答のように自宅で洗車をしない回答者が多いことと対応している。

表 3.2.1 水使用量が増えた用途と減った用途

【複数回答】

回答	増えた用途		減った用途	
	回答数	比率	回答数	比率
(ア) 洗濯	505	43.0%	294	25.0%
(イ) 風呂	310	26.4%	214	18.2%
(ウ) シャワー	253	21.5%	176	15.0%
(エ) 炊事	234	19.9%	238	20.3%
(オ) 洗車	25	2.1%	213	18.1%
(カ) 散水	109	9.3%	131	11.1%
回答総数	1,175		1,175	

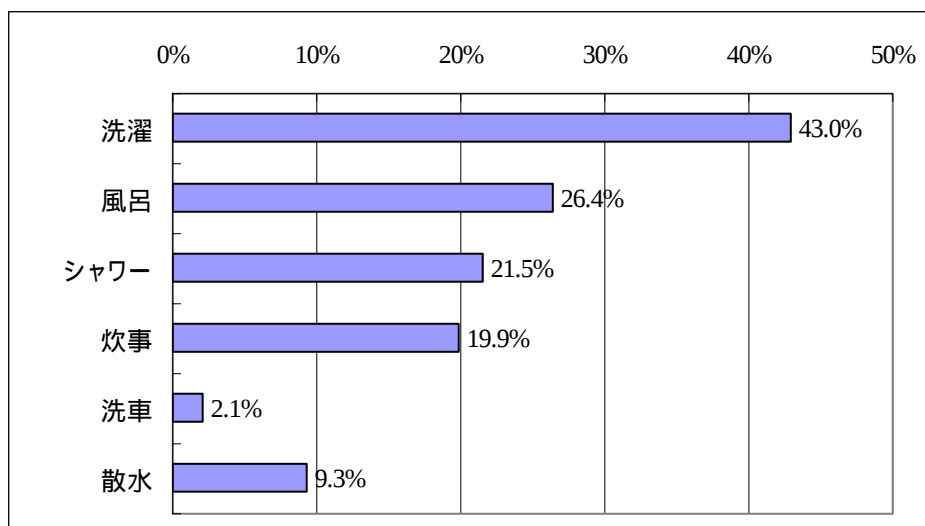


図 3.2.1 水使用量が増えた用途

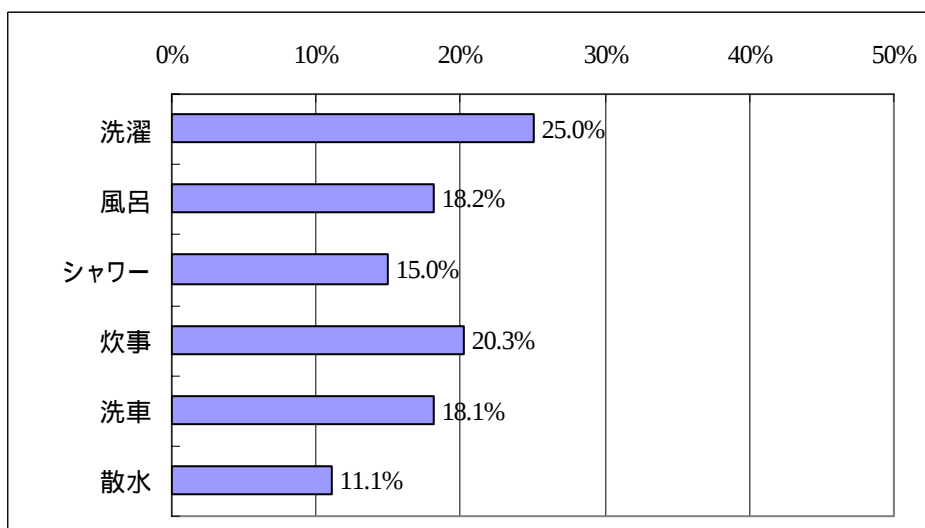


図 3.2.2 水使用量が減った用途

(2)水量増減の理由

- ・水量増の理由は、洗濯回数、風呂回数、シャワー回数、炊事回数については、出産、結婚等により「家族数が増えた」からという理由が多かった。
- ・また、洗車回数については、車を購入した等により「車台数が増えた」からという理由が多く、散水回数については「ガーデニングを始めた、庭木が増えた」等の理由が多かった。
- ・それぞれの用途に対する最も多かった水量増の理由件数を、表 3.2.2 に示す。

表 3.2.2 水使用用途ごとの水量増の理由

用途	水量増の 理由記述件数 (A)	主な水量増の理由 (B)	(B)の 記述件数 (C)	割合 (D)=(C)÷(A)
洗濯	384	家族数が増えた	197	51%
風呂	238	家族数が増えた	126	53%
シャワー	193	家族数が増えた	80	41%
炊事	180	家族数が増えた	94	52%
洗車	19	車台数が増えた	12	63%
散水	87	ガーデニングを始めた 庭木が増えた	48	55%

- ・一方、水量減の理由は、洗濯回数、風呂回数、シャワー回数、炊事回数については、「家族数が減った」からという理由が多く、洗車回数については、車をガソリンスタンド等「他の場所で洗車」とする理由が多かった。
- ・散水回数については風呂の残り湯の利用など「節水」するためとの理由が多かった。
- ・それぞれの用途に対する最も多かった水量減の理由件数を、表 3.2.3 に示す。

表 3.2.3 水使用用途ごとの水量減の理由

用途	水量減の 理由記述件数 (A)	主な水量減の理由 (B)	(B)の 記述件数 (C)	割合 (D)=(C)÷(A)
洗濯	268	家族数が減った	196	73%
風呂	191	家族数が減った	128	67%
シャワー	157	家族数が減った	100	64%
炊事	214	家族数が減った	125	58%
洗車	158	他の場所で洗車	36	23%
散水	99	節水	22	22%

3 - 3 . 料金・使用料の状況について

問 3 ご家庭での、最近の水道料金（下水道使用料を含む。）を、おわかりになる範囲でご記入ください。（「水道使用水量のお知らせ」にも載っています。）

1 . 2 箇月で約 円

[使用水量がおわかりになる方はご記入ください： 2 箇月で約 m³]

2 . わからない

(1)料金

- ・水道料金・下水道使用料に回答のあった 1,679 件の分布を、表 3.3.1，図 3.3.1 に示す。
- ・料金は、最高 100,000 円/2 箇月，最低 1,000 円/2 箇月で、平均は 13,139 円/2 箇月であった。

表 3.3.1 回答者の水道料金・下水道使用料の分布

【円/2 箇月】	
項目	水道料金・下水道使用料
データ数	1,679
最高	100,000
最低	1,000
平均	13,139
標準偏差	10,008

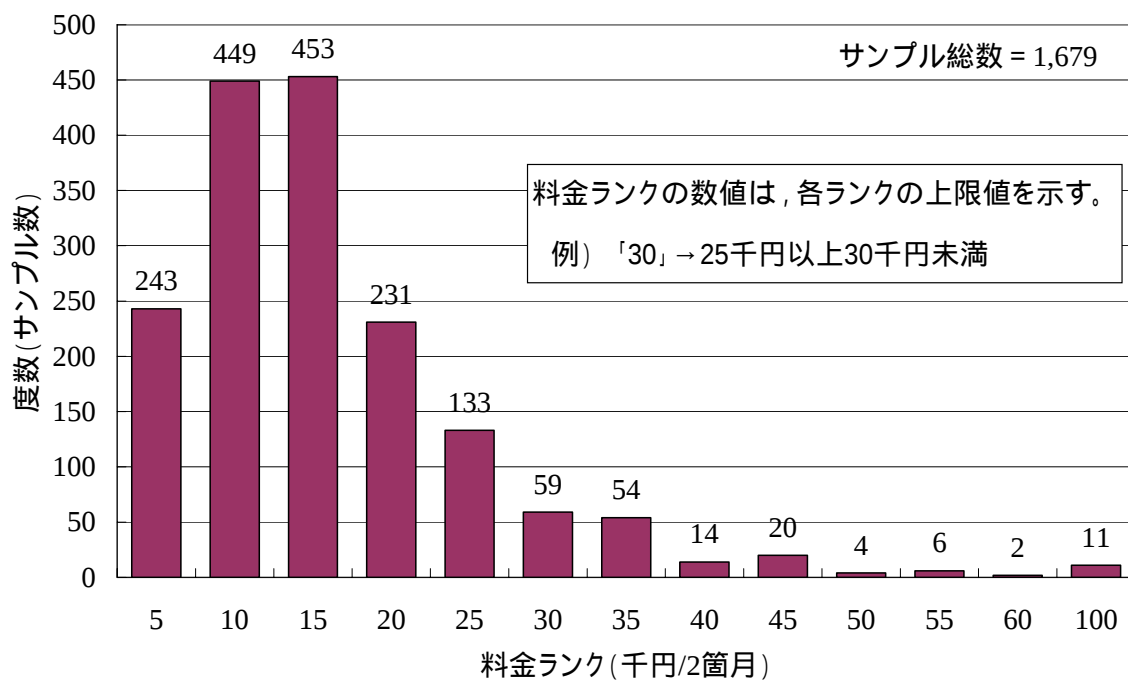


図 3.3.1 回答者の水道料金・下水道使用料の分布

(2)使用水量

- ・使用水量が把握できた 1,686 件（水量記入 711 件，料金のみ記入 976 件）の使用水量の分布を表 3.3.2，図 3.3.2 に示す。
- ・最大 $318\text{m}^3/2$ 箇月，最低 $1\text{m}^3/2$ 箇月で，平均は $51.8\text{m}^3/2$ 箇月であった。

表 3.3.2 回答者の使用水量の分布

【 $\text{m}^3/2$ 箇月】

項目	使用水量
データ数	1,687
最大	318
最小	1
平均	51.8
標準偏差	29.8

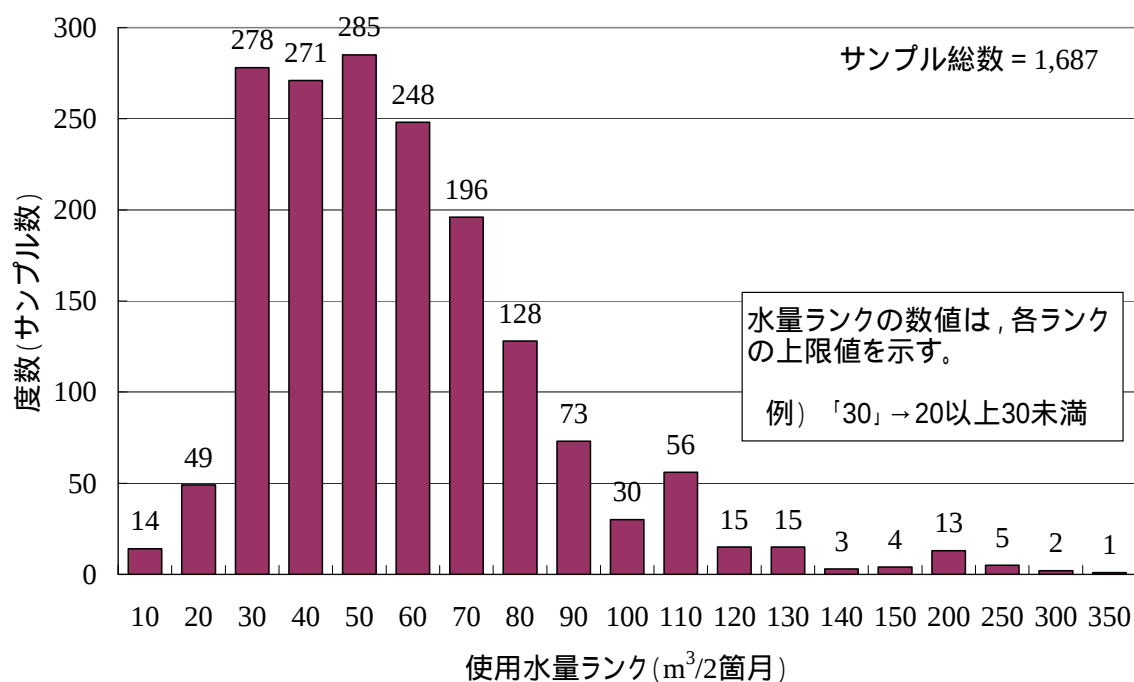


図 3.3.2 回答者の使用水量の分布

3 - 4 . 節水について

問 4 節水をしていますか？どちらかをお選びください。

- 1 . している → 問 5 ～ 6 へ
2 . していない → 問 8 へ

- ・ 78.2%が「節水している」と回答している。
- ・ 男女別には，女性の方が節水割合が 4 ポイント程度高い。
- ・ 年齢別には，20 歳代のみ節水割合が低い。
- ・ ミツカンが，東京圏・大阪圏・中京圏の 499 名に対して行った調査（平成 17 年）では，「かなり節水や再利用をしている」10.4%，「多少節水している」56.1%である。
- ・ 東京都調査（平成 15 年）では，「いつも節水を心掛けている」45.2%，「時々は節水している」41.5%である。
- ・ また，横須賀市調査（平成 14 年）では，「心がけている（節水している）」63.1%，「思いついたときには心がけている（普通）」30.7%である。

表 3.4.1 節水の有無

【択一回答】		
回答	回答数	比率
1 している	1,324	78.2%
2 していない	370	21.8%
回答総数	1,694	
NA(無回答)	295	

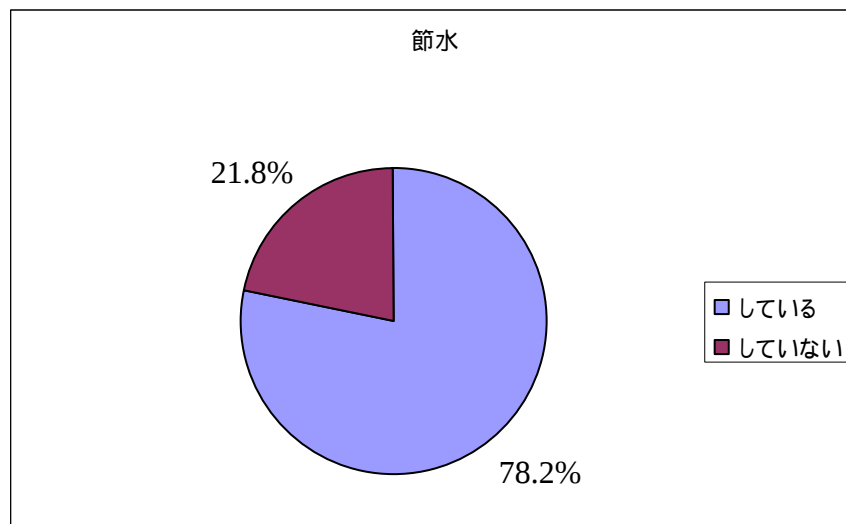


図 3.4.1 節水の有無

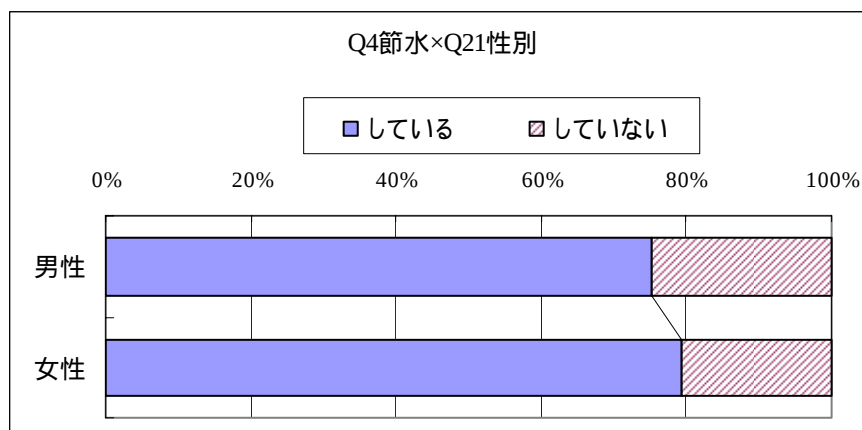


図 3.4.2 性別と節水の有無

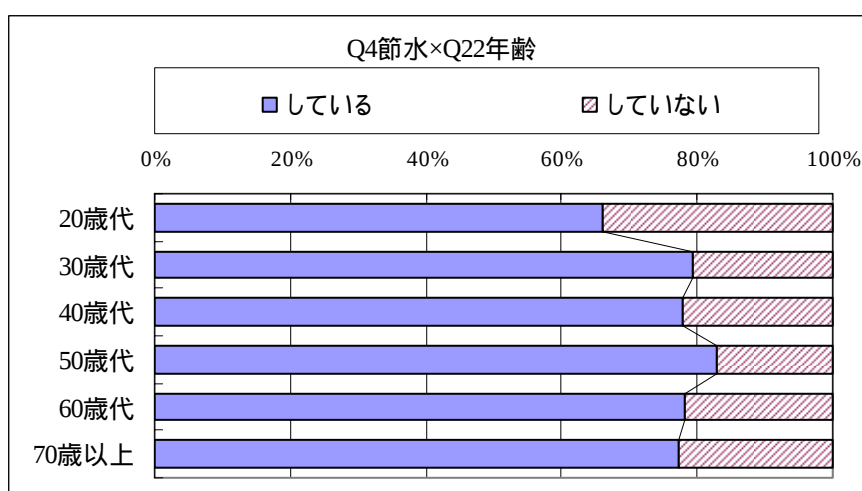
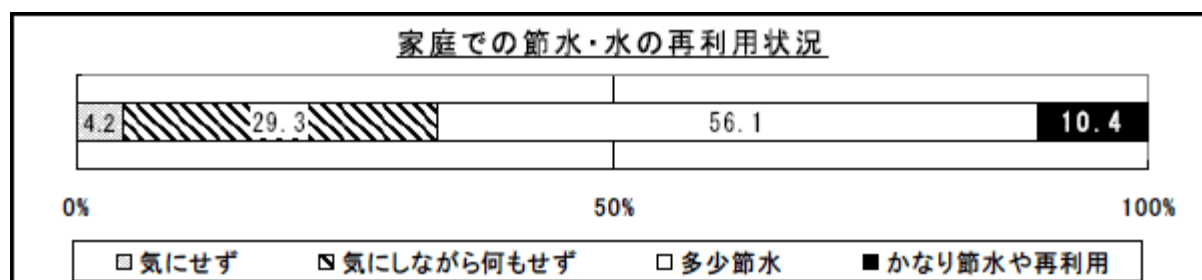
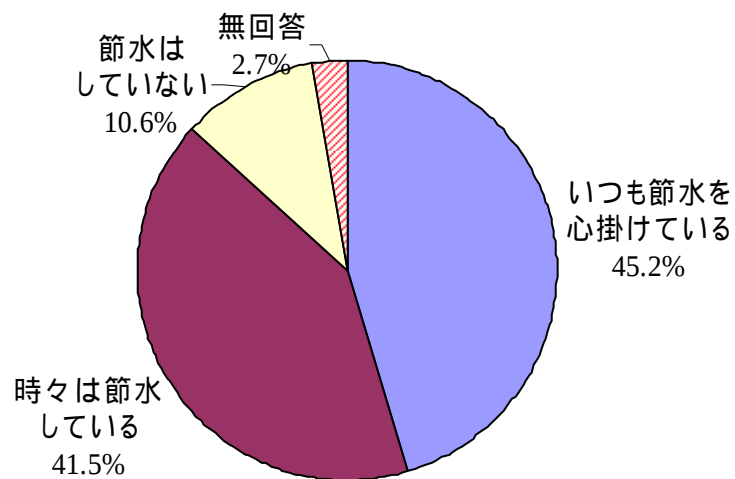


図 3.4.3 年齢と節水の有無

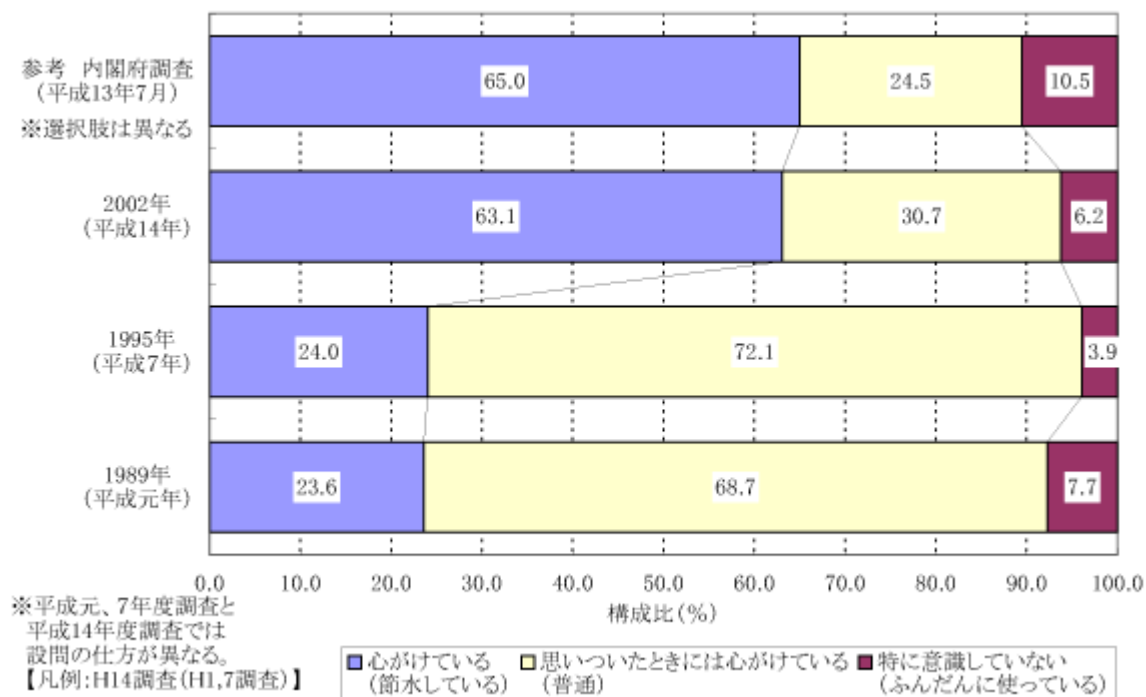


(回答数 : 499 件)

参考 3.4.1 節水状況 (平成 17 年 , ミツカン調査から)



参考 3.4.2 節水状況（平成 15 年，東京都調査から）



参考 3.4.2 節水状況（平成 14 年，横須賀市調査から）

問5 (問4で「1. している」を選ばれた方のみ)

1. 節約のため 2. 環境に対する配慮
3. なんとなく 4. その他 ()

- 表 3.5.1 節水の理由

回答	回答数	比率
1 節約のため	961	73.2%
2 環境に対する配慮	220	16.8%
3 なんとなく	105	8.0%
4 その他	26	2.0%
回答総数	1,312	
NA(無回答)	677	



問6 どんな方法で節水していますか？当てはまるものをすべてお選びください。

1. 節水機器を使う
2. 風呂水を2日以上使う
3. 風呂水を洗濯や散水に再利用する
4. シャワーをこまめに止める
5. 歯磨き時に蛇口を止める
6. 食器を溜め洗いする
7. 無洗米を使う
8. 米のとぎ汁を植木に使う
9. できるだけ井戸水を利用する
10. 雨水を貯めて利用する
11. その他()

- ・節水方法は、「歯磨きの時に蛇口を止める」が 70.6%と最も多く、「風呂水を洗濯や散水に再利用する」が 57.9%である。
- ・男女別には、男性の方が回答数が少ないが、上位 5 方法は同じ順番であり、行われている節水方法は同様と見なせる。
- ・年齢別には、各年齢とも「歯磨き時に蛇口を止める」が 1 位であり、2 位も 20 歳代を除き「風呂水を洗濯や散水に再利用する」となっている。また、60 歳代以上では「米のとぎ汁を植木に使う」が多いが、他の年代では少ない。これは植木を保有していないなど、住環境に差があるためと考えられる。
- ・ミツカン調査でも、京都市の上位 2 方法の実施率が高い結果となっている。

表 3.6.1 節水方法

【複数回答】		
回答	回答数	比率
1 節水機器を使う	294	22.2%
2 風呂水を2日以上使う	372	28.1%
3 風呂水を洗濯や散水に再利用する	766	57.9%
4 シャワーを小まめに止める	546	41.2%
5 歯磨きの時に蛇口を止める	935	70.6%
6 食器を溜め洗いする	435	32.9%
7 無洗米を使う	194	14.7%
8 米のとぎ汁を植木に使う	310	23.4%
9 できるだけ井戸水を利用する	41	3.1%
10 雨水を貯めて利用する	68	5.1%
11 その他	84	6.3%
NA(無回答)	6	0.5%
回答総数(問4で「節水している」に回答)	1,324	

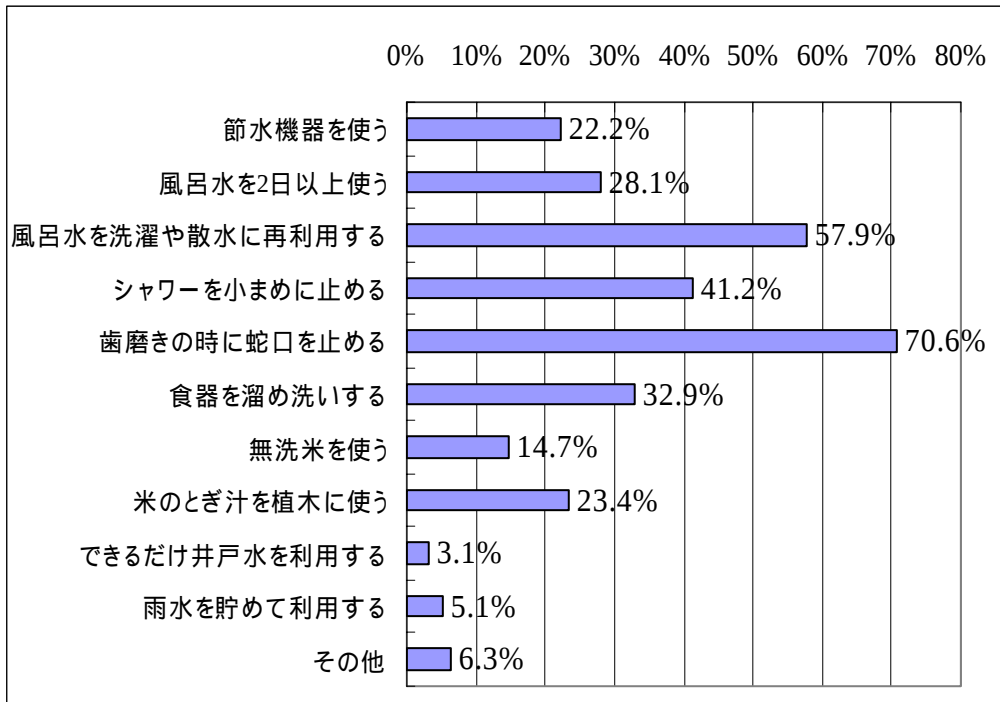


図 3.6.1 節水方法

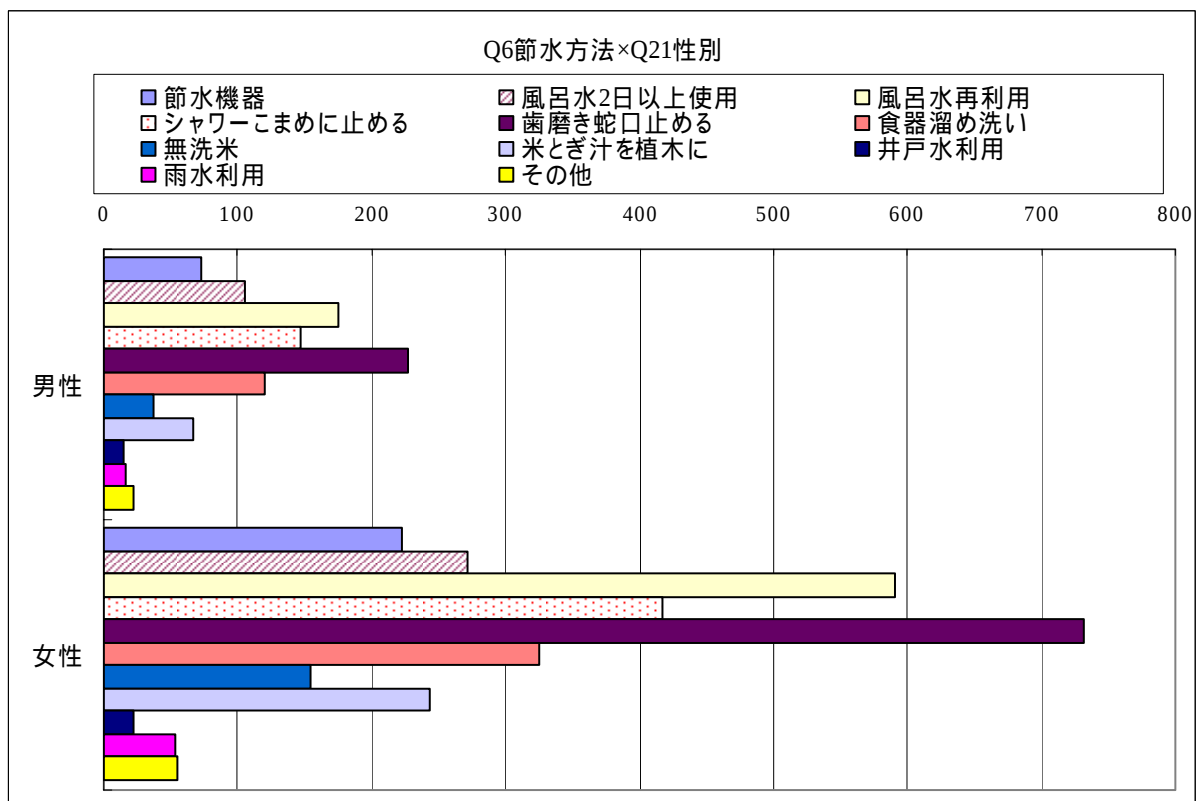


図 3.6.2 性別と節水方法

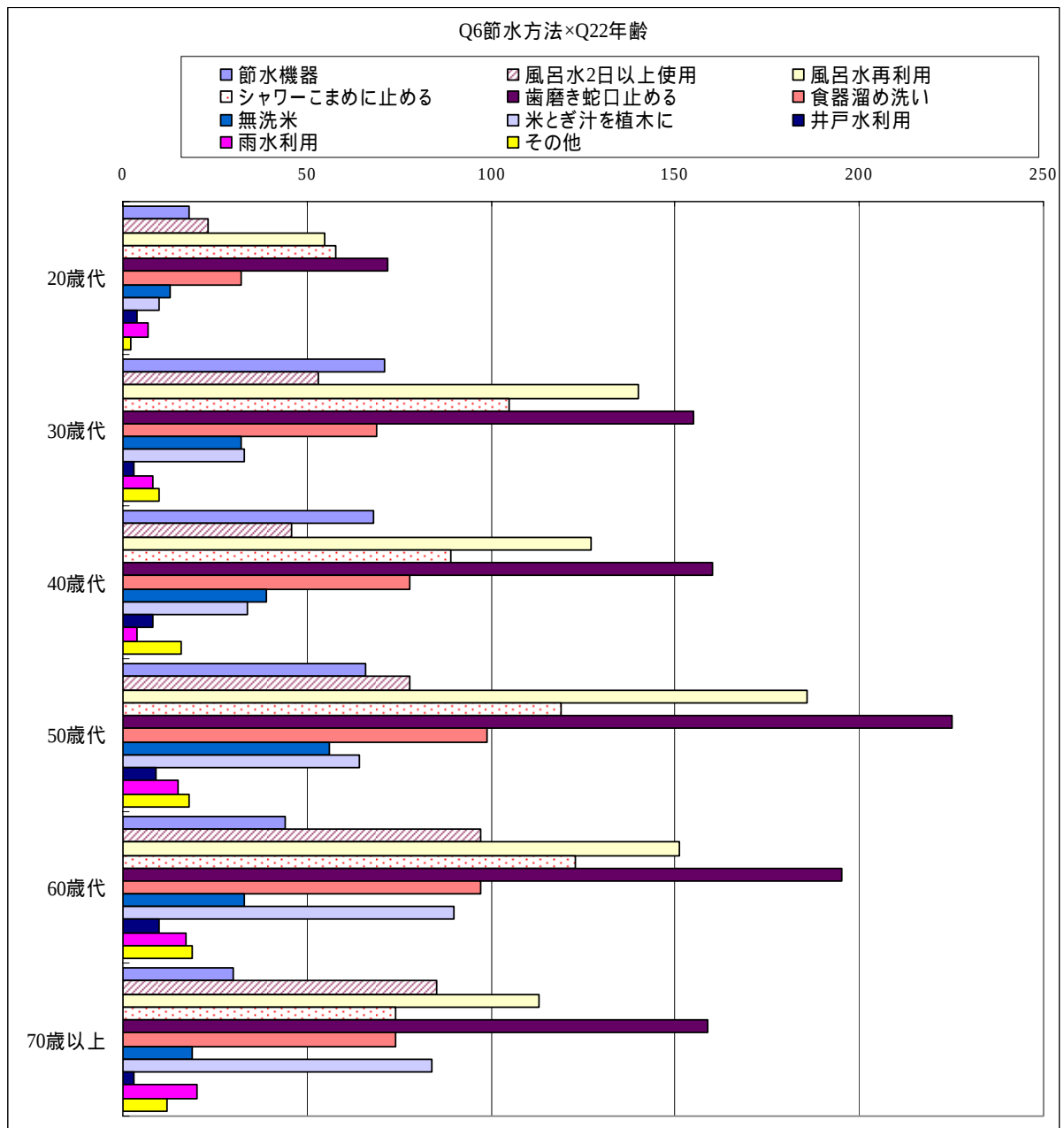
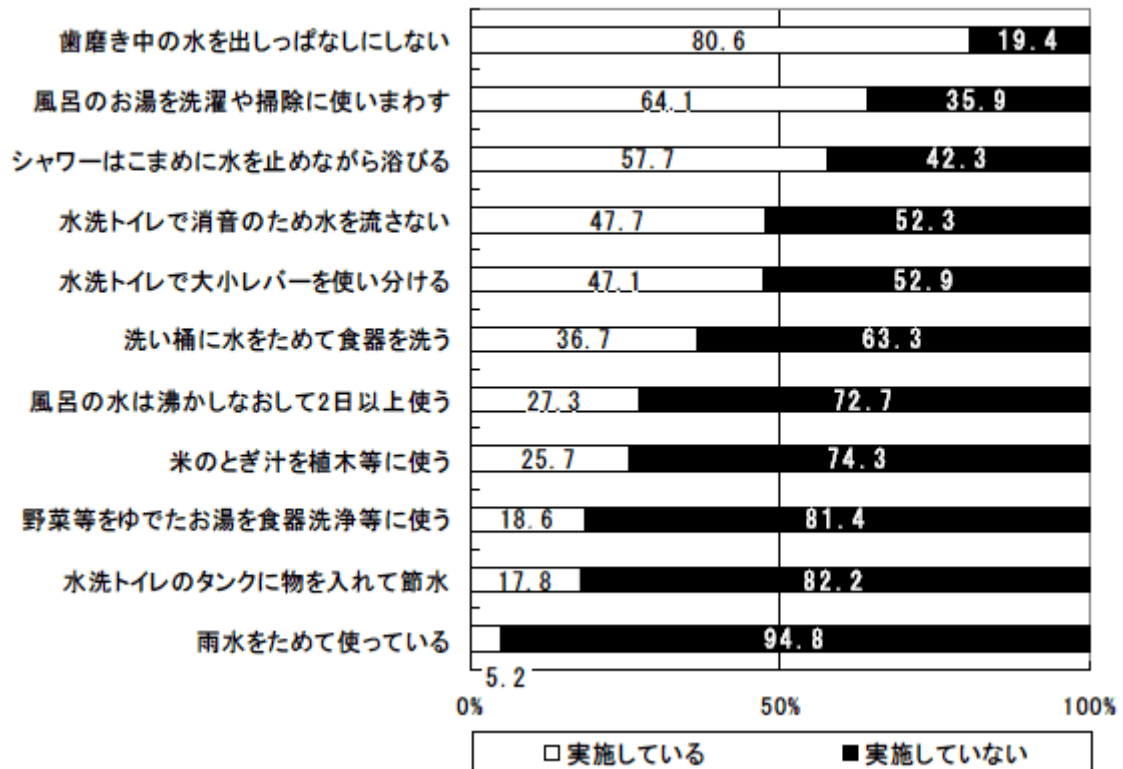


図 3.6.3 年齢と節水方法

家庭での節水・水の再利用：方法別実施率



参考 3.6.1 節水方法（平成 17 年，ミツカン調査から）

(2) 節水機器を使う回答者の用途別水量増減

- ・「節水機器を使う」と回答した 294 件を対象に、各用途の水量増減（問 2）を示すと図 3.6.2 となる。
- ・「洗濯」「風呂」「シャワー」については、「増加」が「減少を上回り、「炊事」「洗車」はその逆となっている。
- ・節水機器を使っても使用水量が増加している原因としては、家族人数の増加（出産、結婚等）や水使用習慣の変化（スポーツ後にシャワーを浴びる等）が考えられる。

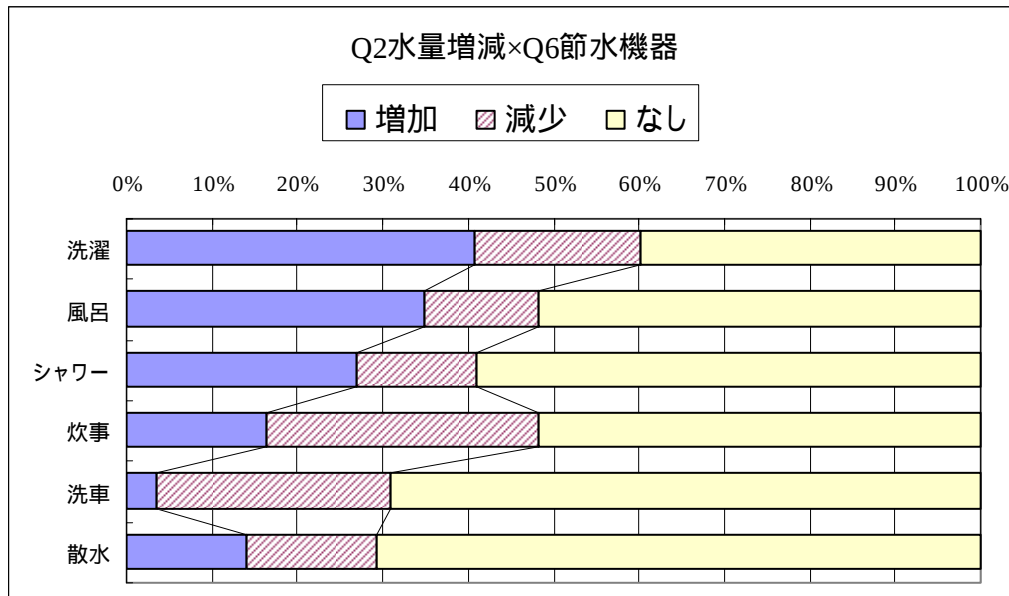


図 3.6.4 節水機器を使う回答者の用途別水量増減

3 - 7 . 節水機器の種類について

問 7 (問 6 で「 1 . 節水機器を使う」を選ばれた方のみ)

どんな節水機器をお使いですか？当てはまるものをすべてお選びください。

- 1 . 食器洗い乾燥機
- 2 . 24 時間風呂 (循環 , ろ過装置付き)
- 3 . 節水型洗濯機 (風呂水ポンプ付き , シャワーすすぎ , ドラム式など)
- 4 . 節水型シャワー (手元操作ボタン付き , 1 回押し自動停止水栓 , 節水形状ノズルなど)
- 5 . 節水型トイレ (10 年以内に設置した便器は洗浄 8 ~ 6 リットルの節水型が多い)
- 6 . 節水型蛇口 (1 回押し自動停止水栓 , センサー検知式など)
- 7 . 雨水貯留施設・タンク
- 8 . その他 ()

- ・ 問 6 で「節水機器を使う」と回答した 294 件が使用している節水機器は , 「食器洗い乾燥機」が 66.0%と最も多く , 以下「節水型洗濯機」53.4% , 「節水型トイレ」34.0%の順となっている。

表 3.7.1 使用している節水機器

【複数回答】		
回答	回答数	比率
1 食器洗い乾燥機	194	66.0%
2 24時間風呂	12	4.1%
3 節水型洗濯機	157	53.4%
4 節水型シャワー	38	12.9%
5 節水型トイレ	100	34.0%
6 節水型蛇口	9	3.1%
7 雨水貯留施設・タンク	5	1.7%
8 その他	4	1.4%
NA(無回答)	5	1.7%
回答総数(問6で「1節水機器を使う」に回答)	294	

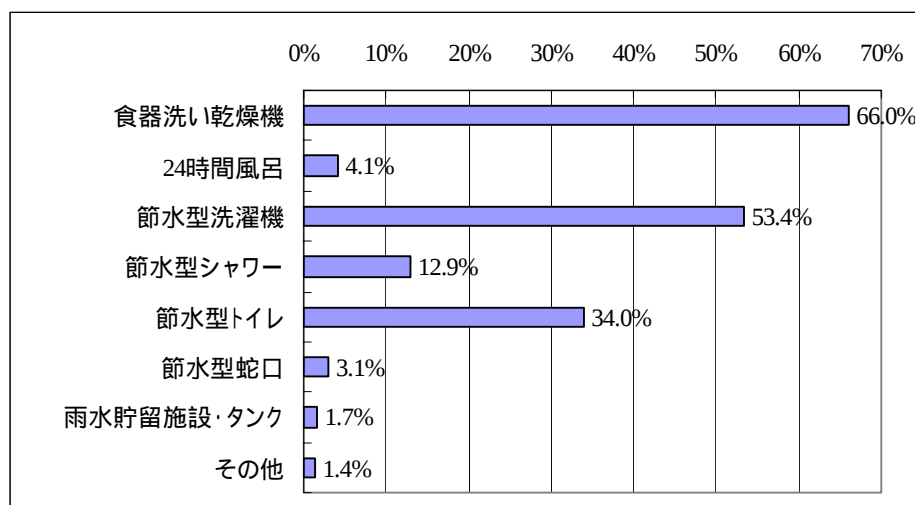


図 3.7.1 使用している節水機器

3 - 8 . 節水しない理由について

問 8 (問 4 で「 2 . していない」を選ばれた方のみ)

節水していない理由は何ですか？最も近いものを 1 つお選びください。

- 1 . 衛生的な生活に水は欠かせないから 2 . 水道料金を気にしていないから
3 . 手間がかかるから 4 . なんとなく 5 . その他 ()

- ・ 問 4 で「節水していない」と回答した 370 件の節水しない理由は，「衛生的な生活に水は欠かせないから」38.4%が最も多い。また，「なんとなく」も 30.5%ある。

表 3.8.1 節水しない理由

		【択一回答】	
回答	回答数	比率	
1 衛生的な生活に水は欠かせないから	142	38.4%	
2 水道料金を気にしていないから	26	7.0%	
3 手間がかかるから	28	7.6%	
4 なんとなく	113	30.5%	
5 その他	33	8.9%	
NA(無回答)	28	7.6%	
回答総数(問4で「節水していない」に回答)	370		

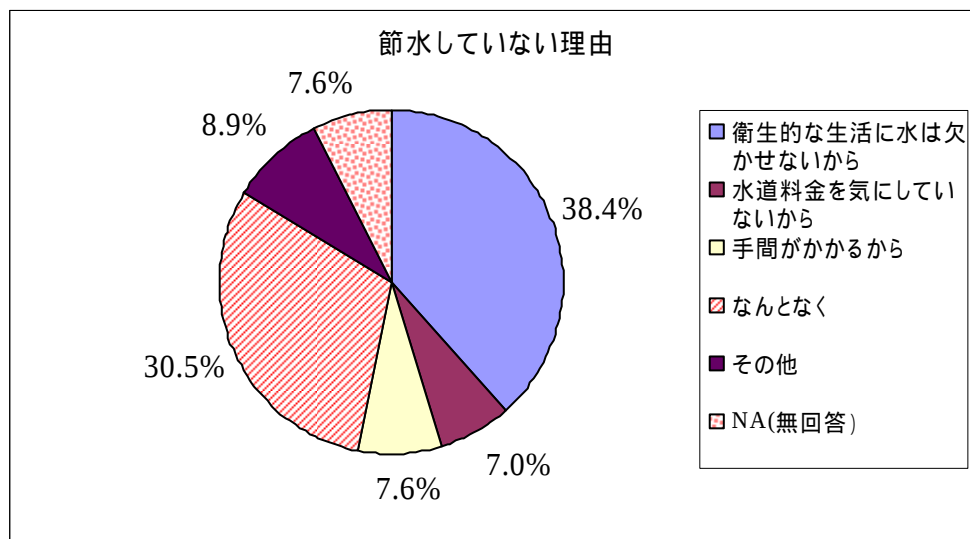


図 3.8.1 節水しない理由

3 - 9 . 今後利用したい節水機器について

問 9 （ここからは。再び全員の方）

今後，利用しようと考えている節水機器はありますか？当てはまるものをすべてお選びください。（機器の説明は問 7 を参照してください。）

- 1 . 食器洗い乾燥機 2 . 24 時間風呂 3 . 節水型洗濯機
4 . 節水型シャワー 5 . 節水型トイレ 6 . 節水型蛇口
7 . 雨水貯留施設・タンク 8 . 特にない 9 . その他（ ）

- ・ 今後利用したい節水機器は，「特にない」が 52.1%と最も多い。
- ・ 節水機器の中では「節水型洗濯機」22.9%，「食器洗い乾燥機」18.2%，「節水型トイレ」16.6%となっている。

表 3.9.1 今後利用したい節水機器

【複数回答】		
回答	回答数	比率
1 食器洗い乾燥機	325	18.2%
2 24時間風呂	40	2.2%
3 節水型洗濯機	409	22.9%
4 節水型シャワー	156	8.7%
5 節水型トイレ	297	16.6%
6 節水型蛇口	170	9.5%
7 雨水貯留施設・タンク	79	4.4%
8 特にない	932	52.1%
9 その他	23	1.3%
回答総数	1,788	
NA(無回答)	201	

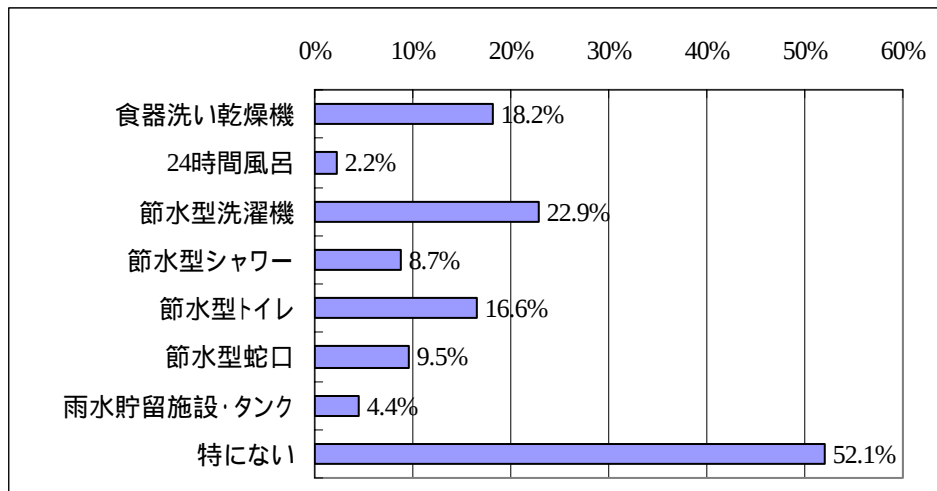


図 3.9.1 今後利用したい節水機器

3 - 1 0 . 浄水器の使用について

問 10 ご家庭で、浄水器を使用されていますか？どちらかをお選びください。

1 . 使用している 2 . 使用していない

- ・ 浄水器は、全体では 45.0%が使用している。
- ・ 給水方式別に見ると、受水タンク方式が 52.3%と直結方式 43.9%より 8.4 ポイント高くなっている。

表 3.10.1 浄水器の使用状況

		【択一回答】	
回答		回答数	比率
1	使用している	864	45.0%
2	使用していない	1,057	55.0%
回答総数		1,921	
NA(無回答)		68	

表 3.10.2 浄水器の使用状況（給水方式別）

		浄水器		
		使用している	使用していない	計
給水方式	直結方式	552	706	1,258
	受水タンク方式	173	158	331
	わからない	32	60	92
	計	757	924	1,681

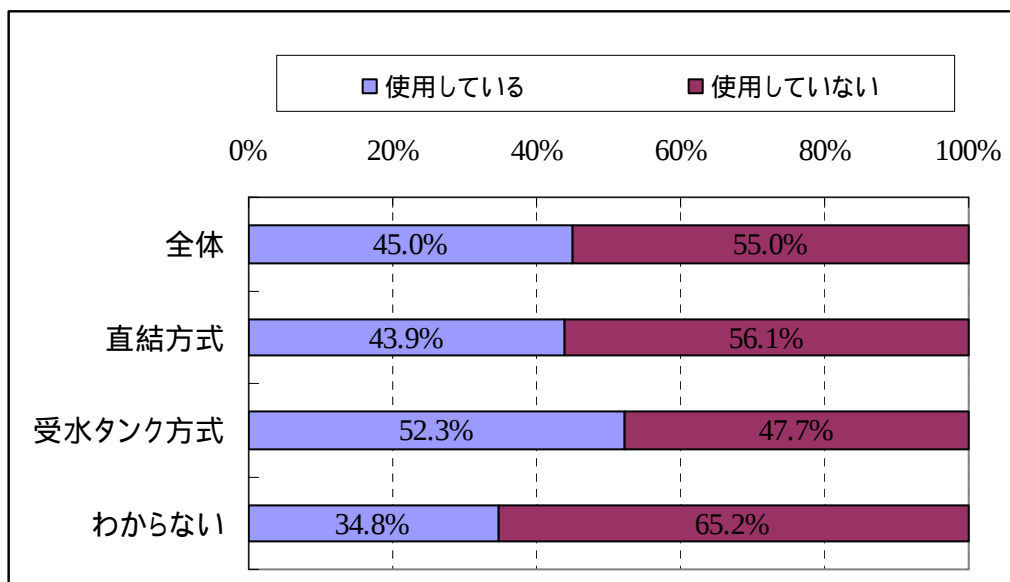
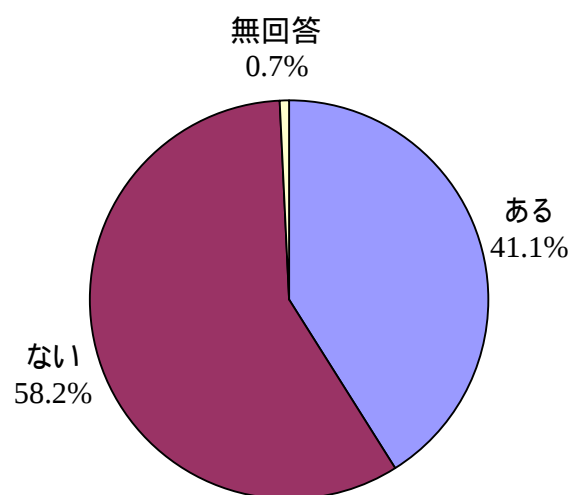
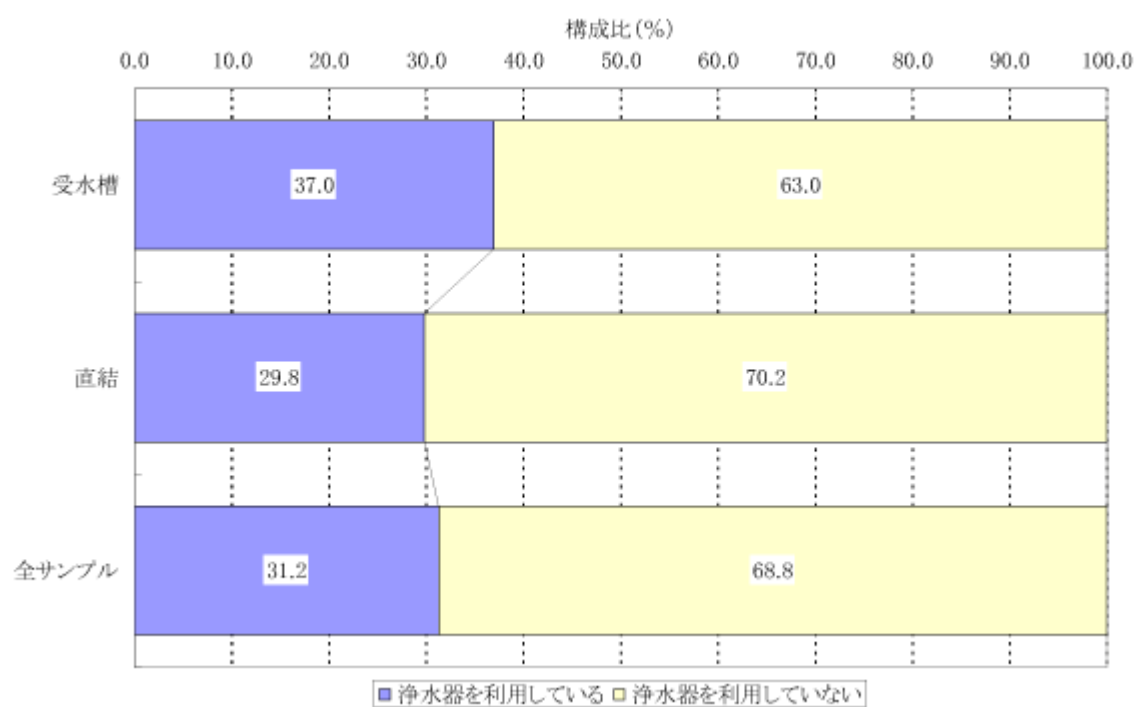


図 3.10.1 浄水器の使用状況（給水方式別）



参考 3.10.1 浄水器の有無（平成 15 年，東京都調査から）



参考 3.10.2 浄水器の利用状況（平成 14 年，横須賀市調査から）

3 - 1 1 . 飲み水の種類について

問 11 「水」を飲むときは、どのような水を飲めますか？当てはまるものをすべて
お選びください。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 . 水道水をそのまま | 2 . 水道水を一度煮沸してから |
| 3 . 浄水器を通してから | 4 . ペットボトルなどの市販水 |
| 5 . 井戸水・湧水 | 6 . その他 () |

- ・ 飲み水は「（水道水を）浄水器を通してから」が 40.6%と最も多い。これに対して「ペットボトルなどの市販の水」も 35.4%ある。
- ・ 男女別には、男性は「水道水をそのまま」「水道水を一度煮沸してから」「浄水器を通してから」「ペットボトルなどの市販水」がほぼ同程度なのに対し、女性は「浄水器を通してから」「ペットボトルなどの市販水」が多くなっており、性差が大きい。
- ・ 年齢別には、30 歳代～60 歳代は「（水道水を）浄水器を通してから」が最も多いが、20 歳代は「ペットボトルなどの市販の水」が多く、70 歳代は「水道水を一度煮沸してから」が最も多くなっている。
- ・ 給水方式による差異は明確ではない。
- ・ 「飲み水の種類」に回答した 1,937 件のうち、『水道水を飲む』に該当する「1 . 水道水をそのまま」「2 . 水道水を一度煮沸してから」「3 . 浄水器を通してから」に回答しなかった件数は 295 件（15.2%）あり、飲み水として水道水を利用しない割合は約 1/7 となっている。

表 3.11.1 飲み水の種類

【複数回答】		
回答	回答数	比率
1 水道水をそのまま	516	26.6%
2 水道水を一度煮沸してから	565	29.2%
3 浄水器を通してから	786	40.6%
4 ペットボトルなどの市販の水	685	35.4%
5 井戸水・湧水	62	3.2%
6 その他	82	4.2%
回答総数	1,937	
NA(無回答)	52	

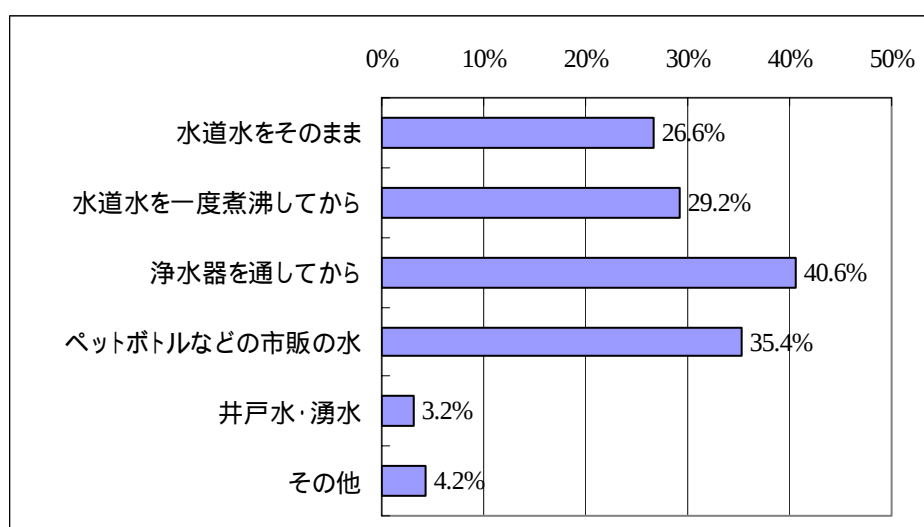


図 3.11.1 飲み水の種類

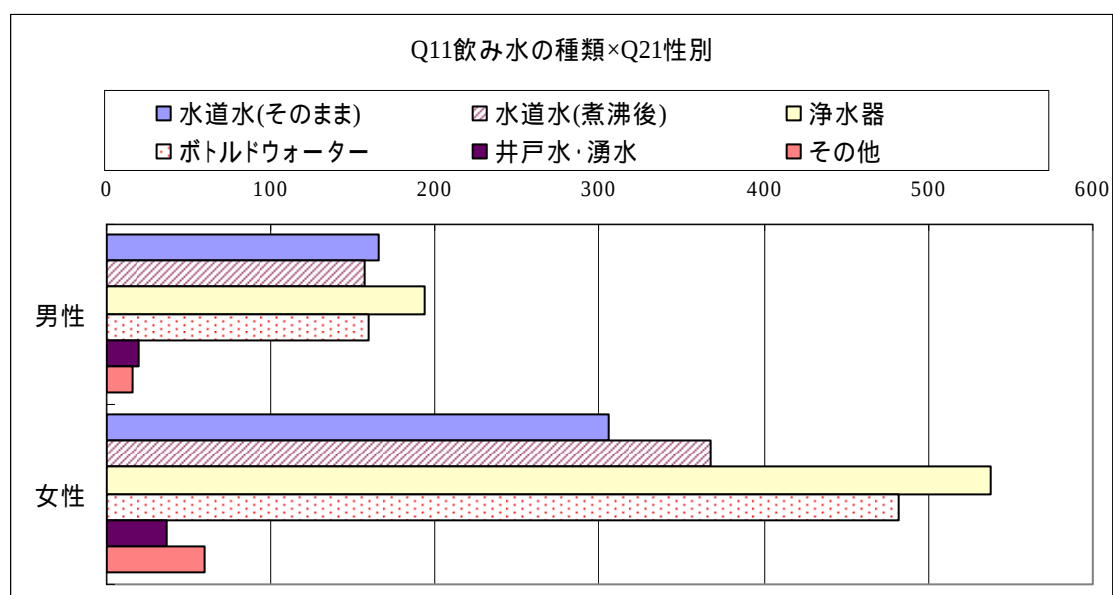


図 3.11.2 性別と飲み水の種類

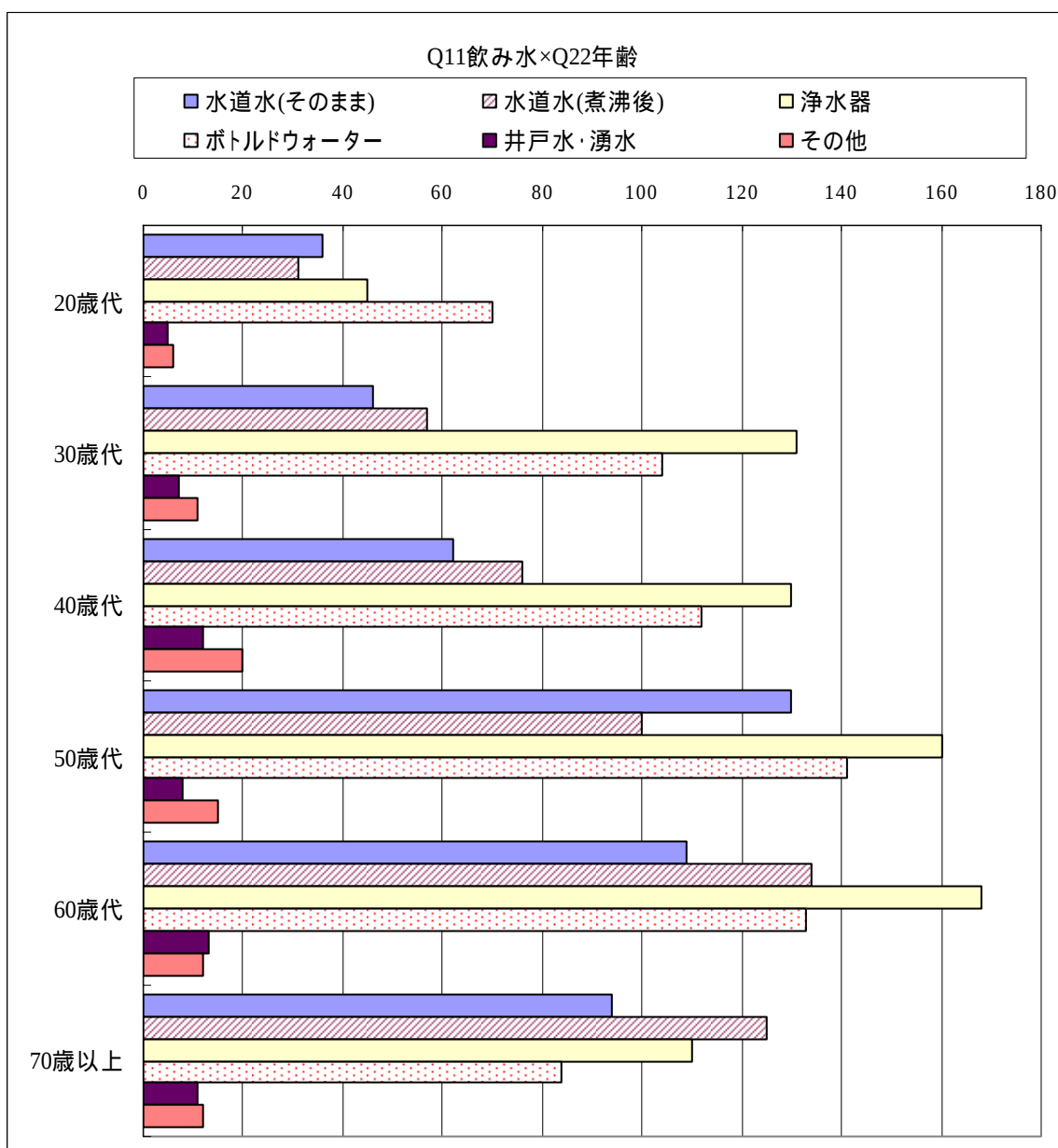


図 3.11.3 年齢と飲み水の種類

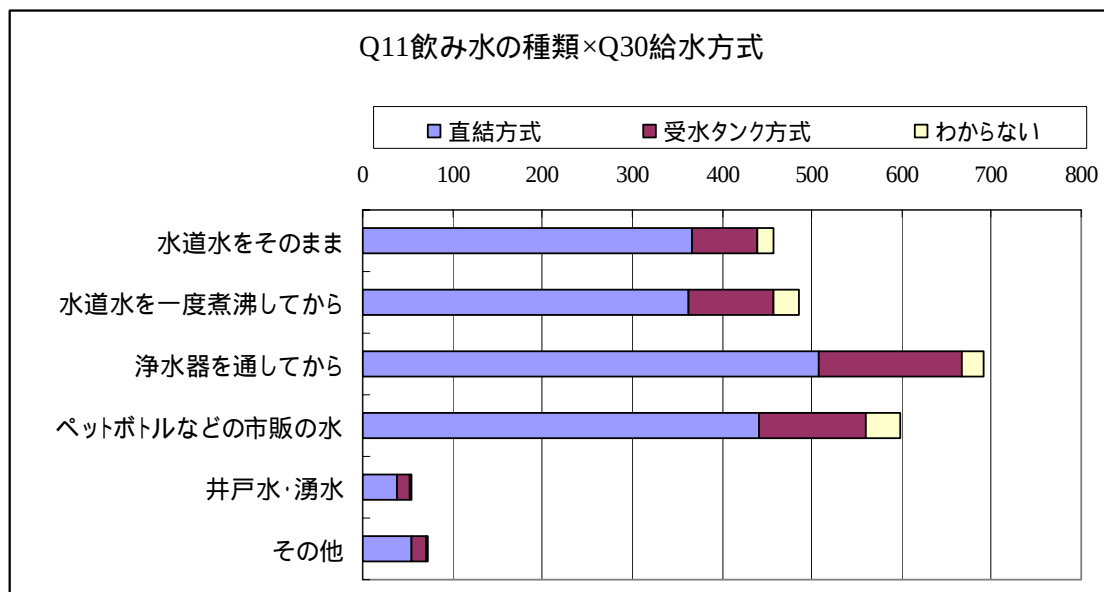
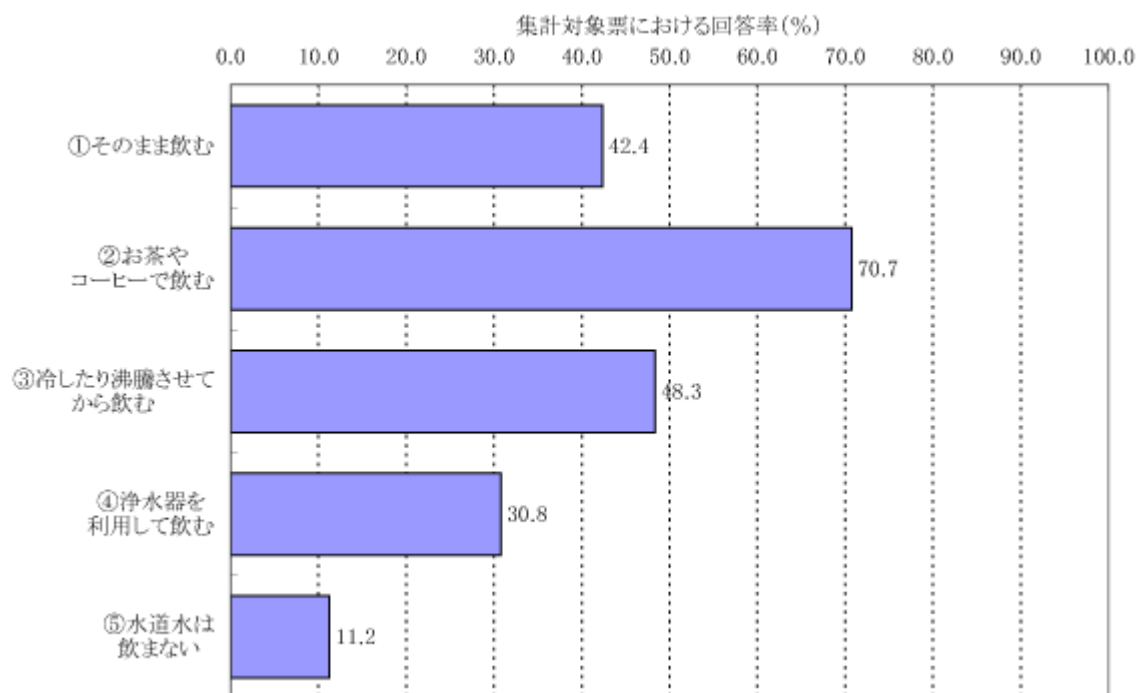


図 3.11.4 給水方式と飲み水の種類



参考 3.11.1 水道水の飲み方（平成 14 年，横須賀市調査から）

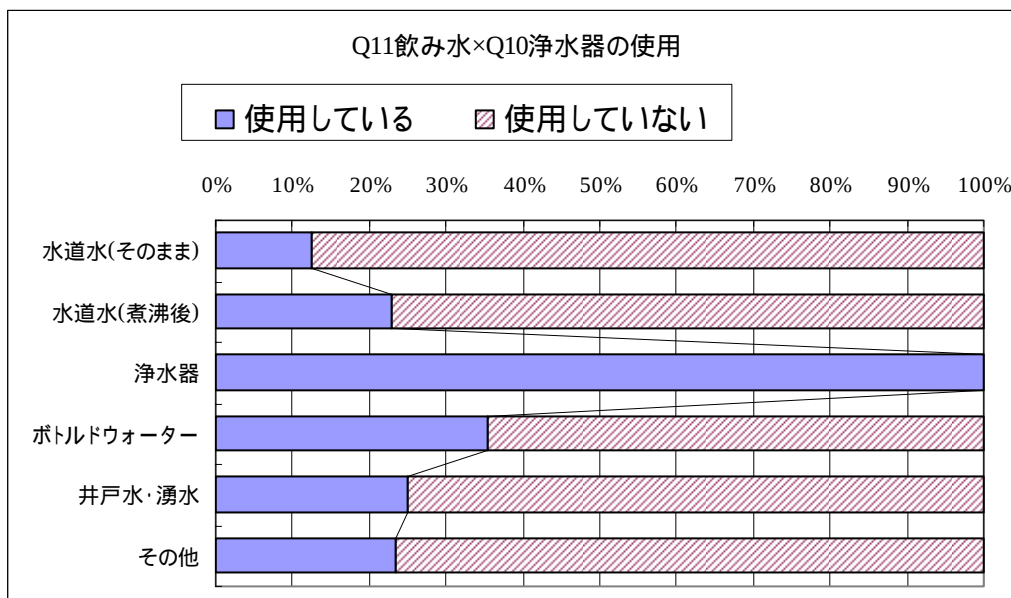


図 3.11.5 浄水器の使用の有無と飲み水の種類

3 - 1 2 . 京都市の水道水の味について

問 12 京都市の水道水の味を，どのように思われますか？最も近いもの1つお選びください。

- | | | |
|---------------|------------|-----------|
| 1 . おいしい | 2 . ややおいしい | 3 . 普通 |
| 4 . あまりおいしくない | 5 . おいしくない | 6 . わからない |

- ・京都市の水道水の味は，「普通」が 47.4%と最も多い。
- ・「あまりおいしくない」「おいしくない」の合計は 35.3%であり，「おいしい」「ややおいしい」の合計 7.3%より 28.0 ポイント上回っている。
- ・男女別には，男性は「おいしい」「ややおいしい」「普通」の合計が約 60%であるのに対し，女性は 52.0%と約 8 ポイント低い。女性の方が京都市の水道水の味をおいしいと感じていない。
- ・年齢別には，年齢が若い方が「あまりおいしくない」「おいしくない」の割合が高くなっている。
- ・給水方式別には，「直結方式」は「おいしい」「ややおいしい」「普通」の合計が 58%であるのに対し，「受水タンク方式」は 43%であり，15 ポイントの差が生じている。
- ・札幌市調査では，「おいしい」「どちらかというとおいしい」を合わせると，56.5%となっている。

表 3.12.1 京都市の水道水の味

【択一回答】		
回答	回答数	比率
1 おいしい	56	3.0%
2 ややおいしい	81	4.3%
3 普通	899	47.4%
4 あまりおいしくない	401	21.1%
5 おいしくない	269	14.2%
6 わからない	190	10.0%
回答総数	1,896	
NA(無回答)	93	

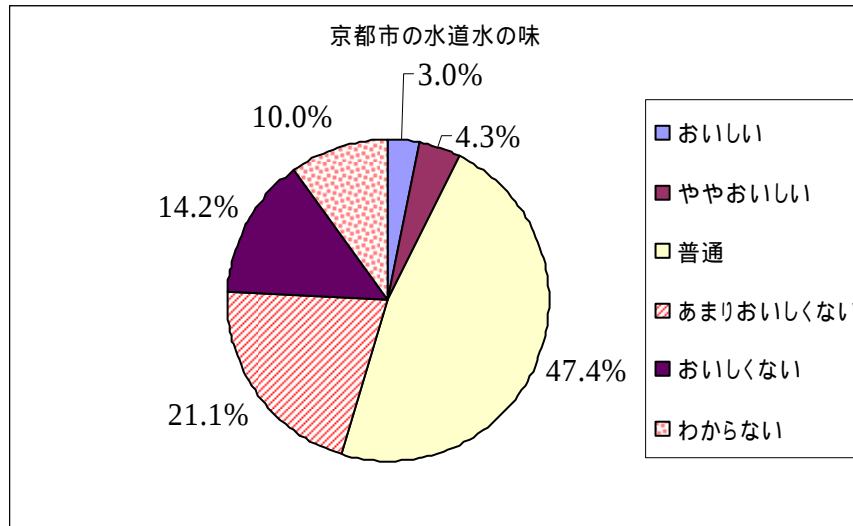


図 3.12.1 京都市の水道水の味

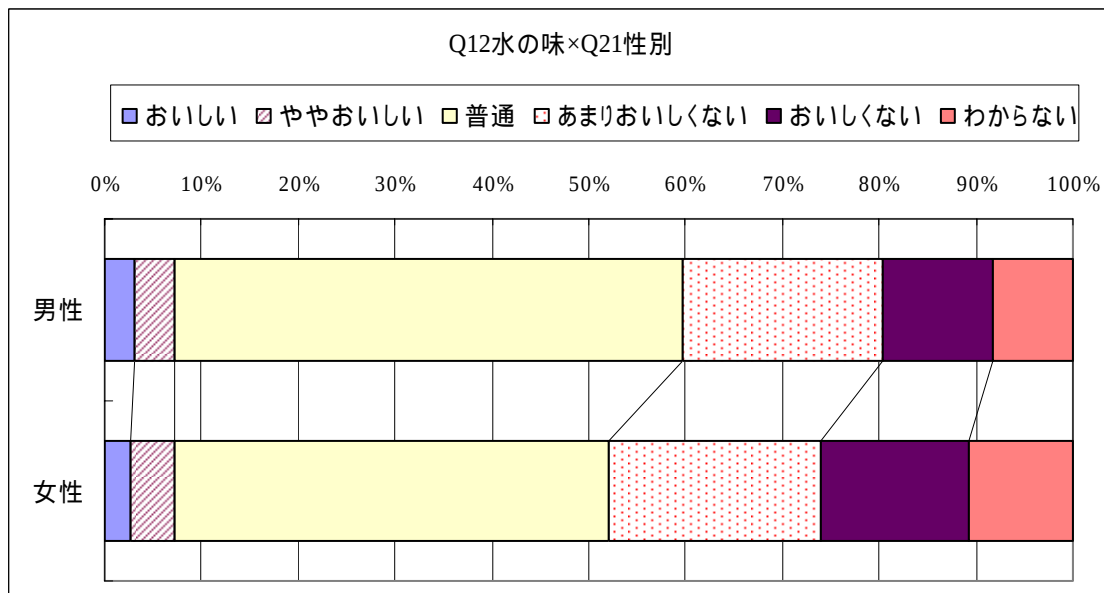


図 3.12.2 性別と京都市の水道水の味

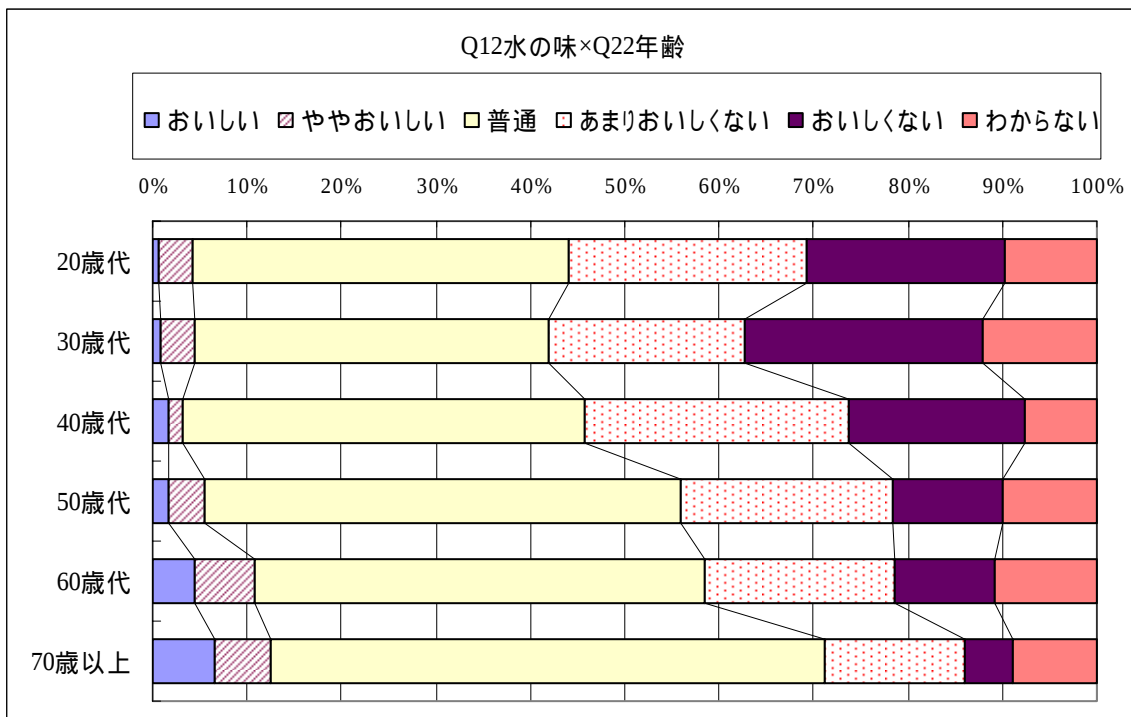


図 3.12.3 年齢と京都市の水道水の味

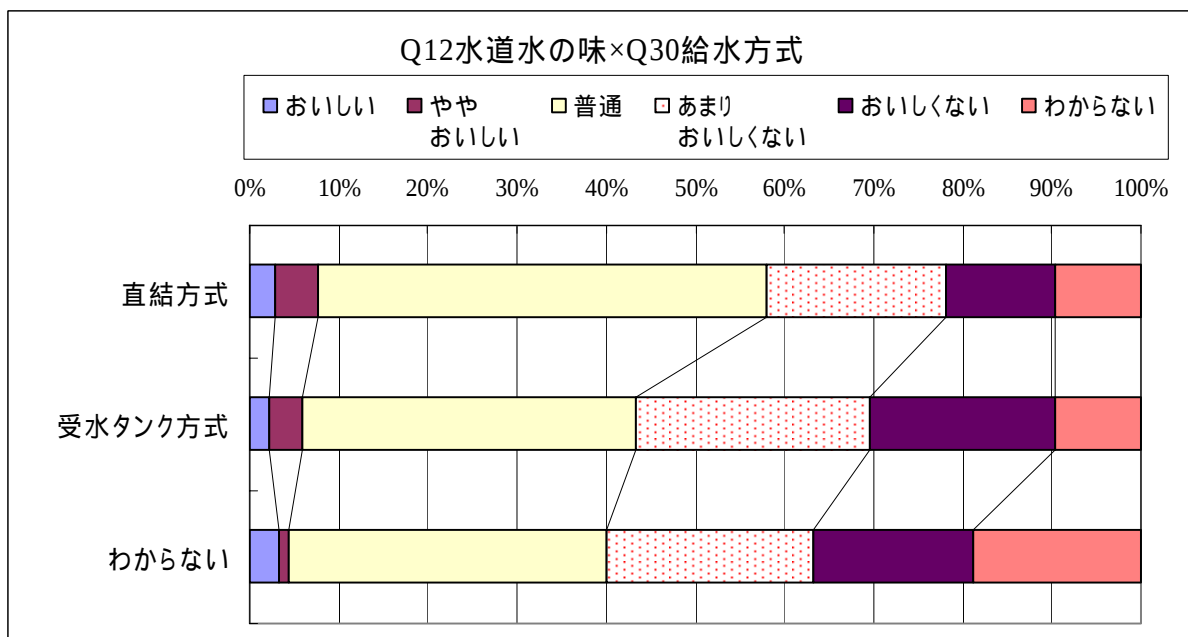
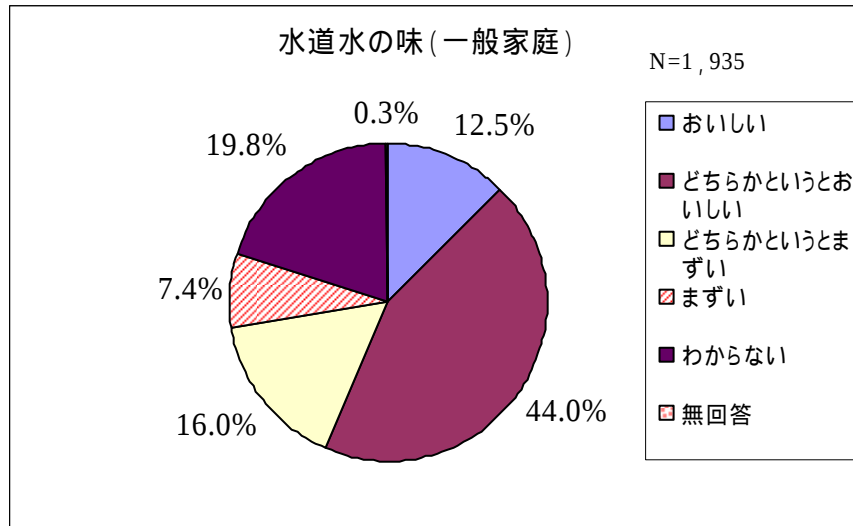


図 3.12.4 給水方式と京都市の水道水の味



参考 3.12.1 札幌市の水道水の味 (平成 14 年度, 札幌市調査から)

3 - 1 3 . 水道水の気になることについて

問 13 京都市の水道水について、気になることはありますか？それぞれ1つずつお選びください。

(ア) 塩素(カルキ)臭

1. 気になる 2. やや気になる 3. あまり気にならない 4. 気にならない

(イ) カビ臭や生ぐさ臭

1. 気になる 2. やや気になる 3. あまり気にならない 4. 気にならない

(ウ) さび・赤水

1. 気になる 2. やや気になる 3. あまり気にならない 4. 気にならない

(エ) 鉛製の給水管

1. 気になる 2. やや気になる 3. あまり気にならない 4. 気にならない

(オ) 受水タンク(主にマンション、ビルで水道水を一時的に貯めておく装置)

1. 気になる 2. やや気になる 3. あまり気にならない 4. 気にならない

(カ) 水道水のもととなる琵琶湖の水質

1. 気になる 2. やや気になる 3. あまり気にならない 4. 気にならない

(キ) その他、気になることがあれば、下記にご記入ください。

()

(ア) 塩素(カルキ)臭

・塩素(カルキ)臭は、「気になる」18.0%、「やや気になる」29.3%であり、「あまり気にならない」「気にならない」の計52.7%より若干少ない。

表 3.13.1 水道水の気になること(塩素(カルキ)臭)

[択一回答]		
回答	回答数	比率
1 気になる	337	18.0%
2 やや気になる	550	29.3%
3 あまり気にならない	764	40.8%
4 気にならない	223	11.9%
回答総数	1,874	
NA(無回答)	115	

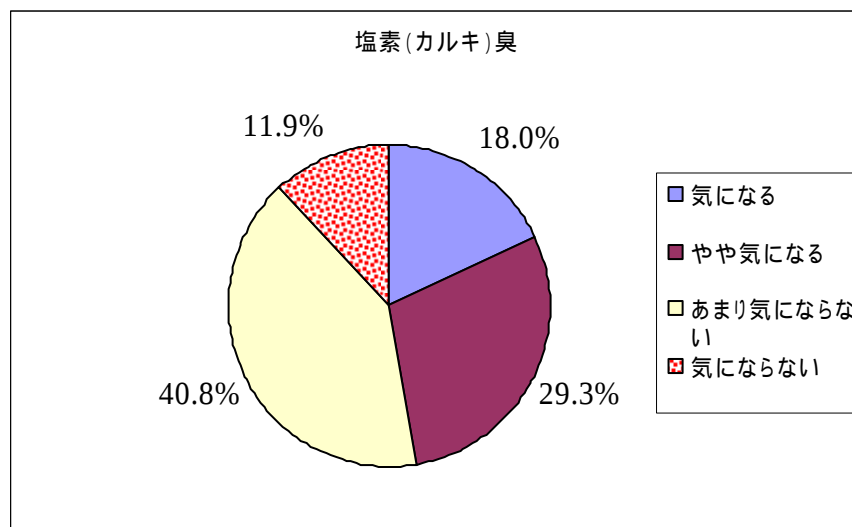


図 3.13.1 水道水の気になること(塩素(カルキ)臭)

(イ) カビ臭や生ぐさ臭

- ・カビ臭や生ぐさ臭は、「気になる」15.2%、「やや気になる」26.4%であり、「あまり気にならない」「気にならない」の計58.4%より10ポイント程度少ない。

表 3.13.2 水道水の気になること（カビ臭や生ぐさ臭）

【択一回答】		
回答	回答数	比率
1 気になる	277	15.2%
2 やや気になる	481	26.4%
3 あまり気にならない	775	42.6%
4 気にならない	288	15.8%
回答総数	1,821	
NA(無回答)	168	

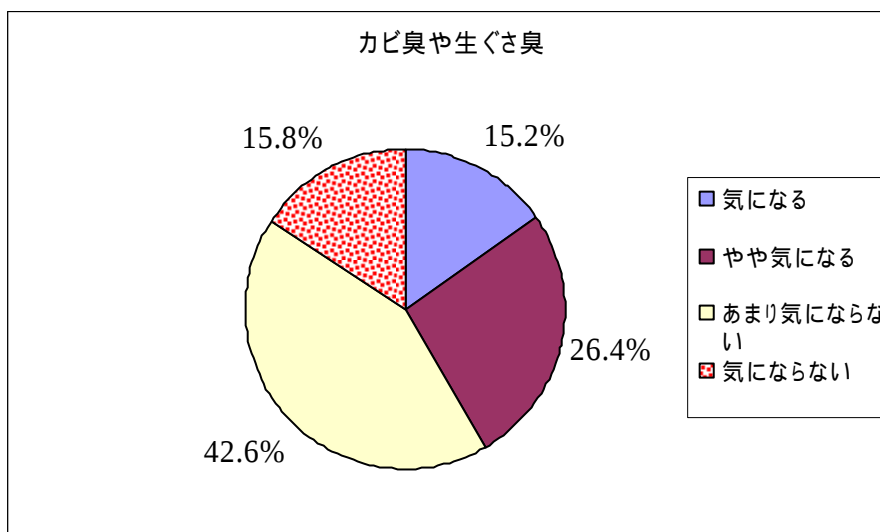


図 3.13.2 水道水の気になること（カビ臭や生ぐさ臭）

(ウ) さび・赤水

- ・さび・赤水は、「気になる」19.0%、「やや気になる」17.3%であり、「あまり気にならない」「気にならない」の計63.7%より27ポイント程度少ない。

表 3.13.3 水道水の気になること（さび・赤水）

【択一回答】		
回答	回答数	比率
1 気になる	344	19.0%
2 やや気になる	313	17.3%
3 あまり気にならない	688	38.0%
4 気にならない	465	25.7%
回答総数	1,810	
NA(無回答)	179	

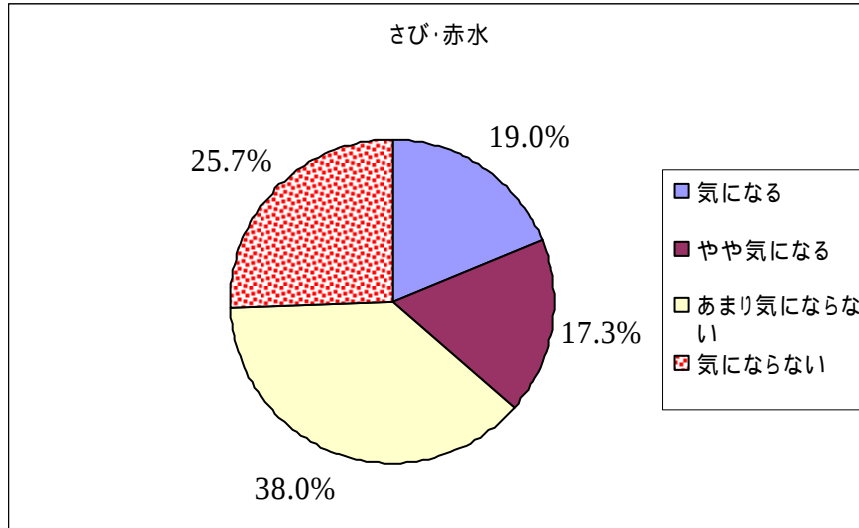


図 3.13.3 水道水の気になること（さび・赤水）

（エ）鉛製の給水管

- ・さび・赤水は、「気になる」32.9%、「やや気になる」27.6%であり、「あまり気にならない」「気にならない」の計39.6%より20ポイント程度多い。

表 3.13.4 水道水の気になること（鉛製の給水管）

【択一回答】

回答	回答数	比率
1 気になる	579	32.9%
2 やや気になる	485	27.6%
3 あまり気にならない	494	28.1%
4 気にならない	202	11.5%
回答総数	1,760	
NA(無回答)	229	

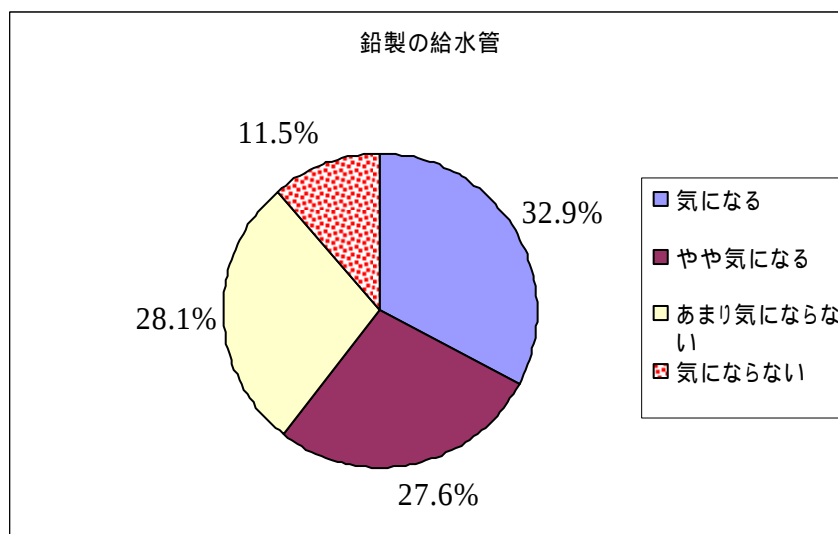


図 3.13.4 水道水の気になること（鉛製の給水管）

(オ) 受水タンク

- ・受水タンクは、「気になる」51.0%、「やや気になる」23.0%であり、「あまり気にならない」「気にならない」の計26.0%より50ポイント程度多い。

表 3.13.5 水道水の気になること（受水タンク）

[択一回答]		
回答	回答数	比率
1 気になる	606	51.0%
2 やや気になる	273	23.0%
3 あまり気にならない	166	14.0%
4 気にならない	143	12.0%
回答総数	1,188	
NA(無回答)	801	

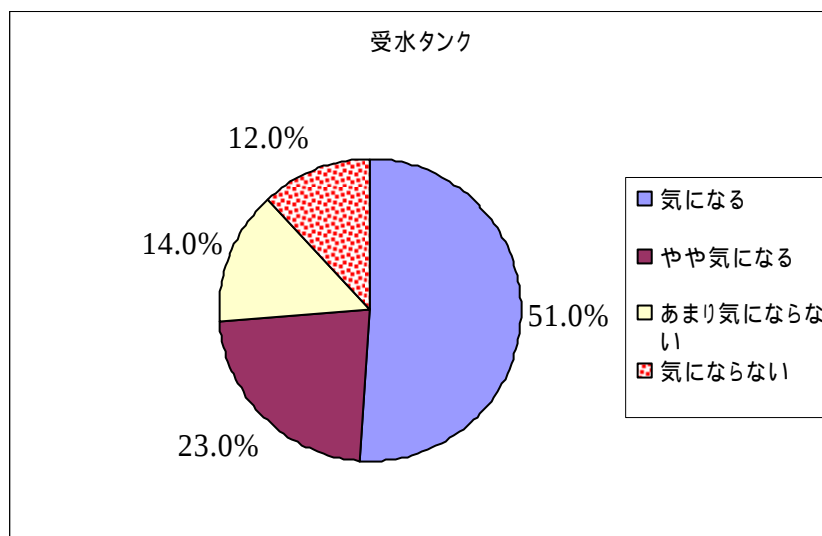


図 3.13.5 水道水の気になること（受水タンク）

(カ) 水道水のもととなる琵琶湖の水質

- ・琵琶湖の水質は、「気になる」53.0%、「やや気になる」31.4%であり、「あまり気にならない」「気にならない」の計15.7%より70ポイント程度多い。

表 3.13.6 水道水の気になること（水道水のもととなる琵琶湖の水質）

回答		[択一回答]	
	回答数	比率	
1 気になる	998	53.0%	
2 やや気になる	591	31.4%	
3 あまり気にならない	212	11.3%	
4 気にならない	83	4.4%	
回答総数	1,884		
NA(無回答)	105		

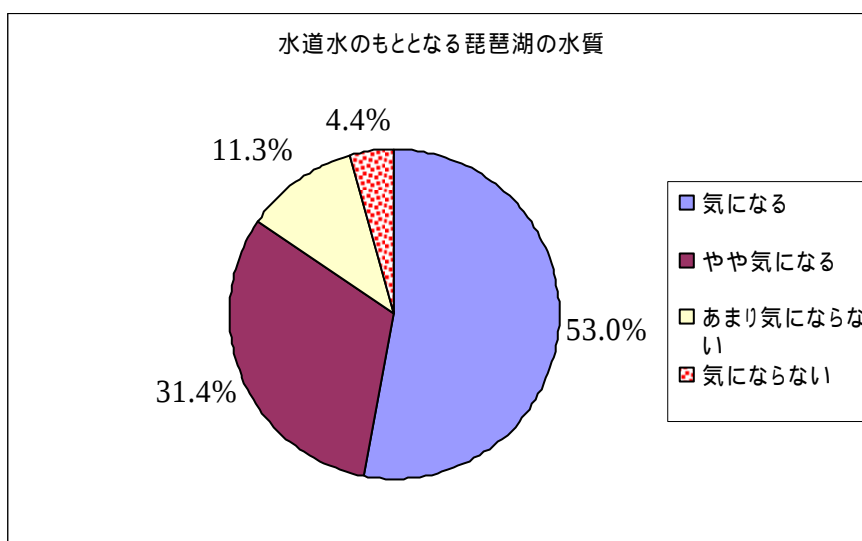


図 3.13.6 水道水の気になること（水道水のもととなる琵琶湖の水質）

- ・男女別には、全項目について女性の方が「気になる」「やや気になる」が多く、男性に比べて水道水に関する関心が高い。

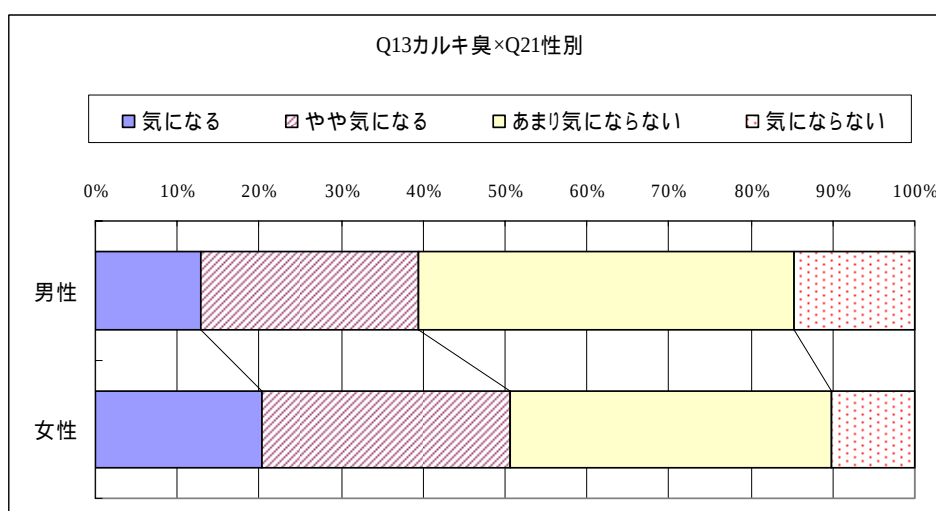


図 3.13.7 性別と水道水の気になること（カルキ臭）

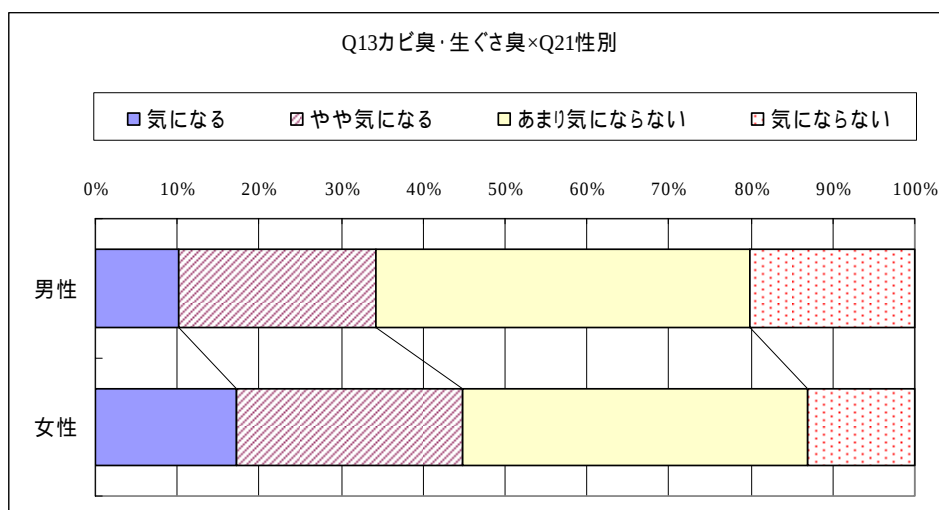


図 3.13.8 性別と水道水の気になること（カビ臭・生ぐさ臭）

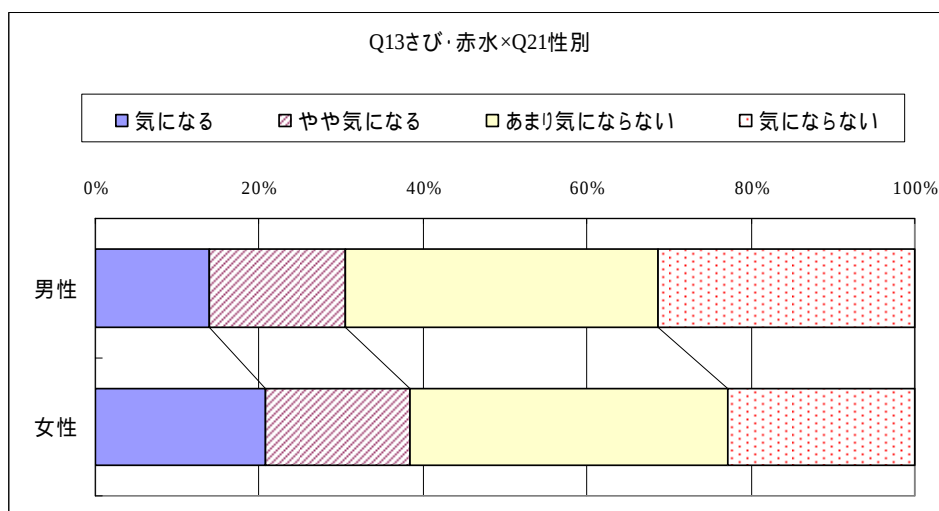


図 3.13.9 性別と水道水の気になること（さび・赤水）

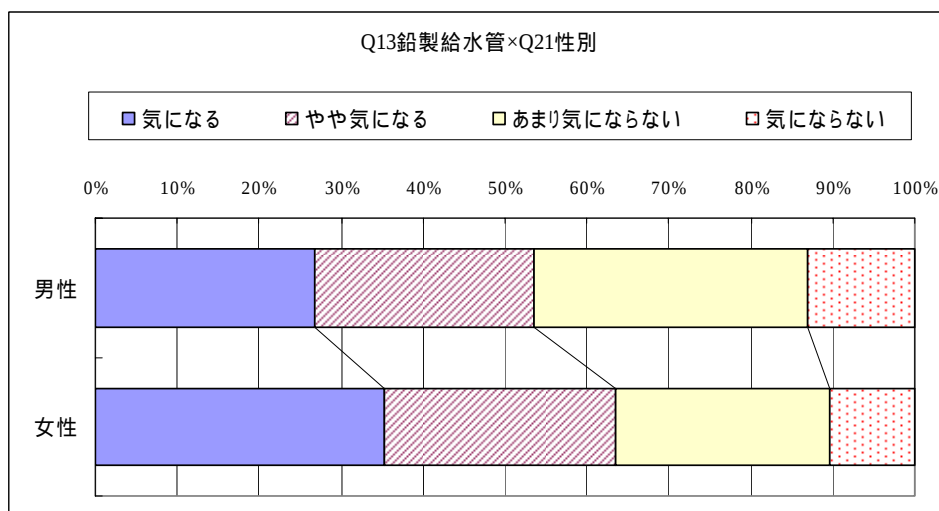


図 3.13.10 性別と水道水の気になること（鉛製給水管）

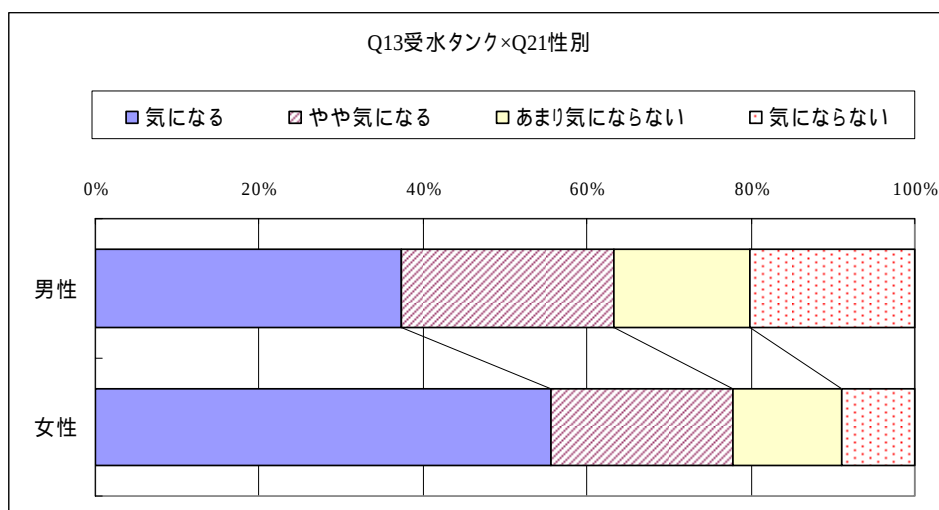


図 3.13.11 性別と水道水の気になること（受水タンク）

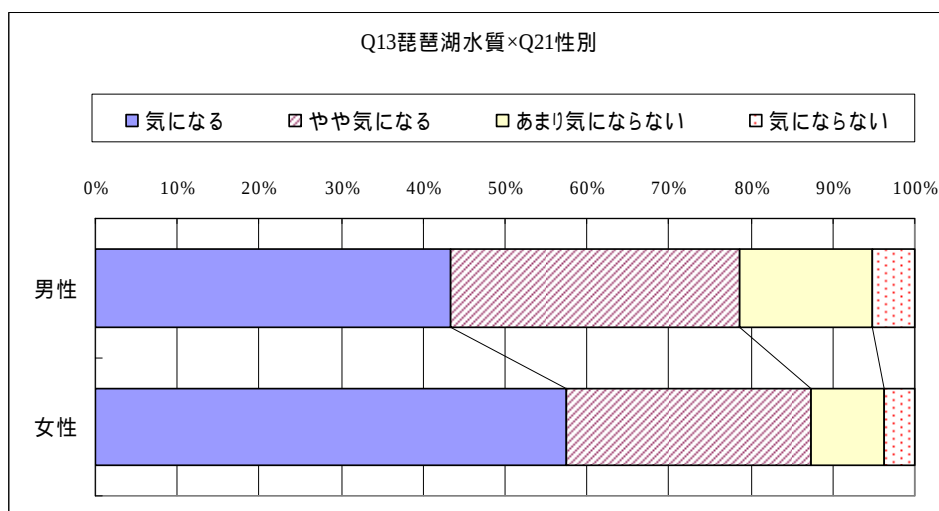


図 3.13.12 性別と水道水の気になること（琵琶湖の水質）

- ・各項目で「気になる」への回答と、問 12 の水道水の味についてクロス集計をとると表 3.13.7 及び図 3.13.7 となる。
- ・それぞれの「気になること」について、『おいしくない』（「あまりおいしくない」＋「おいしくない」）の回答数を率として表すと、塩素（カルキ）臭は 78.8% が『おいしくない』と回答しており、「カビ臭や生ぐさ臭」、「さび・赤水」も 50%を超えている。
- ・また、『おいしくない』（「あまりおいしくない」＋「おいしくない」）の件数は表 3.13.8 のとおりであり、琵琶湖の水質を気にしている回答者が『おいしくない』と回答している件数が最も多い。さらにこれに「受水タンク」「鉛製の給水管」「塩素（カルキ）臭」が 249～286 件で続いている。

表 3.13.7 水道水の気になることと味のクロス集計

水道水の気になること （「気になる」との回答）	京都市の水道水の味							率
	おいしい	やや おいしい	普通	あまり おいしくない	おいしくない	わからない	計	
塩素(カルキ)臭	5	3	46	90	159	13	316	78.8%
カビ臭や生ぐさ臭	6	1	55	67	116	17	262	69.8%
さび・赤水	9	8	120	76	86	24	323	50.2%
鉛製の給水管	13	27	202	125	136	46	549	47.5%
受水タンク	11	23	212	146	140	58	590	48.5%
琵琶湖の水質	19	44	403	209	177	100	952	40.5%

率 = 「あまりおいしくない」「おいしくない」の回答数 ÷ 計

表 3.13.8 「気になること」別「おいしくない」件数

水道水の気になること （「気になる」との回答）	おいしくない
塩素(カルキ)臭	249
カビ臭や生ぐさ臭	183
さび・赤水	162
鉛製の給水管	261
受水タンク	286
琵琶湖の水質	386

「おいしくない」= 「あまりおいしくない」＋「おいしくない」

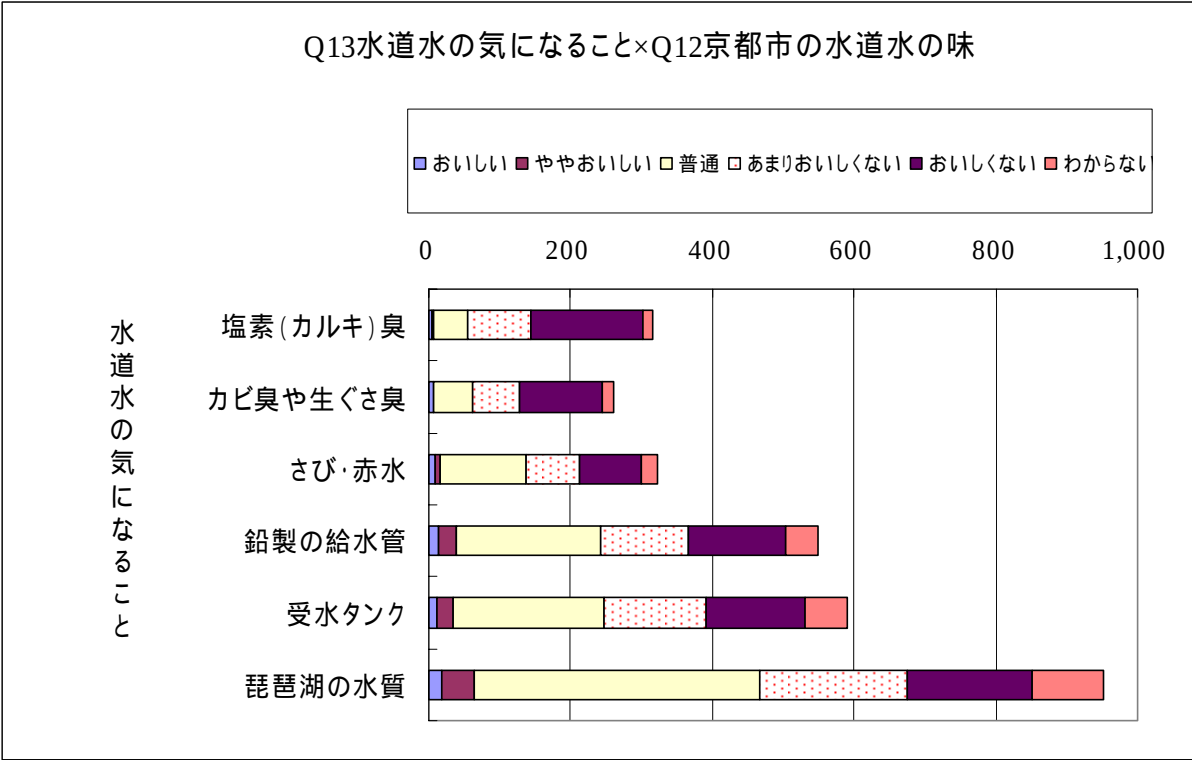


図 3.13.13 水道水の気になることと味のクロス集計

- ・回答者の年齢別に「水道水の気になること」の構成を見ると図 3.13.14～図 3.13.19 のとおりとなる。

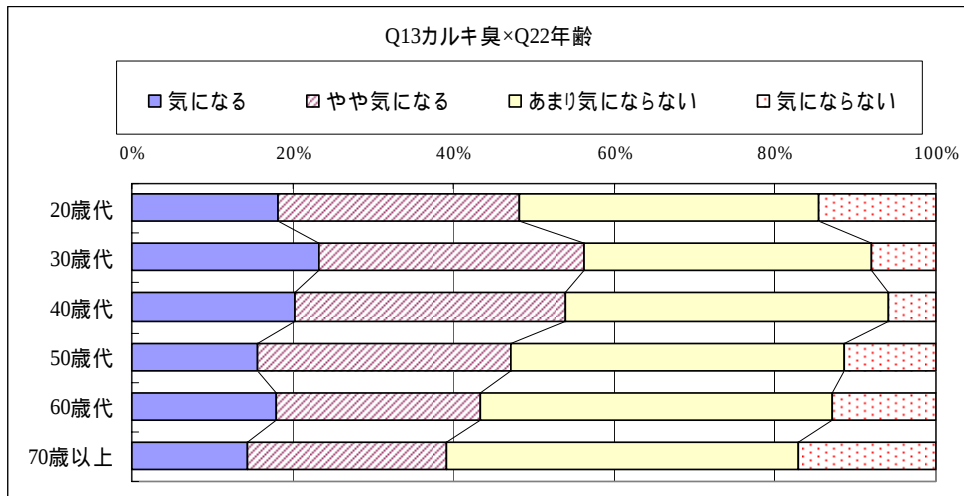


図 3.13.14 年齢別水道水の気になること（カルキ臭）

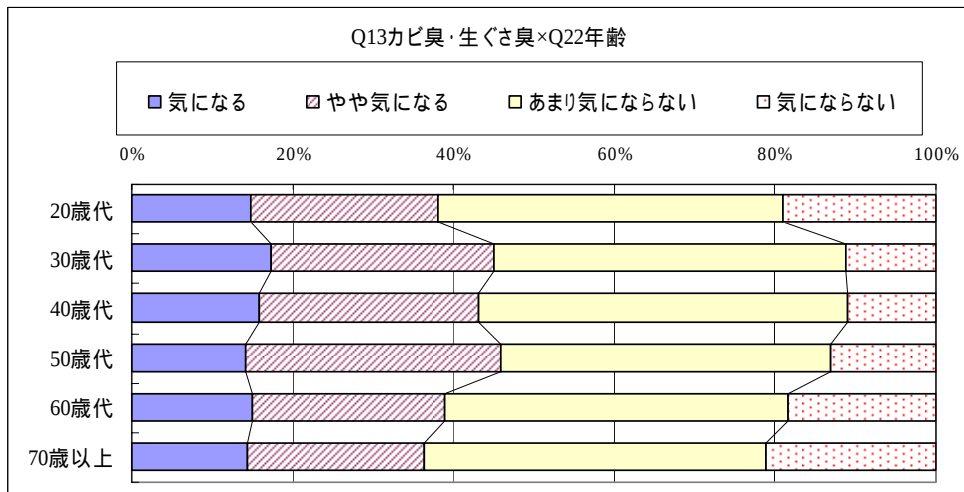


図 3.13.15 年齢別水道水の気になること（カビ臭・生ぐさ臭）

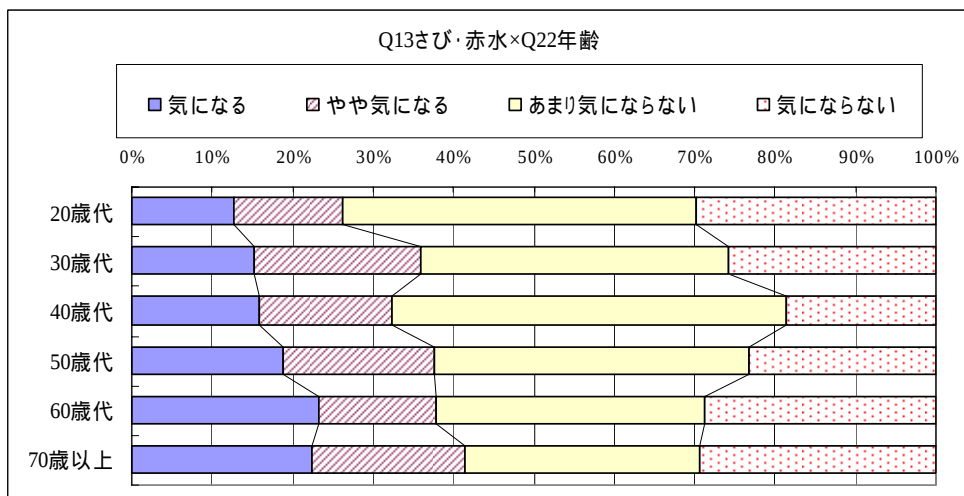


図 3.13.16 年齢別水道水の気になること（さび・赤水）

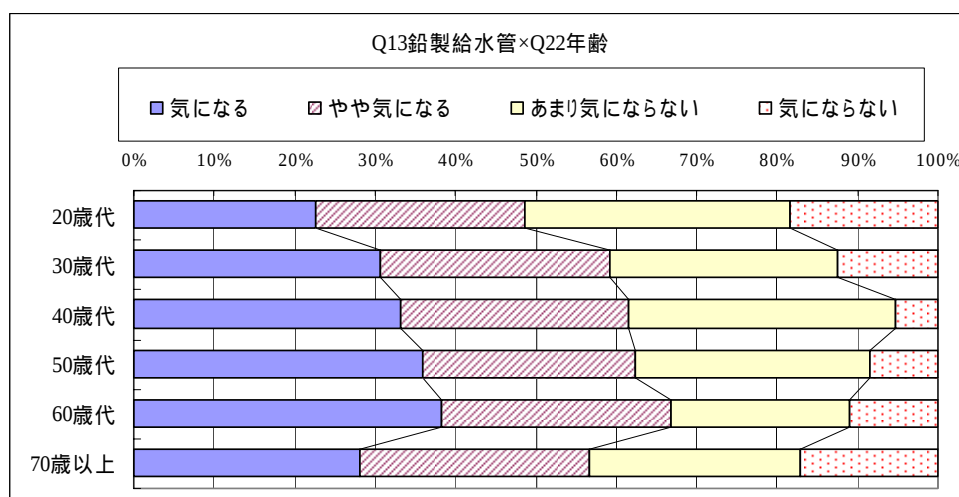


図 3.13.17 年齢別水道水の気になること（鉛製給水管）

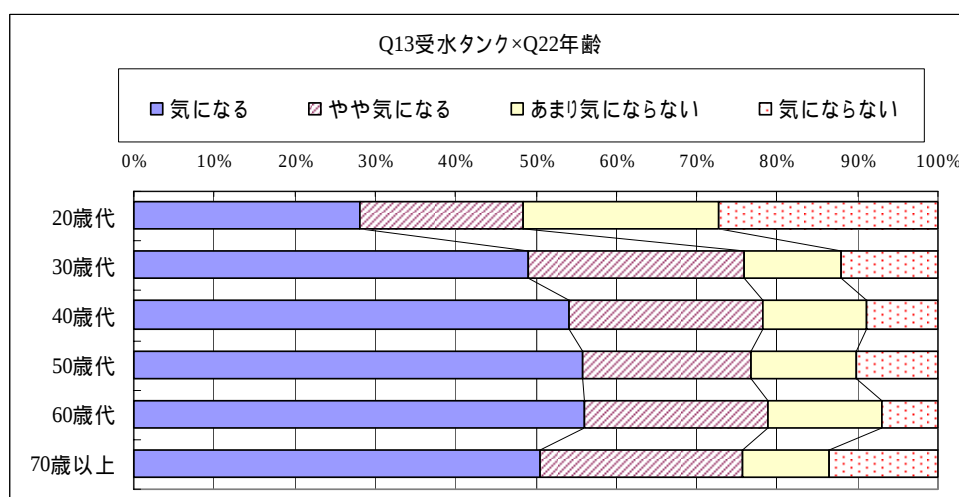


図 3.13.18 年齢別水道水の気になること（受水タンク）

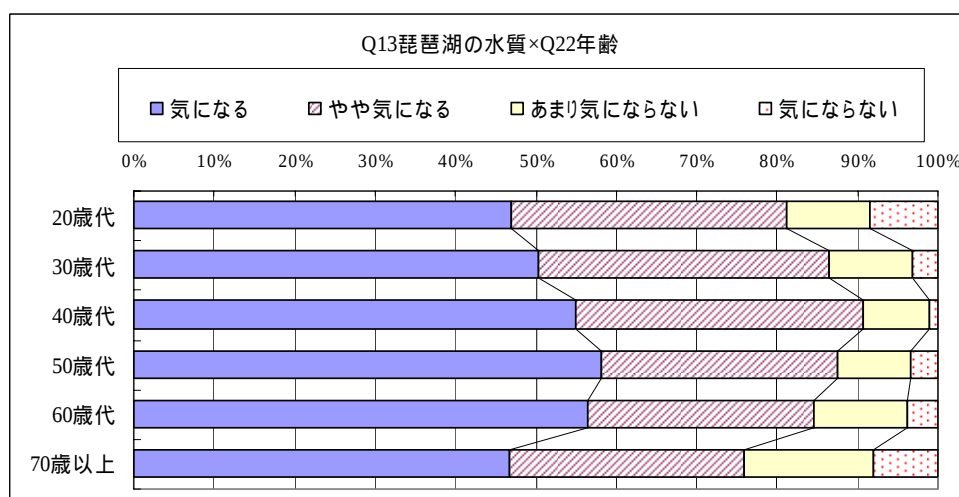


図 3.13.19 年齢別水道水の気になること（琵琶湖の水質）

- ・また、「その他気になること」については、197 件の記述があり、これを項目ごとに整理すると表 3.13.9 となる。
- ・臭いや濁りについての記述が 59 件と最も多く、これに水道水の安全性などの水質に関する記述が 31 件で次いでいる。

表 3.13.9 その他の水道水の気になること

項目	件数(件)
臭い・濁り	59
水道水質	31
その他(意見, 質問等)	24
気にならない	18
水源	12
水質汚染	11
鉛管	5
老朽管	4
料金	4
安全な水	4
受水槽	4
水不足	3
水圧	3
水の味	3
浄水器	2
情報公開	2
高度浄水	2
浄水器	2
おいしい水	2
アスベスト	2
計	197

問 14 今後の水道事業に、どのようなことを期待されますか？当てはまるものをすべて
お選びください。

- ・今後の水道事業への期待としては、「地震の時にも水道水を確保すること」が 73.7%と最も多い。また、「古い水道管や施設を取り替えて、水道水を毎日安定して届けること」も 55.6%と 50%を超えており、安定供給に対する期待が大きいといえる。
- ・男女別には、「施設更新・安定供給」と「おいしい水」の順位が異なるが、各施策はほぼ同様の順位となっている。
- ・年齢別には、各年代とも 1 位は「地震の時にも水道水を確保すること」で共通している。

【複数回答】

NA(無回答)

60

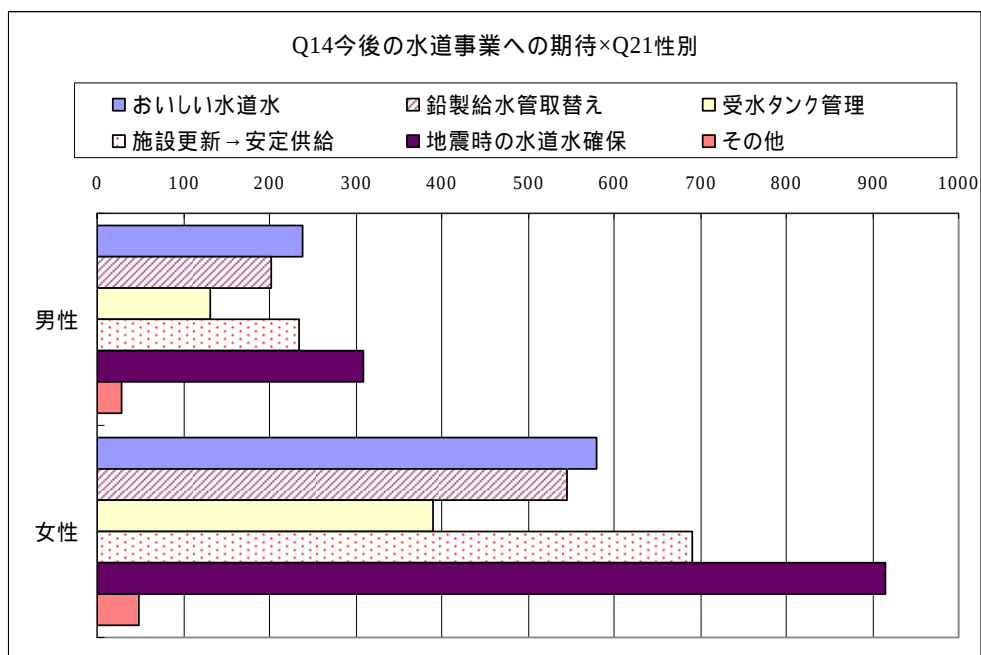


図 3.14.2 性別と今後の水道事業への期待

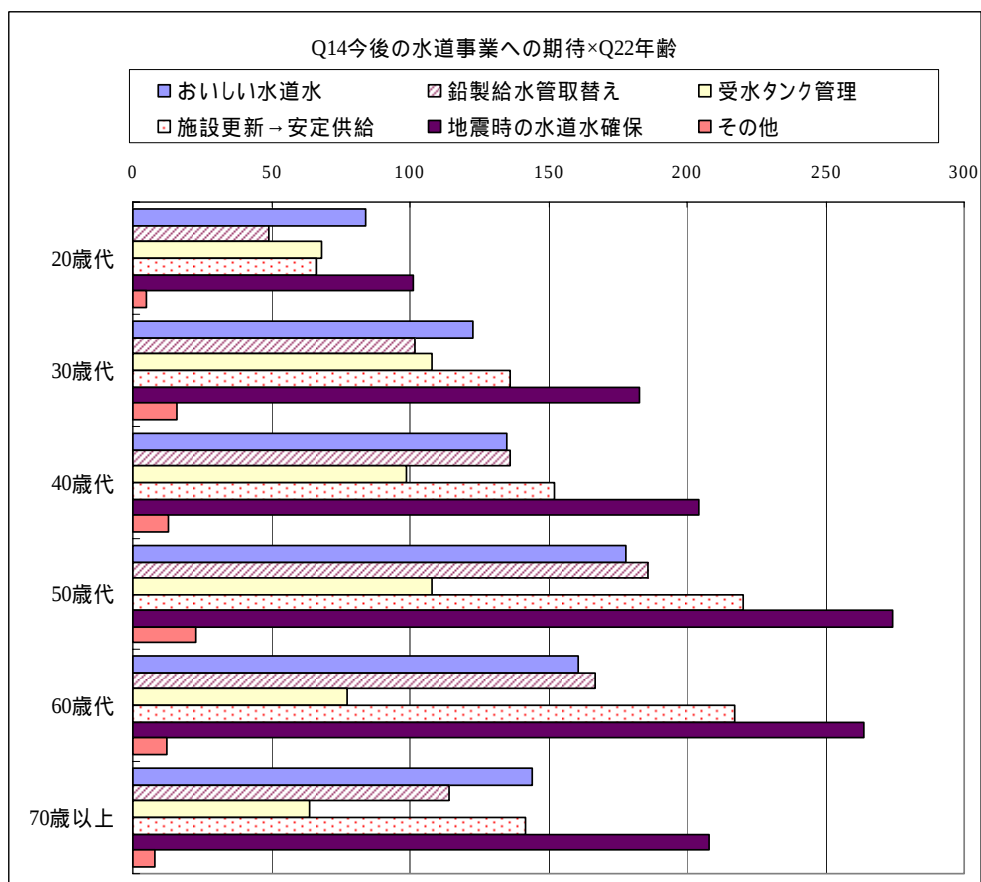


図 3.14.3 年齢と今後の水道事業への期待

- ・水道事業への期待と、問 13 での水道水の気になることについて関連する項目間のクロス集計結果は表 3.14.2～表 3.14.7 及び図 3.14.4 となる。
- ・「もっとおいしい水道水をつくること」に対しては、「琵琶湖の水質」が「気になる」「やや気になる」との回答が計 88.4%ある。
- ・また、「鉛製の給水管を取り替えること」「受水タンクを衛生的に管理するよう、管理者に指導すること」に対しては、それぞれ「鉛製給水管」「受水タンク」が「気になる」「やや気になる」との回答が計 82.8%，84.9%ある。

表 3.14.2 水道事業への期待（おいしい水道水）とカルキ臭とのクロス集計

今後の水道事業への期待	カルキ臭				計
	気になる	やや気になる	あまり気にならない	気にならない	
おいしい水道水	203	280	300	54	837
	24.3%	33.5%	35.8%	6.5%	100.0%

表 3.14.3 水道事業への期待（おいしい水道水）とカビ臭・生ぐさ臭とのクロス集計

今後の水道事業への期待	カビ臭・生ぐさ臭				計
	気になる	やや気になる	あまり気にならない	気にならない	
おいしい水道水	166	253	311	90	820
	20.2%	30.9%	37.9%	11.0%	100.0%

表 3.14.4 水道事業への期待（おいしい水道水）とさび・赤水とのクロス集計

今後の水道事業への期待	さび・赤水				計
	気になる	やや気になる	あまり気にならない	気にならない	
おいしい水道水	180	145	311	176	812
	22.2%	17.9%	38.3%	21.7%	100.0%

表 3.14.5 水道事業への期待（おいしい水道水）と琵琶湖の水質とのクロス集計

今後の水道事業への期待	琵琶湖の水質				計
	気になる	やや気になる	あまり気にならない	気にならない	
おいしい水道水	474	264	72	25	835
	56.8%	31.6%	8.6%	3.0%	100.0%

表 3.14.6 水道事業への期待（鉛製給水管取替え）と鉛製給水管とのクロス集計

今後の水道事業への期待	鉛製給水管				計
	気になる	やや気になる	あまり気にならない	気にならない	
鉛製給水管取替え	394	218	102	25	739
	53.3%	29.5%	13.8%	3.4%	100.0%

表 3.14.7 水道事業への期待（受水タンク管理）と受水タンクとのクロス集計

今後の水道事業への期待	受水タンク				計
	気になる	やや気になる	あまり気にならない	気にならない	
受水タンク管理	313	94	46	26	479
	65.3%	19.6%	9.6%	5.4%	100.0%

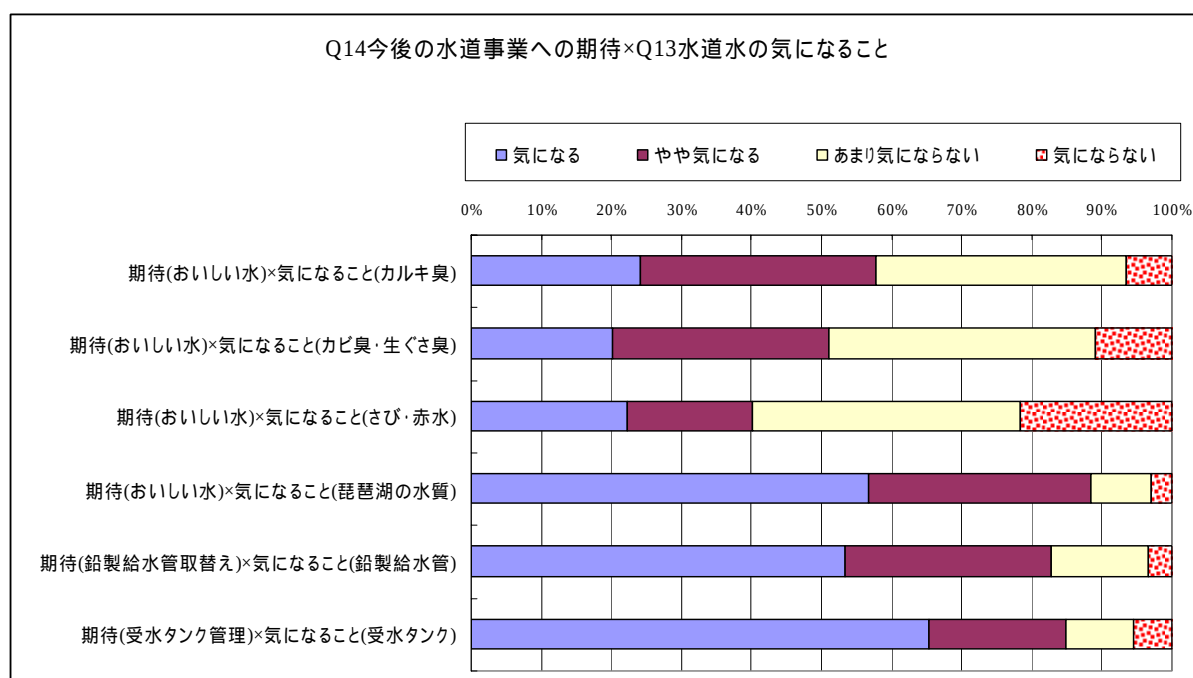


図 3.14.4 今後の水道事業への期待と水道水の気になること

- ・また，その他の「水道事業への期待」については，90 件の記述があり，料金を安くして欲しい（料金：20 件），安全な水道水の供給（安全な水：15 件）などが多かった。

表 3.14.8 その他の水道事業への期待

項目	件数(件)
料金	20
安全な水	15
その他	10
おいしい水	8
取り組み	6
特になし	5
雨水利用・中水道	5
安定供給	5
水質検査	4
水道局	3
PR	3
水道水質	2
水質汚染	2
災害対策	2
計	90

3 - 1 5 . 下水道の気になることについて

問 15 日頃，下水道や水環境について，気になることはありますか？当てはまるものをすべてお選びください。

- 1 . 自宅や付近の浸水
- 2 . 市内河川の水質
- 3 . 淀川や大阪湾などの下流域の水質
- 4 . マンホールや雨水ますなどからの臭い
- 5 . 下水道管の陥没，地震による施設の故障
- 6 . 雨水の有効利用
- 7 . 特に気になることはない
- 8 . その他（ ）

- ・下水道の気になることについては，「市内河川の水質」が 42.6%と最も多く，「雨水の有効利用」が 35.5%と 1/3 を超えている。
- ・「特に気になることはない」との回答も 19.6%ある。
- ・男女別にも回答数の多い上位 4 項目は同じ順序であり，大きな性差はない。
- ・年齢別では，第 1 位は「市内河川の水質」であるが，2 位以降は年齢により差異がある。

表 3.15.1 下水道の気になること

[複数回答]		
回答	回答数	比率
1 自宅や付近の浸水	227	13.4%
2 市内河川の水質	724	42.6%
3 淀川や大阪湾など下流域の水質	360	21.2%
4 マンホールや雨水ますなどからの臭い	339	19.9%
5 下水道管の陥没、地震による施設の故障	493	29.0%
6 雨水の有効利用	603	35.5%
7 特に気になることはない	334	19.6%
8 その他	36	2.1%
回答総数	1,700	
NA(無回答)	289	

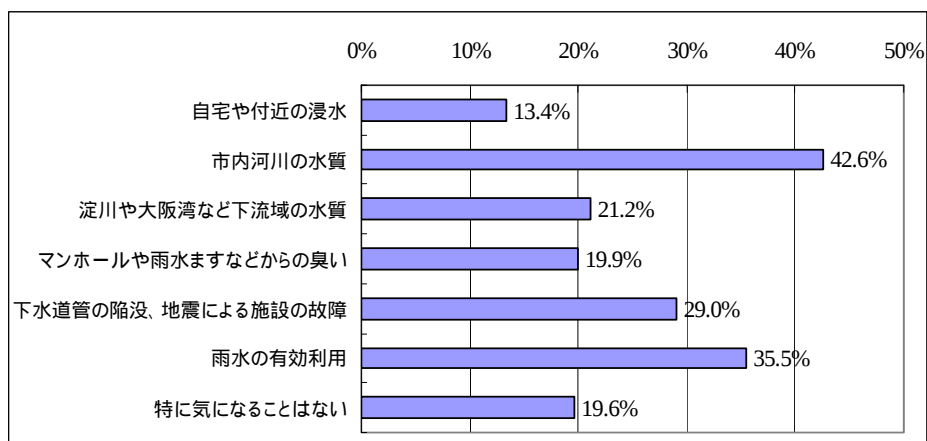


図 3.15.1 下水道の気になること

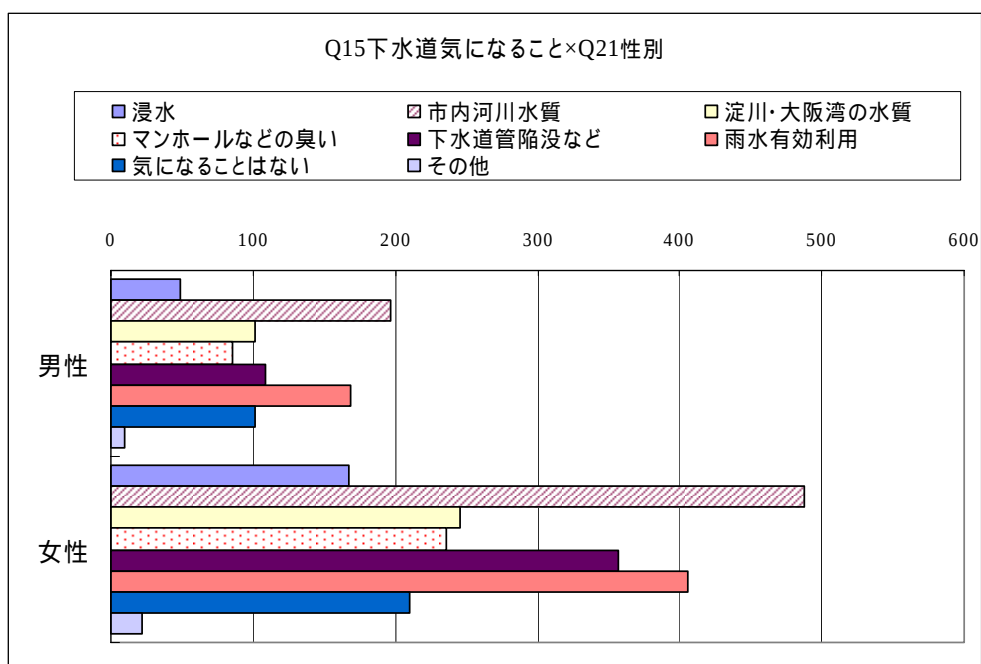


図 3.15.2 性別と下水道の気になること

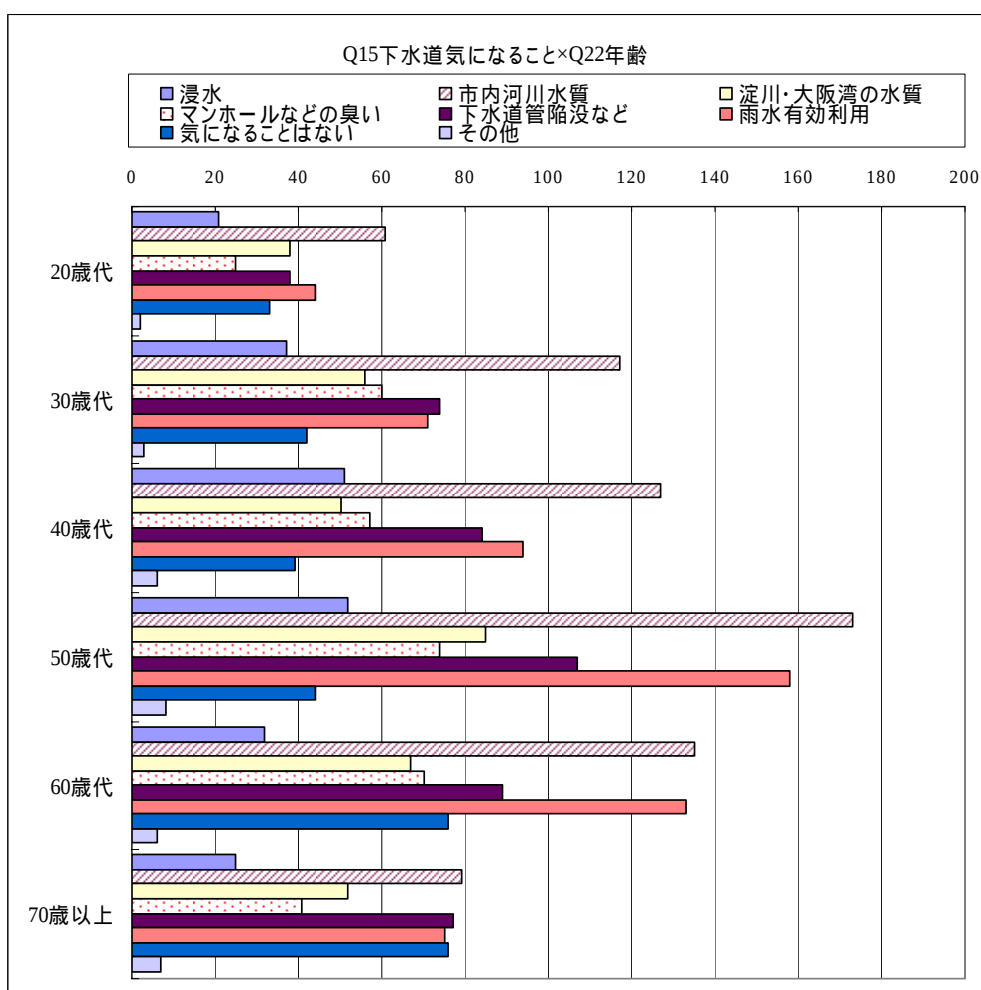


図 3.15.3 年齢と下水道の気になること

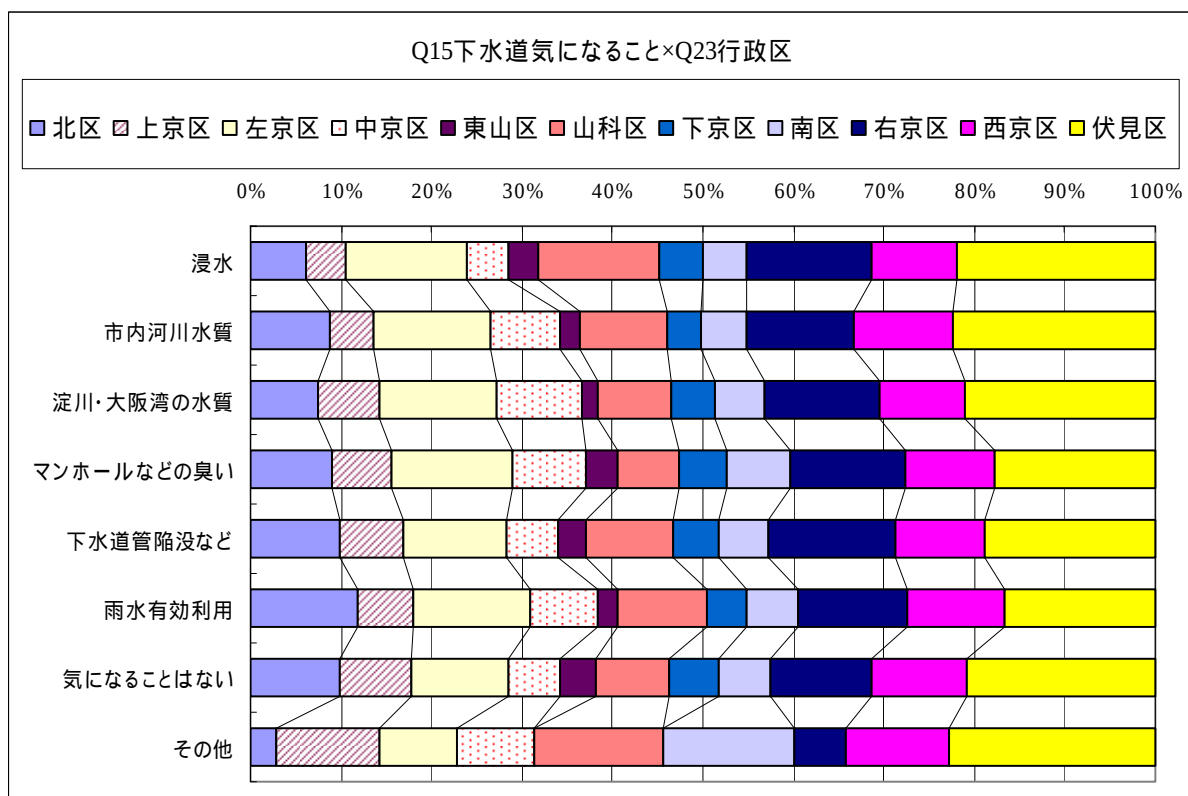


図 3.15.4 「下水道の気になること」の行政区別割合

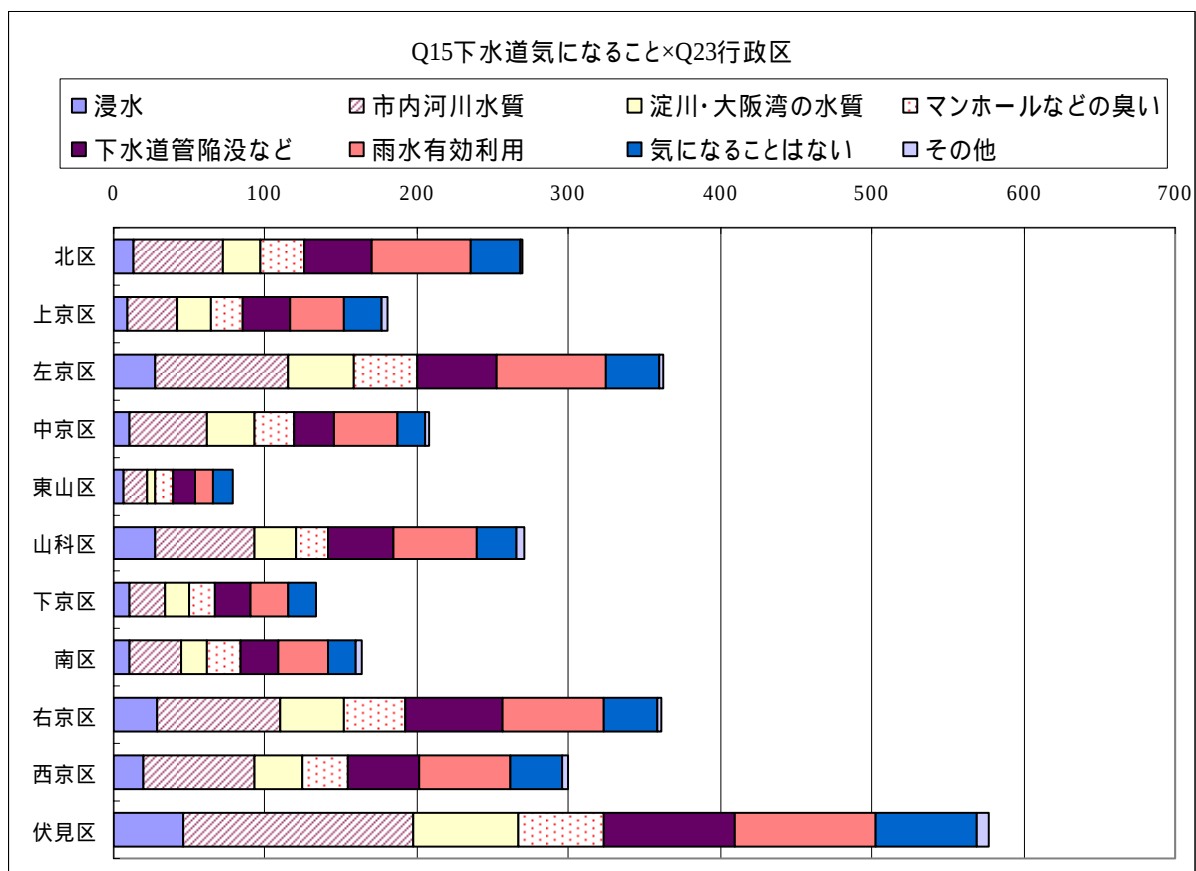


図 3.15.5 行政区別「下水道の気になること」の件数

表 3.15.2 行政区別「下水道の気になること」の件数

下水道気になること	行政区											計
	北区	上京区	左京区	中京区	東山区	山科区	下京区	南区	右京区	西京区	伏見区	
浸水	13	9	28	10	7	28	10	10	29	20	46	210
市内河川水質	59	33	87	52	15	65	24	34	81	73	151	674
淀川・大阪湾の水質	25	22	43	31	6	27	16	18	42	31	70	331
マンホールなどの臭い	28	21	42	26	11	21	17	22	40	31	56	315
下水道管陥没など	45	32	53	26	14	44	23	25	64	46	86	458
雨水有効利用	66	35	72	42	13	55	25	32	67	61	93	561
気になることはない	32	25	35	18	13	26	18	18	36	34	67	322
その他	1	4	3	3	0	5	0	5	2	4	8	35

- ・また，その他の「下水道の気になること」には，34 件の記述があり，表 3.15.3 で「その他」に区分した項目を除くと，川の汚れ（河川水質：5 件）などがあった。

表 3.15.3 その他の下水道の気になること

項目	件数(件)
その他(マンホールが危険等)	16
河川水質	5
水質	4
下水路	3
料金	2
水害	2
害虫	2
計	34

3 - 1 6 . 下水道施策認知度について

問 16 京都市上下水道局では，下水道について下記の実施を重点的に行っています。
ご存知のものや聞かれたことがあるものを，すべてお選びください。

- 1 . 大雨が降っても浸水しないように，道路の下などに雨水を流したり貯めたりする施設を造っていること。（浸水対策）
- 2 . 市内の河川や下流域の水環境をより良くするため，一部の地域で降雨時に汚水が雨に混ざって川に流れ出る仕組みを改善していること。（合流式下水道の改善）
- 3 . 市内の河川や下流域の水環境をより良くするため，通常の処理では除去しにくい下水中の窒素やリン，色などを取り除き，よりきれいな水にしていること。（下水の高度処理）
- 4 . 下水道管や雨水ますが詰まったり臭いがしたりしないように，定期的に清掃していること。（下水道の維持管理）
- 5 . 下水を流したり処理したりする機能の低下を防ぎ，地震にも強くするため，古くなった下水道管や施設を取り替えていること。（施設の改築・更新，耐震性向上）
- 6 . 大雨による浸水の緩和や雨水の有効利用のために，雨水を貯めるタンクや雨水を地中にしみ込ませる施設を普及させていること。（雨水貯留・浸透施設の設置促進）

- ・ いずれかの施策を選択した回答者を，「知っている」と見なし，その認知度を集計すると図 3.16.1 となり，認知度は 56.7%である。
- ・ 施策別にでは，「浸水対策」が 30.5%と最も多く，以下「下水道維持管理」「施設の改築・更新，耐震性向上」「下水の高度処理」「雨水貯留・浸透施設の設置促進」「合流式下水道の改善」の順となっている。

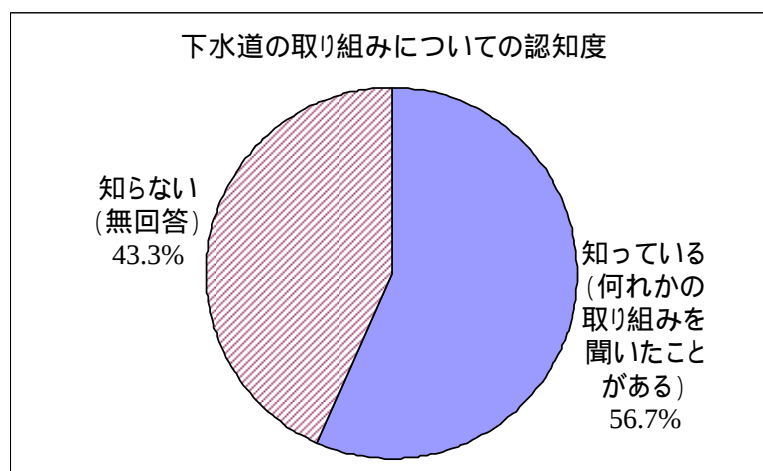


図 3.16.1 下水道の取組についての認知度

表 3.16.1 下水道の施策別認知度

【複数回答】		
回答	回答数	比率
1 浸水対策	607	30.5%
2 合流式下水道の改善	191	9.6%
3 下水の高度処理	352	17.7%
4 下水道の維持管理	510	25.6%
5 施設の改築・更新、耐震性向上	413	20.8%
6 雨水貯留・浸水施設の設置促進	269	13.5%
回答総数	1,128	
NA(無回答)	861	

注) 「比率」は全サンプル(1,989サンプル)に対する比率

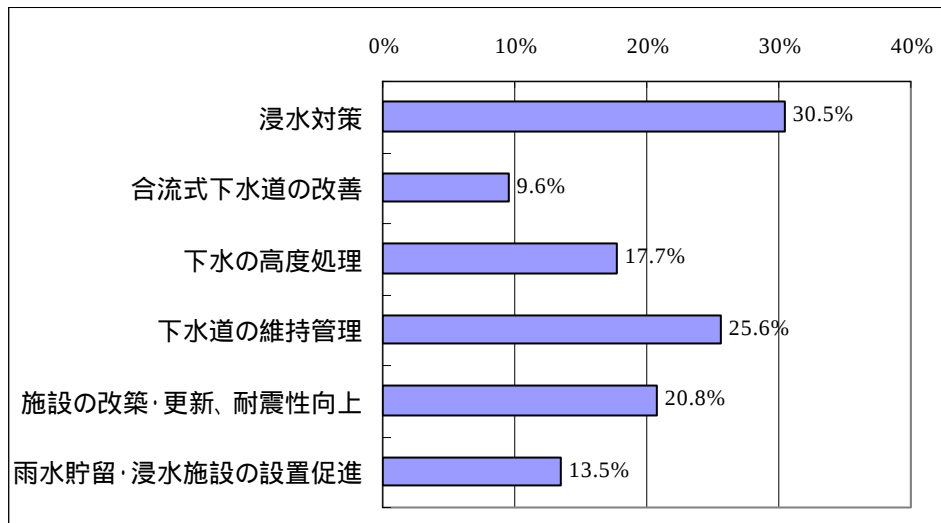


図 3.16.2 下水道の施策別認知度

3 - 17 . 料金・使用料の水準について

問 17 水道料金と下水道使用料は , 合算して 2 箇月に一度お支払いいただいています。
この水道料金と下水道使用料について , どのように思われますか ? 最も近いもの 1 つ お選びください。

1 . 高い 2 . やや高い 3 . 適正 4 . やや安い 5 . 安い 6 . わからない

- ・水道料金・下水道使用料については , 30.6% が「高い」と感じており , 「やや高い」と合わせると 67.3% となる。
- ・「やや安い」「安い」との回答は合計で 10 件 (0.6%) のみである。
- ・男女別には , 女性は「高い」「やや高い」の合計が 69.5% であり , 男性の 62.1% に比べると約 7 ポイント高く , 料金を高いと感じている割合が高い。
- ・年齢別には , 40 歳代 ~ 50 歳代は「高い」「やや高い」の合計が 70% を超えており , 高いと感じている割合が高い。
- ・表 3.17.2 に , 京都市を含めた政令指定市等の 14 事業体の水道料金 (平成 15 年度) を示すが , 京都市は 5 番目に高い水準である。
- ・横須賀市でのアンケートでは水道料金のみ の設問ではあるが , 「高い」「やや高い」を合わせて 47.4% である。

表 3.17.1 水道料金 , 下水道使用料

[択一回答]		
回答	回答数	比率
1 高い	539	30.6%
2 やや高い	647	36.7%
3 適正	342	19.4%
4 やや安い	2	0.1%
5 安い	8	0.5%
6 わからない	225	12.8%
回答総数	1,763	
NA(無回答)	226	

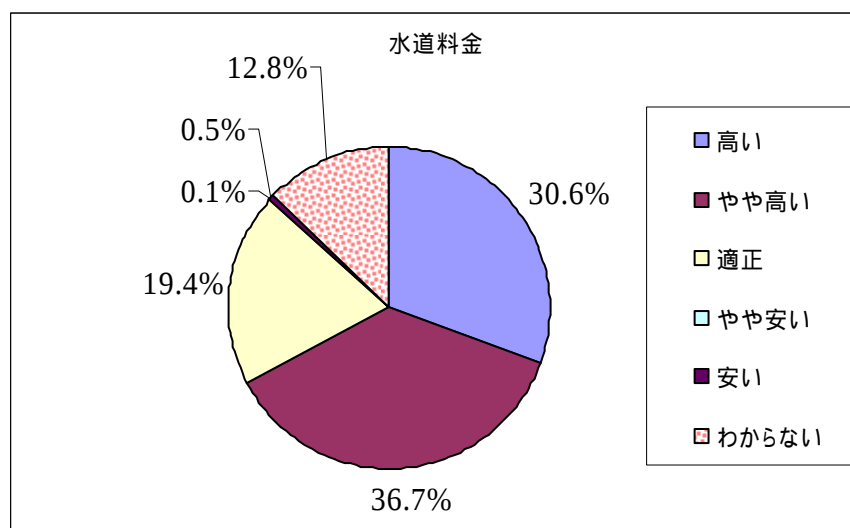


図 3.17.1 水道料金，下水道使用料

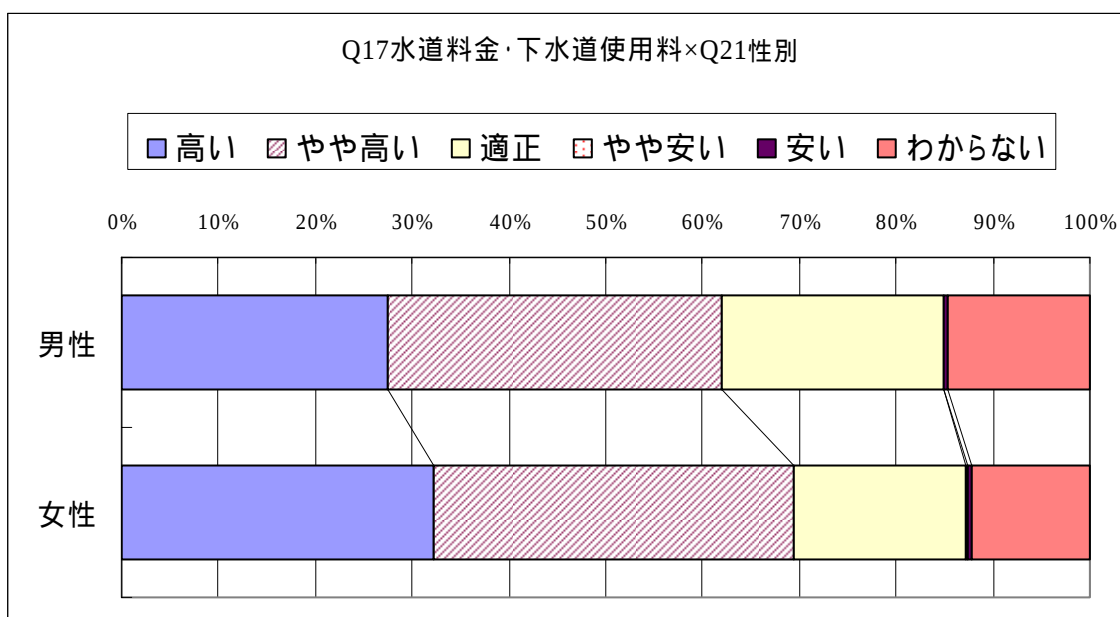


図 3.17.2 性別と水道料金・下水道使用料

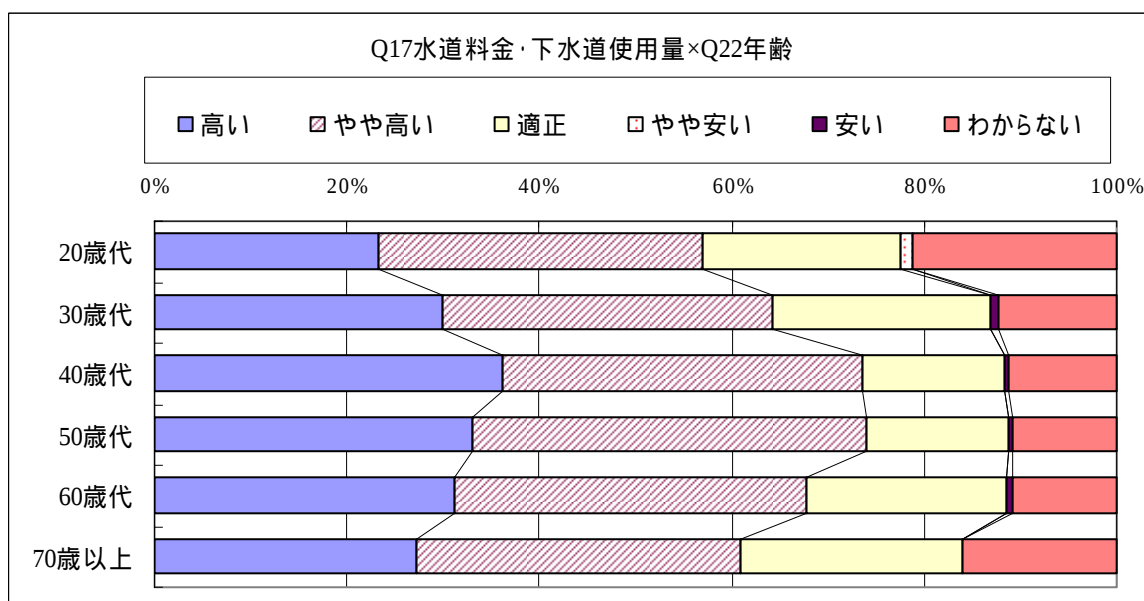


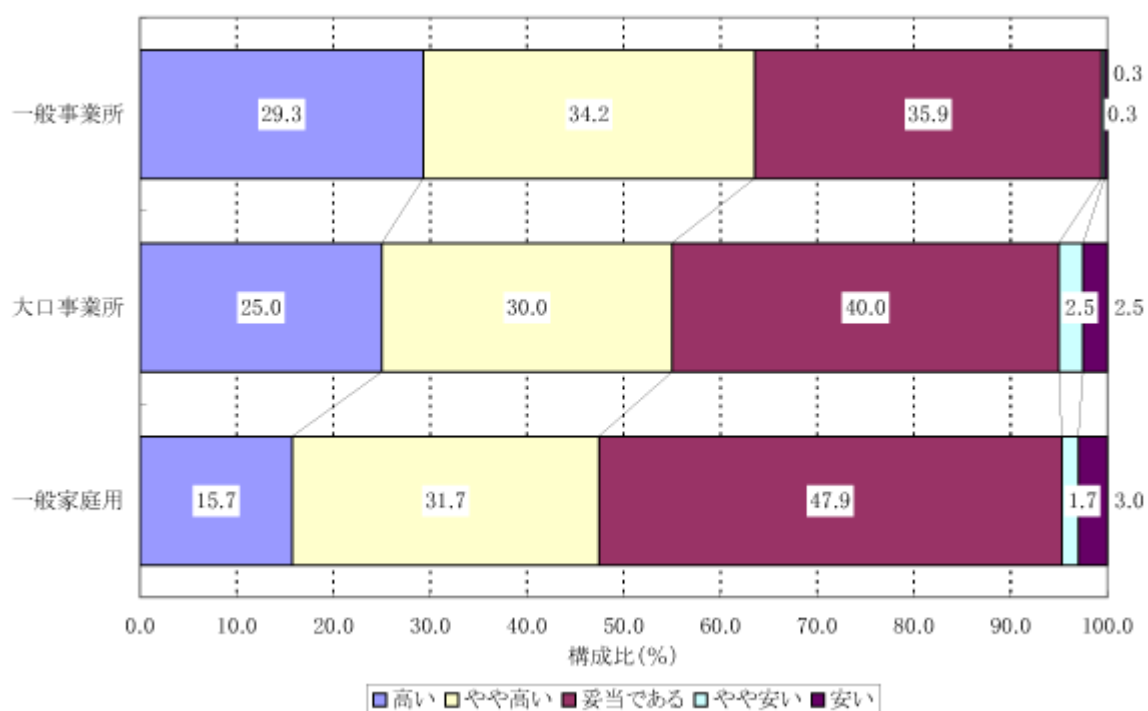
図 3.17.3 年齢と水道料金・下水道使用料

表 3.17.2 他都市の水道料金（平成 15 年度）

【単位：円/月】

事業主体名	使用水量			料金 料金体系
	10m ³ /月	15m ³ /月	20m ³ /月	
大阪市	997	1,506	2,016	用途別体系
北九州市	819	1,470	2,121	口径別体系
川崎市	756	1,485	2,215	用途別体系
広島市	850	1,407	2,289	用途別と口径別の併用
名古屋市	740	1,527	2,315	用途別と口径別の併用
東京都	966	1,648	2,331	口径別体系
神戸市（市街地）	924	1,685	2,446	用途別と口径別の併用
千葉県	990	1,780	2,570	口径別体系
横浜市	919	1,749	2,578	用途別体系
京都市	913	1,764	2,614	口径別体系
福岡市	1,071	1,884	2,698	用途別と口径別の併用
さいたま市	1,302	2,220	3,139	口径別体系
仙台市	1,449	2,420	3,391	用途別と口径別の併用
札幌市	1,386	2,436	3,486	用途別と口径別の併用

水道統計（平成15年度版）より

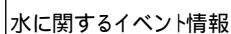


参考 3.17.1 水道料金について（平成 14 年，横須賀市調査から）

問 18 水道や下水道に関して、お知りになりたい情報は何か？当てはまるものをすべてお選びください。

- ・水道や下水道に関して知りたい情報は、「水質や臭い」が53.3%と最も多い。
- ・これ以外では、「おいしい水の飲み方」36.0%、「工事や断水のお知らせ」35.1%となっている。

【複数回答】

NA(無回答)

74

- ・また，その他の「上下水道の知りたい情報」については，49 件の記述があり，表 3.18.2 で「その他」に区分した項目を除くと，料金の設定方法や料金が高い理由（料金：8 件）や水質情報などが多かった。

表 3.18.2 その他の上下水道の知りたい情報

項目	件数(件)
その他	13
料金	8
水質情報	7
安全な水	6
取り組み	6
節水	3
PR	2
環境問題	2
災害対策	2
計	49

3 - 1 9 . 局のホームページについて

問 19 インターネットを利用して上下水道局のホームページをご覧になったことがありますか？ 1つお選びお選びください。

- 1 . 時々見ている
- 2 . 見たことがある
- 3 . 見たことがない（インターネットは利用できる。）
- 4 . 見られない（インターネットが利用できない。）
- 5 . よく知らない

・ 上下水道局ホームページを「時々見ている」は 0.7% ，「見たことがある」は 4.5% であり，あまり閲覧されていない。

表 3.19.1 上下水道局ホームページの閲覧

[択一回答]		
回答	回答数	比率
1 時々見ている	12	0.7%
2 見たことがある	81	4.5%
3 見たことがない(インターネットは利用できる)	951	53.3%
4 見られない(インターネットが利用できない)	574	32.2%
5 よく知らない	165	9.3%
回答総数	1,783	
NA(無回答)	206	

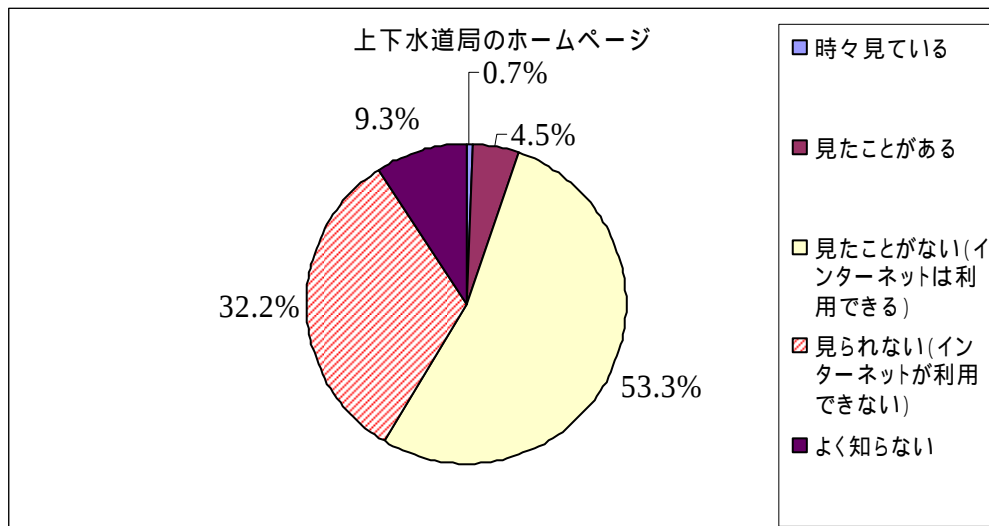


図 3.19.1 上下水道局ホームページの閲覧

3 - 2 0 . 自由意見

問 20 水道・下水道に関する自由意見がございましたら，ご自由にお書きください。

- ・ 自由意見は，505 件の回答者から意見が寄せられた。
- ・ 各意見を項目別に整理すると表 3.20.1，図 3.20.1 となる。
- ・ 要望が最も多く，337 件あった。その中でも「安全な水」「料金」に関する要望がそれぞれ 64 件，57 件と多い。
- ・ 不満においても，「料金」が 57 件と多い。これに「水道水質」に関する 42 件が続いている。

表 3.20.1 自由意見の項目別件数

大項目	中項目	件数
要望(337件)	安全な水	64件
	料金	57件
	PR	38件
	サービス	30件
	おいしい水	27件
	取り組み	27件
	節水	19件
	水道局	11件
	安定供給	10件
	告知	8件
	錆・カビ臭	7件
	情報公開	7件
	河川	6件
	検針	6件
	水道工事	4件
	費用負担	4件
	その他	12件
不満(141件)	料金	57件
	水道水質	42件
	水道局	11件
	水道工事	5件
	おいしい水	3件
	河川	3件
	サービス	3件
	節水	3件
	その他	14件
コメント(110件)	感謝	49件
	節水	12件
	アンケート	11件
	取り組み	5件
	その他	33件
疑問(30件)	水道水質	6件
	料金	6件
	水道局	3件
	取り組み	3件
	鉛管	3件
	情報公開	2件
	その他	7件
自由意見 計(複数回答含む)		618件

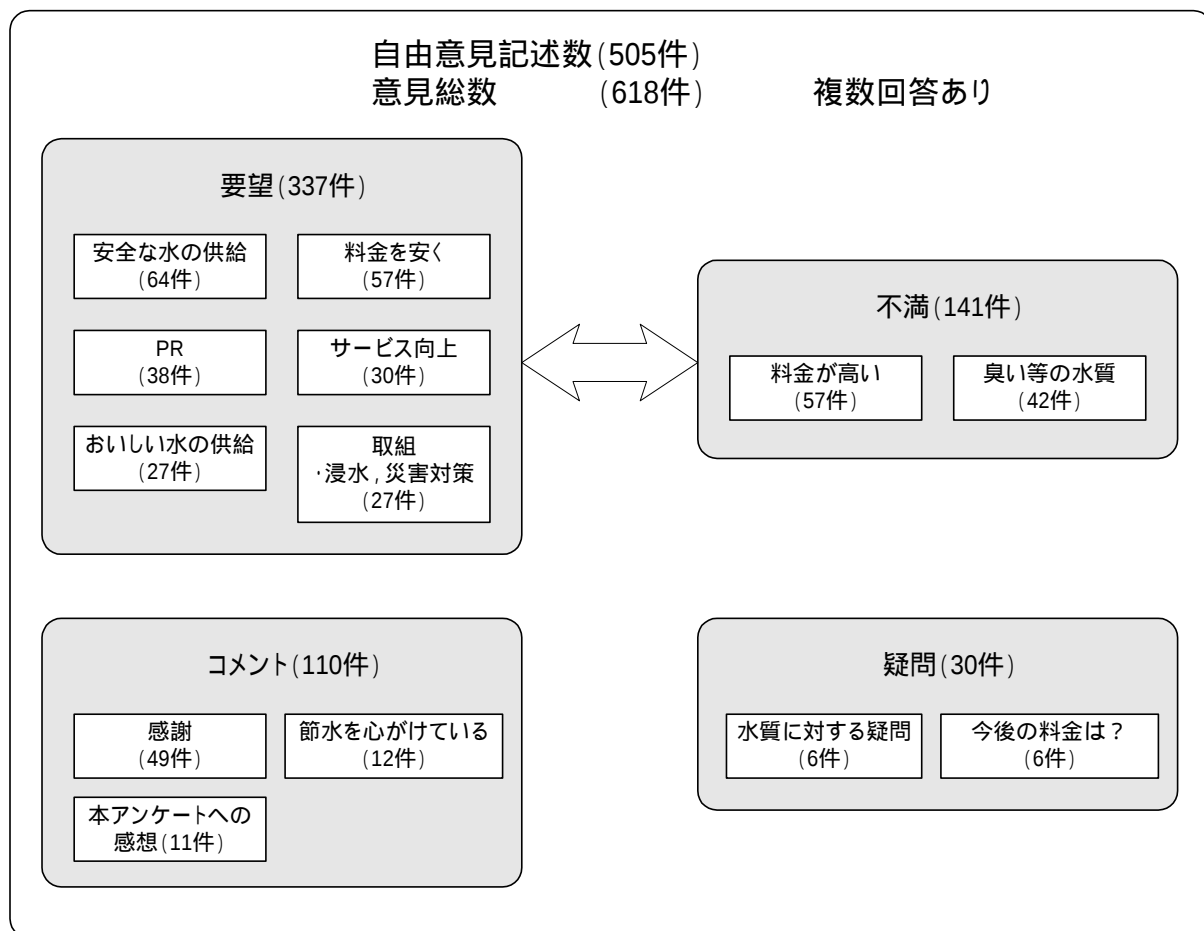


図 3.20.1 自由意見の分類

3 - 2 1 . 性別

問 21 お客さまの性別

1 . 男性 2 . 女性

- ・ 回答者は , 男性が 29.0% , 女性が 71.0%であった。

表 3.21.1 回答者の性別

【択一回答】		
回答	回答数	比率
1 男性	529	29.0%
2 女性	1,298	71.0%
回答総数	1,827	
NA(無回答)	162	

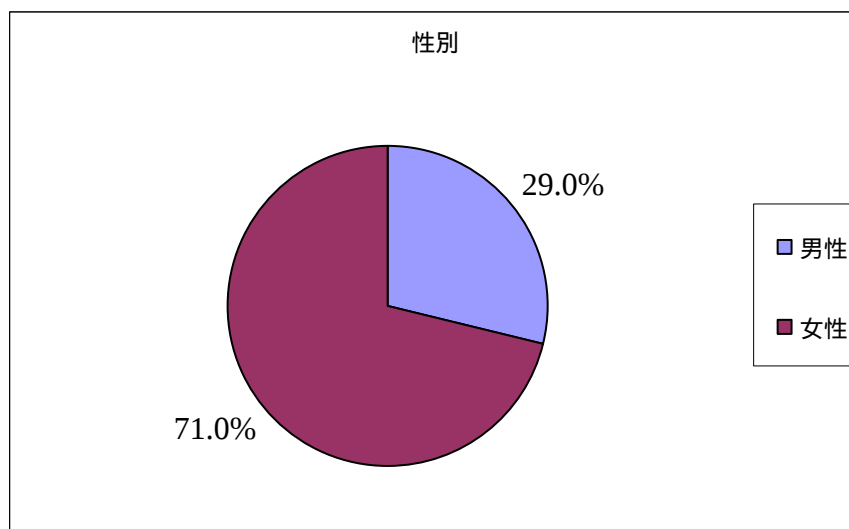


図 3.21.1 回答者の性別

3 - 2 2 . 年 齢

問 22 お客さまの年齢

- 1 . 19 歳以下 2 . 20 歳代 3 . 30 歳代 4 . 40 歳代
5 . 50 歳以下 6 . 60 歳代 7 . 70 歳以上

- ・ 回答者の年齢は，60 歳代が 22.2%と最も多く，以下 50 歳代，70 歳代の順であった。

表 3.22.1 回答者の年齢

【択一回答】		
回答	回答数	比率
1 19歳以下	0	0.0%
2 20歳代	145	7.9%
3 30歳代	264	14.3%
4 40歳代	291	15.8%
5 50歳代	404	21.9%
6 60歳代	409	22.2%
7 70歳代	332	18.0%
回答総数	1,845	
NA(無回答)	144	

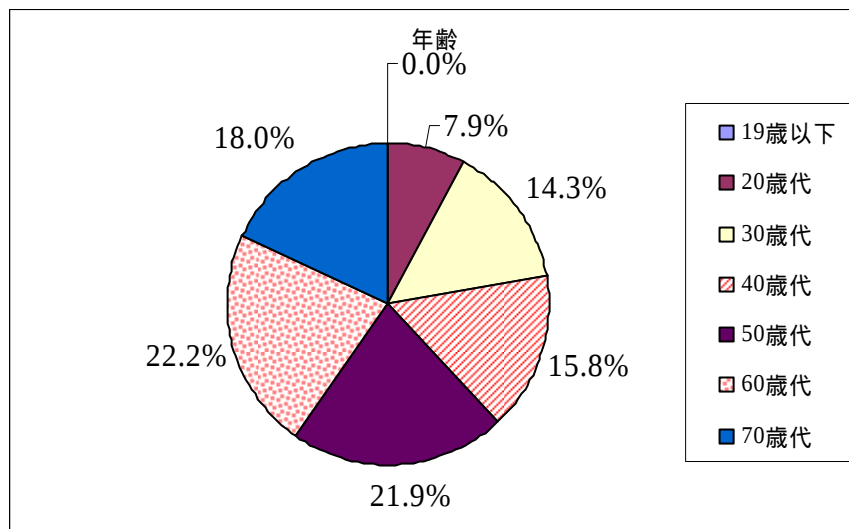


図 3.22.1 回答者の年齢

3 - 2 3 . 行政区

問 23 お住まいの行政区

- | | | | |
|---------|----------|----------|---------|
| 1 . 北区 | 2 . 上京区 | 3 . 左京区 | 4 . 中京区 |
| 5 . 東山区 | 6 . 山科区 | 7 . 下京区 | 8 . 南区 |
| 9 . 右京区 | 10 . 西京区 | 11 . 伏見区 | |

- ・ 行政区別件数は，ほぼ行政区ごとの世帯数に比例していた。

表 3.23.1 回答者の行政区

[択一回答]		
回答	回答数	比率
1 北区	172	9.5%
2 上京区	116	6.4%
3 左京区	222	12.3%
4 中京区	123	6.8%
5 東山区	57	3.1%
6 山科区	171	9.4%
7 下京区	91	5.0%
8 南区	110	6.1%
9 右京区	230	12.7%
10 西京区	178	9.8%
11 伏見区	341	18.8%
回答総数	1,811	
NA(無回答)	178	

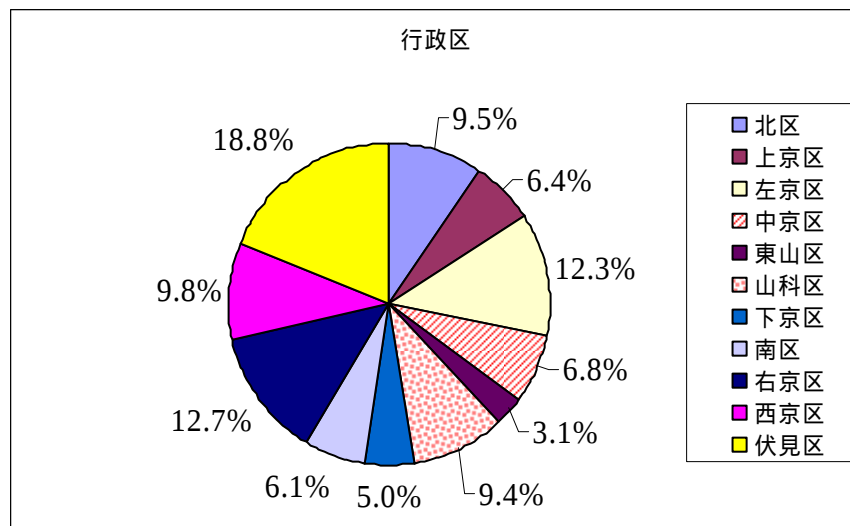


図 3.23.1 回答者の行政区

3 - 2 4 . 家族人数

問 24 ご同居の家族人数（記入者を含む。）

1 . 1人 2 . 2人 3 . 3人 4 . 4人 5 . 5人 6 . 6人以上

- ・本アンケートでは2人家族が28.9%と最も多く、以下3人家族、4人家族の順となっている。1人家族は11.8%である。
- ・これを平成12年国勢調査結果と比較すると、1人家族が25.7ポイント少ない。2人家族、3人家族、4人家族の構成比の大きさの順番は同じである。
- ・これにより、本アンケートは、単身世帯(1人家族)が極端に少ない構成といえる。

表 3.24.1 回答者の家族人数（表 2.3.3 を再掲）

世帯人員	アンケート		世帯人員別世帯数*		差 (A)-(B)
	サンプル数	構成比 (A)	世帯数	構成比 (B)	
1人	214	11.8%	229,280	37.5%	-25.7%
2人	523	28.9%	143,465	23.5%	5.4%
3人	459	25.3%	100,505	16.5%	8.9%
4人	382	21.1%	91,777	15.0%	6.1%
5人	132	7.3%	31,731	5.2%	2.1%
6人以上	102	5.6%	13,907	2.3%	3.4%
合計	1,812	100.0%	610,665	100.0%	

* 「国勢調査(H12.10月1日現在)」における世帯数。
(第一次基本集計、第7表より)

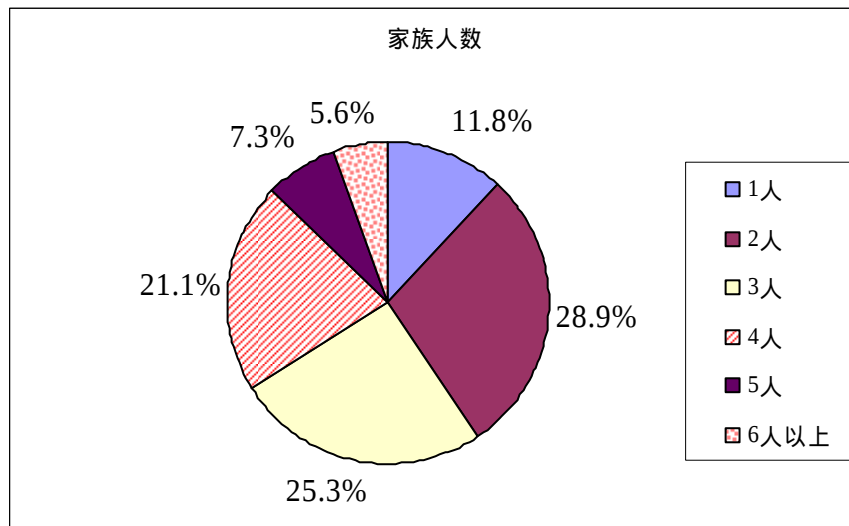


図 3.24.1 回答者の家族人数

3 - 2 5 . 家族構成

問 25 ご同居の家族構成（記入者を含む。）

1 . 単身 2 . 夫婦のみ 3 . 親と子（2 世代）

4 . 親と子と孫（3 世代） 5 . その他（ ）

- ・「親と子（2 世代）」が 52.1%と最も多く，以下「夫婦のみ」「親と子と孫（3 世代）」「単身」の順となっている。

表 3.25.1 回答者の家族構成

[択一回答]		
回答	回答数	比率
1 単身	183	10.5%
2 夫婦のみ	410	23.5%
3 親と子(2世代)	910	52.1%
4 親と子と孫(3世代)	185	10.6%
5 その他	60	3.4%
回答総数	1,748	
NA(無回答)	241	

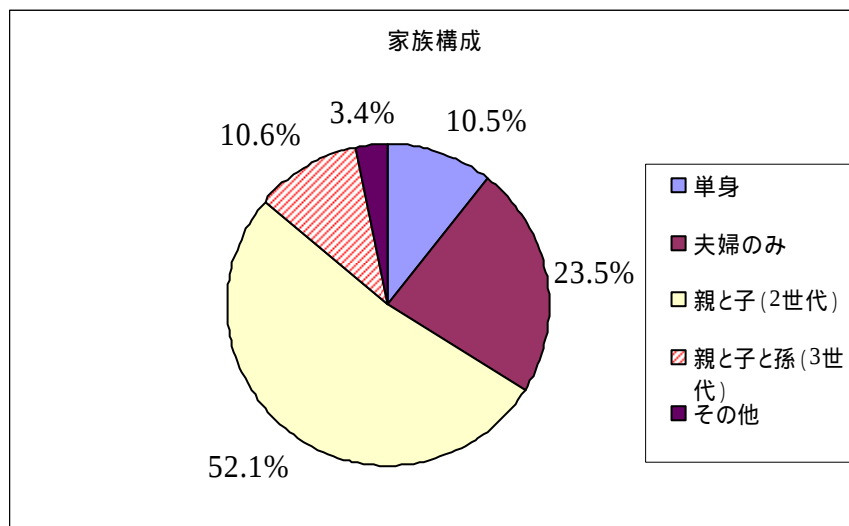


図 3.25.1 回答者の家族構成

3 - 2 6 . 家事従事者数

問 26 炊事，洗濯などの家事の従事者数

1 . 1 人 2 . 2 人 3 . 3 人以上

- ・ 家事従事者数は，1 人が 61.3%と最も多く，2 人 32.0%，3 人以上 6.6%となっている。

表 3.26.1 家事従事者数

【択一回答】		
回答	回答数	比率
1 1人	1,107	61.3%
2 2人	578	32.0%
3 3人以上	120	6.6%
回答総数	1,805	
NA(無回答)	184	

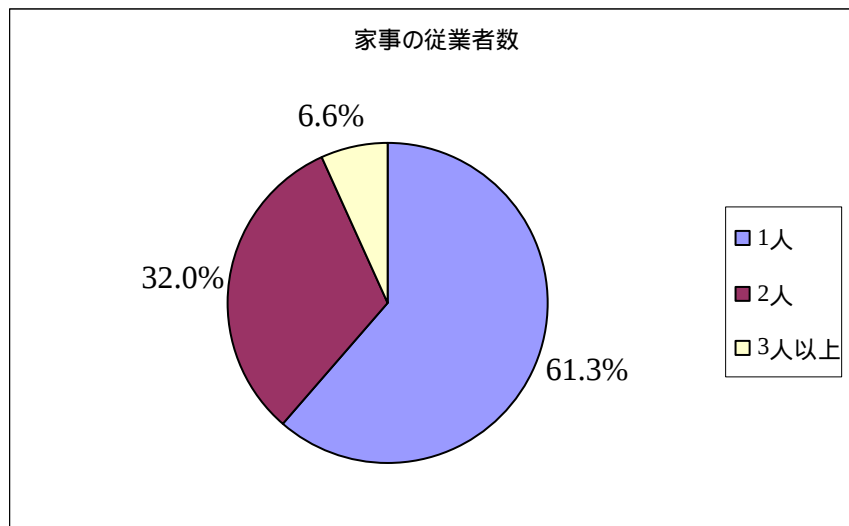


図 3.26.1 家事従事者数

z 3 - 2 7 . 居住年数

問 27 現在のお住まいの居住年数

1 . 1 年未満 2 . 1 年以上 5 年未満 3 . 5 年以上 10 年未満 4 . 10 年以上

- ・ 現在の住まいの居住年数は , 10 年以上が 66.9%と 2/3 を占めている。
- ・ 1 年未満は 3.6%と少ない。

表 3.27.1 居住年数

[択一回答]		
回答	回答数	比率
1 1年未満	65	3.6%
2 1年以上5年未満	281	15.5%
3 5年以上10年未満	255	14.0%
4 10年以上	1,214	66.9%
回答総数	1,815	
NA(無回答)	174	

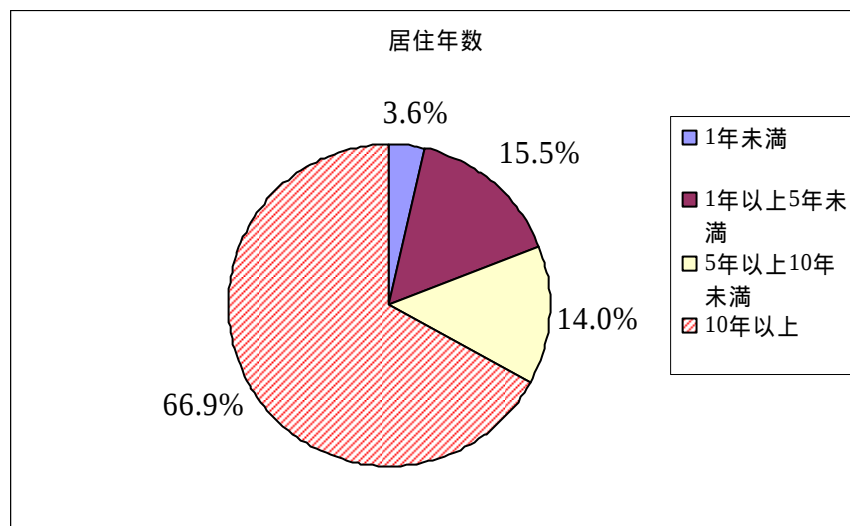


表 3.27.1 居住年数

問 28 住居形態

・回答者の住居は、「一戸建て」が 71.2%と最も多くなっており、以下「分譲マンション」10.7%、「賃貸アパート・マンション」9.5%の順であった。

【折一回答】

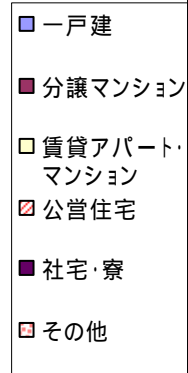
NA(無回答)

図 3.28.1 住居形態

問 29 水の用途（特に水を多く使う業務をされている場合は，その他の欄に具体的にご記入ください。）

・水の用途は、「家事用のみ」が 92.6%と最も多く、「家事と事務所・店舗の兼用」が 5.7%となっている。

【折一回答】

NA(無回答)	259
---------	-----



図 3.29.1 水の用途

3 - 3 0 . 給水方式

問 30 お住まいの給水方式

- 1 . 直結方式（水道管から住宅まで直接給水する，一戸建てや受水タンクのない中高層住宅など）
- 2 . 受水タンク方式（一旦受水タンクに水を貯めて給水する，中高層住宅など）
- 3 . わからない

- ・ 給水方式は，「直結方式」が 74.8%と最も多く，「一戸建て」71.2%（問 28）より 3.6 ポイント高い。

表 3.30.1 給水方式

【択一回答】		
回答	回答数	比率
1 直結方式	1,333	74.8%
2 受水タンク方式	349	19.6%
3 わからない	100	5.6%
回答総数	1,782	
NA(無回答)	207	

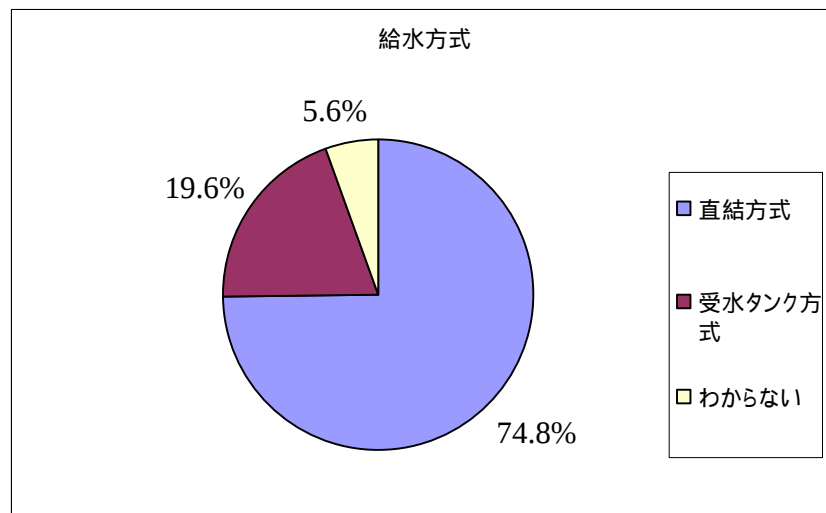


図 3.30.1 給水方式

資 料 編

資料 1 「水に関するアンケート」票



資料 1

水に関するアンケート

記入方法

- ・このアンケートは、ご家庭での水の使用状況をご存知の方にご記入をお願いします。
- ・回答は、この用紙に直接ご記入ください。
- ・回答は、選択肢の数字（及び文字）に○印をつけてください。（ ）内へのご記入は、できるだけ具体的をお願いします。
- ・回答と返信用封筒に、お名前やご住所のご記入は不要です。
- ・回答は、同封の返信用封筒により平成 17 年 12 月 15 日までにご返送ください。切手は不要です。

本アンケートに関するお問い合わせ先

京都市上下水道局総務部総務課 経営企画担当（井上，山川）

〒601-8004 京都市南区東九条東山王町 12 電話 672-7709（FAX 682-2711）

〔水道水の利用状況についてお伺いします。〕

問 1 ご家庭での、最近の水道水の使用状況について、それぞれ 1 つずつお選びください。

〔記入例（ア）洗濯回数（1 週間に） 1. 0 回 2. 1～3 回 3. 4～6 回 ④. 7 回以上〕

（ア）洗濯回数（1 週間に） 1. 0 回 2. 1～3 回 3. 4～6 回 4. 7 回以上

（イ）風呂回数（1 週間に） 1. 0 回 2. 1～3 回 3. 4～6 回 4. 7 回以上

（ウ）シャワー（1 週間に） 1. 0 回 2. 1～3 回 3. 4～6 回 4. 7 回以上

（エ）炊事回数（1 日に） 1. 0 回 2. 1 回 3. 2 回 4. 3 回以上

（オ）洗車回数（1 箇月に） 1. 0 回 2. 1～2 回 3. 3～4 回 4. 5 回以上

（カ）散水回数（1 週間に） 1. 0 回 2. 1～3 回 3. 4～6 回 4. 7 回以上

問 2 問 1 の項目の中で、以前（この 5 年間）と比べて、使用される水道水の量が増えたもの、減ったものはありますか？当てはまるものをすべてお選びください。理由もご記入ください。

〔記入例 ②（ア）洗濯（イ）風呂（ウ）シャワー ③（エ）炊事（オ）洗車（カ）散水
（減った理由 家族が減ったから，食器洗い乾燥機を買ったから）〕

1. 増えたもの（ア）洗濯（イ）風呂（ウ）シャワー（エ）炊事（オ）洗車（カ）散水
（増えた理由）

2. 減ったもの（ア）洗濯（イ）風呂（ウ）シャワー（エ）炊事（オ）洗車（カ）散水
（減った理由）

3. 増減なし

問 3 ご家庭での、最近の水道料金（下水道使用料を含む。）を、おわかりになる範囲でご記入ください。（「水道使用水量のお知らせ」にも載っています。）

1. 2 箇月で約 _____ 円

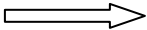
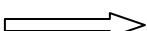
〔使用水量がおわかりになる方はご記入ください：2 箇月で約 _____ m³〕

2. わからない

裏面に続きます。→

〔節水についてお伺いします。〕

問4 節水をしていますか？どちらかをお選びください。

1. している  問5～6へ
2. していない  問8へ

問5 （問4で「1. している」を選ばれた方のみ）

節水している理由は何ですか？最も近いものを1つお選びください。

1. 節約のため 2. 環境に対する配慮
3. なんとなく 4. その他（ ）

問6 どんな方法で節水していますか？当てはまるものをすべてお選びください。

1. 節水機器を使う 2. 風呂水を2日以上使う
3. 風呂水を洗濯や散水に再利用する 4. シャワーを小まめに止める
5. 歯磨き時に蛇口を止める 6. 食器を溜め洗いする
7. 無洗米を使う 7. 米のとぎ汁を植木に使う
8. できるだけ井戸水を利用する 9. 雨水を貯めて利用する
10. その他（ ）

「1. 節水機器を使う」を選ばれた方は問7へ、それ以外の方は問9へお進みください。

問7 （問6で「1. 節水機器を使う」を選ばれた方のみ）

どんな節水機器をお使いですか？当てはまるものをすべてお選びください。

1. 食器洗い乾燥機
2. 24時間風呂（循環，ろ過装置付き）
3. 節水型洗濯機（風呂水ポンプ付き，シャワーすすぎ，ドラム式など）
4. 節水型シャワー（手元操作ボタン付き，1回押し自動停止水栓，節水形状ノズルなど）
5. 節水型トイレ（10年以内に設置した便器は洗浄8～6リットルの節水型が多い）
6. 節水型蛇口（1回押し自動停止水栓，センサー検知式など）
7. 雨水貯留施設・タンク
8. その他（ ）

問9へお進みください。

問8 （問4で「2. していない」を選ばれた方のみ）

節水していない理由は何ですか？最も近いものを1つお選びください。

1. 衛生的な生活に水は欠かせないから 2. 水道料金を気にしていないから
3. 手間が掛かるから 4. なんとなく 5. その他（ ）

次頁に続きます。→

問9 (ここからは、再び全員の方)

今後、利用しようと考えている節水機器はありますか？当てはまるものをすべてお選びください。(機器の説明は問7を参照してください。)

- | | | | |
|------------|-----------|---------------|------------|
| 1. 食器洗い乾燥機 | 2. 24時間風呂 | 3. 節水型洗濯機 | 4. 節水型シャワー |
| 5. 節水型トイレ | 6. 節水型蛇口 | 7. 雨水貯留施設・タンク | |
| 8. 特にない | 9. その他(| |) |

〔浄水器についてお伺いします。〕

問10 ご家庭で、浄水器を使用されていますか？どちらかをお選びください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 使用している | 2. 使用していない |
|-----------|------------|

〔飲み水についてお伺いします。〕

問11 「水」を飲むときは、どのような水を飲めますか？当てはまるものをすべてお選びください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|--------------|
| 1. 水道水をそのまま | 2. 水道水を一度煮沸してから | 3. 浄水器を通してから |
| 4. ペットボトルなど市販の水 | 5. 井戸水・湧水 | 6. その他(|

問12 京都市の水道水の味を、どのように思われますか？最も近いものを1つお選びください。

- | | | | | |
|----------|-----------|-------|--------------|-----------|
| 1. おいしい | 2. ややおいしい | 3. 普通 | 4. あまりおいしくない | 5. おいしくない |
| 6. わからない | | | | |

問13 京都市の水道水について、気になることはありますか？それぞれ1つずつお選びください。

(ア) 塩素(カルキ)臭

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. 気になる | 2. やや気になる | 3. あまり気にならない | 4. 気にならない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

(イ) カビ臭や生ぐさ臭

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. 気になる | 2. やや気になる | 3. あまり気にならない | 4. 気にならない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

(ウ) さび・赤水

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. 気になる | 2. やや気になる | 3. あまり気にならない | 4. 気にならない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

(エ) 鉛製の給水管

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. 気になる | 2. やや気になる | 3. あまり気にならない | 4. 気にならない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

(オ) 受水タンク(主にマンション、ビルで水道水を一時的に貯めておく装置)

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. 気になる | 2. やや気になる | 3. あまり気にならない | 4. 気にならない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

(カ) 水道水のもととなる琵琶湖の水質

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. 気になる | 2. やや気になる | 3. あまり気にならない | 4. 気にならない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

(キ) その他、気になることがあれば、下記にご記入ください。

(

裏面に続きます。→

〔水道事業についてお伺いします。〕

問 14 今後の水道事業に、どのようなことを期待されますか？当てはまるものをすべてお選びください。

1. もっとおいしい水道水をつくること。
2. 鉛製の給水管を取り替えること。
3. 受水タンクを衛生的に管理するよう、管理者に指導すること。
4. 古い水道管や施設を取り替えて、水道水を毎日安定して届けること。
5. 地震のときにも水道水を確保すること。
6. その他（ ）

〔下水道サービスについてお伺いします。〕

問 15 日頃、下水道や水環境について、気になることはありますか？当てはまるものをすべてお選びください。

1. 自宅や付近の浸水
2. 市内河川の水質
3. 淀川や大阪湾など下流域の水質
4. マンホールや雨水ますなどからの臭い
5. 下水道管の陥没、地震による施設の故障
6. 雨水の有効利用
7. 特に気になることはない
8. その他（ ）

問 16 京都市上下水道局では、下水道について次の取組を重点的に行っています。ご存知のものや聞かれたことがあるものを、すべてお選びください。

1. 大雨が降っても浸水しないように、道路の下などに雨水を流したり貯めたりする施設を造っていること。（浸水対策）
2. 市内の河川や下流域の水環境をより良くするため、一部の地域で降雨時に汚水が雨に混ざって川に流れ出る仕組みを改善していること。（合流式下水道の改善）
3. 市内の河川や下流域の水環境をより良くするため、通常の処理では除去しにくい下水中の窒素やリン、色などを取り除き、よりきれいな水にしていること。（下水の高度処理）
4. 下水道管や雨水ますが詰まったり臭いがしたりしないように、定期的に清掃していること。（下水道の維持管理）
5. 下水を流したり処理したりする機能の低下を防ぎ、地震にも強くするため、古くなった下水道管や施設を取り替えていること。（施設の改築・更新、耐震性向上）
6. 大雨による浸水の緩和や雨水の有効利用のために、雨水を貯めるタンクや雨水を地中にしみ込ませる施設を普及させていること。（雨水貯留・浸透施設の設置促進）

〔水道料金・下水道使用料についてお伺いします。〕

問 17 水道料金と下水道使用料は、合算して2箇月に一度お支払いいただいています。この水道料金と下水道使用料について、どのように思われますか？最も近いものを1つお選びください。

1. 高い
2. やや高い
3. 適正
4. やや安い
5. 安い
6. わからない

次頁に続きます。→

【広報についてお伺いします。】

問 18 水道や下水道に関して、お知りになりたい情報は何か？当てはまるものをすべてお選び
ください。

- | | | |
|---------------|----------------|--------------|
| 1. 水質や臭い | 2. おいしい水の飲み方 | 3. 上下水道事業の財政 |
| 4. 工事や断水のお知らせ | 5. 水に関するイベント情報 | 6. 特にない |
| 7. その他（ | | ） |

問 19 インターネットを利用して上下水道局のホームページをご覧になったことがありますか？
1つお選びください。

- | | |
|----------------------------|------------|
| 1. 時々見ている | 2. 見たことがある |
| 3. 見たことがない（インターネットは利用できる。） | |
| 4. 見られない（インターネットが利用できない。） | 5. よく知らない |

[参考 上下水道局のホームページアドレス... <http://www.city.kyoto.jp/suido/main.htm> 又は
京都市のホームページ「京都市情報館」(http://www.city.kyoto.jp/koho/ind_h.htm) から
「暮らしと環境」の「水道・下水道」をクリックするとご覧いただけます。]

【自由意見】

問 20 水道・下水道に関するご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

最後に、アンケート結果を集計・解析して統計データとして使用するために、お客さまや、ご家族についてお伺いします。 当てはまるものを選び、○印をつけてください。

問 21 お客さまの性別

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問 22 お客さまの年齢

- | | | | | |
|-----------|-----------|----------|----------|----------|
| 1. 19 歳以下 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 | 4. 40 歳代 | 5. 50 歳代 |
| 6. 60 歳代 | 7. 70 歳以上 | | | |

裏面に続きます。→

問 23 お住まいの行政区

1. 北 区 2. 上京区 3. 左京区 4. 中京区 5. 東山区 6. 山科区
7. 下京区 8. 南 区 9. 右京区 10. 西京区 11. 伏見区

問 24 ご同居の家族人数（記入者を含む。）

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人 6. 6人以上

問 25 ご同居の家族構成（記入者を含む。）

1. 単身 2. 夫婦のみ 3. 親と子（２世代） 4. 親と子と孫（３世代）
5. その他（ ）

問 26 炊事，洗濯などの家事の従事者数

1. 1人 2. 2人 3. 3人以上

問 27 現在のお住まいの居住年数

1. 1 年未滿 2. 1 年以上 5 年未滿 3. 5 年以上 10 年未滿 4. 10 年以上

問 28 住居形態

1. 一戸建て 2. 分譲マンション 3. 賃貸アパート・マンション
4. 公営住宅 5. 社宅・寮 6. その他 ()

問 29 水の用途（特に水を多く使う業務をされている場合は、その他の欄に具体的にご記入ください。）

1. 家事用のみ 2. 家事と事務所・店舗の兼用
3. その他（ ）

問 30 お住まいの給水方式

1. 直結方式（水道管から住宅まで直接給水する，一戸建てや受水タンクのない中高層住宅など）
2. 受水タンク方式（一旦受水タンクに水を貯めて給水する，中高層住宅など）
3. わからない

アンケートへのご協力、ありがとうございました。今回、お客さまにご回答いただいた内容は集計・分析し、これからもみなさまにより良い上下水道サービスを提供させていただくための大切な情報として活用してまいります。

なお、アンケート結果につきましては、京都市上下水道局ホームページで公表する予定です。

ありがとうございました。同封の封筒にて、ご返送ください。